夕刊 滿洲日報 二月二十四日

政局安定後の政府愈よ公約政策の實現に努力

あすの閣議にて協議決定の上 首相の名に於て聲明

【東京廿四日發電】政局の安定と共に政府は豫て公約せる政策の實現に努力し之に關しては二十五日午後濱口首相の名を以て聲明書を發表することゝなつた、而して政府の實現すべき公約政策は過日の選擧戰當時濱口首相以下各閣僚黨幹部が全國各地に於て强調したる

一、金解禁善後措置
一、不景氣の挽回と失業對策
一、關稅善後、國際貸借の改善、社會政策樹立の實現
一、産業合理化問題
一、經濟界の立直し
一、選擧革正、綱紀肅正

等の諸項目であるが、此等の方策に關しては既に機關の設置を見たものもあるが至難のものが少くない從つて之が道程及び結果は直ちに國民の信頼に反響するものであるから政府は二十五日の閣議に於ては此等重要問題につき協議することゝなり同時に臨時議會の召集期につきても正式決定をなし陣容を整へて選擧後第一回の議會に臨むことゝなつた、而して

受難時代 に逢着した政友會の奮激も想像に餘りあり今後の兩派爭闘は益々深刻となりて政府與黨は政友會の隱密裡の倒閣策謀を警戒すべきものであるとして濱口首相は黨出身閣僚及び黨幹部懇談會に於て協議するはず

兜の緒を締る與黨

一層黨の統制に留意す

【東京二十四日發電】今回の政戰に政府與黨は終始堂々と野黨を壓しながら絕對的大勝を以てゴールに入るに至つた、政友會が慘敗の苦杯を滿喫して聲無きに反し、民政黨は文字通り狂喜の絕頂に在り濱口內閣の磐石と政局の安定を祝してゐる、殊に政府としては衆議院に於ける此大勢力は直に貴族院に反映し今後の操縱は何等意とするに足らず又對樞密院態度についても特に心勞すべき要も無く好轉するものと見られてゐる、卽ち政府今後の行手は坦々たる道を行くに似たるものである、然し政府及び與黨としては此歡喜の絕頂に潛む顚落への危險を充分戒心すべきで濱口首相は此點に關して諸閣僚政務官並びに黨員に對し機會有る毎に注意を喚起しつゝある、卽ち二十三日午前中に訪問したる伊澤多喜男、堤康次郎、中村啓次郞、降旗元太郎、太田關東長官等に對しても一々此旨を語り二十五日の定例閣議、更に近く開かれる黨大會に於ても注意する筈

無産派戰線統一へ

大衆黨ゆうべ聲明書を發して 全民と合同機運釀成

【東京廿四日發電】今回の總選擧の結果無産黨が慘敗を喫したとは無産戰線に一大センセーションを捲き起してゐるが其敗因が現在の分裂狀態に在るは明かで之を機會に再び無産黨合同運動の機運が起らうとしてゐる、然し現在の狀態に在つては數黨の漫然たる合同は絕望の外なく實際問題としては接近せる二黨の合同により依次第に合同の機運を釀成することゝなる模樣で先づ全國民衆黨と日本大衆黨との合同交渉が近く開始される模樣であり、大衆黨では二十三日夜聲明書を發し左の如く述べてゐる戰線統一の障碍なりし地方政黨の全廢は統一戰線への新らしき光を投ずるものである

右傾化による大衆の信頼失墜

無産派慘敗の一因

【東京廿四日發電】最少限度十二三名の當選を豫想された無産議派は第一回普選の八名にも劣る僅か五名を得たのみで無殘な敗北を遂げた、此慘敗の原因として擧げられるは

一、無産黨分裂時代の絕頂に達し理論的根據を去つて必要以上の分裂をなし、意識的に對立候補を立て鋒先を既成政黨よりも同士打に集中したこと
一、政府の言論抑壓が極めて緩く無産黨の反撥の機會が與へられなかつたこと
一、各黨共前回の總選擧に於ける財政的苦痛がなほ癒えず選擧費用に窮してゐた

等であるが、なほ特に進出を自他共に許してゐた社民黨の不成績の最大理由は同黨の指導權を握つてゐる松岡駒吉、西尾末廣氏等一派の同黨右傾化への努力卽ち實質上第二ブルジョア黨への顚落が大衆の信頼を失墜せしめたことに在ると見られてゐるのは最左翼大山勞農黨首の當選と對比して面白い現象を見せてゐる

安達內相靜養

【東京廿四日發電】總選擧を終へた安達內相は廿四日午前十時半東京發橫濱グランドホテルに赴き選擧の疲れを癒やすため今日一日だけ靜養した

中小商工業者及び失業者救濟が急務

大平副總裁の政局談

仙石總裁は三月中旬歸任豫定

內地の總選擧も愈々終了したが民政黨の壓倒的大勝は一般國民も恐らく意外の感を與へられたことであらう、政府黨の豫想としても二百四十名見當であつたらしいが斯く

過半數を 勝ち得たことは現政府の主義政策を支持して實行せしめやうといふ國民一般の自覺の結果が此處に至つた譯であるから政府としても國民の此信頼によつて思ひ切つた政策を實行するは結構なことである、然し中小商工業者の極度な疲弊、失職者の激增もあることだから此點に留意して緩和、救濟の策をとつて行くことも必要である、金解禁による國民の緊縮總動員も極めて順調に運び懸念された金解禁も大體好結果であるので今後は努めてその

緩和策を 採ることにならうと思はれる、無産黨の慘敗は一政黨としての指導者がなきため候補選立から同志打ちとなり共倒れを見たがこの苦い經驗から今後は何等か形式をかへて行くことであらう、政府黨の大勝利から仙石總裁の歸任期が早くなるだらうとは思はれぬ、滿鐵事業の各種問題及び滿蒙問題に對する政府との詳細に亘る打合せは選擧後であらうから殊更に歸任を早められるやうなことはなく矢張

三月中旬 頃だらう、職制改正の如きも改正のための改正でなく滿鐵事業遂行のための改正であるから、社員としてもさうビクビクする必要はなからうと思ふ、滿洲關係の候補者は政民何れを問はず非常な好成績のやうでないか小林絹治君の惜敗には同情する

政局安定は外交に好影響

關東廳の異動は近く決定 太田關東長官車中談

【國府津特電二十四日發】太田關東長官は小林秘書官、佐藤理事官他二氏帶同、二十四日神戸發の香港丸で歸任すべく二十三日夜九時四十五分の急行で東京發西下した

記者が國府津まで見送ると何しろ今回の總選擧が政府與黨は豫想以上の大勝利に終つたので長官も流石に上々機嫌、濱口さんぢやないがいつになく謹嚴な顏をくずして喜色を滿面に浮べ「さあ君の健康を祝さう」とウイスキーをすゝめつゝ語る

今度の總選擧は全く好い都合に行つた、これで政局も當分安定だ、ナニ、民政黨は豫想以上の大勝利だつて、そんな事はないさ現に安達さんもうまく行けば

二百七十 は取れると言つてゐたよ、其作戰が巧く實現したといふわけだ、豫想以上と言ふのは語弊があるね、そんなことはまあどうでも好いとして政府黨にとつて此好成績を收めたのは全く國民大多數が濱口首相の人格、力量に信賴し、現內閣の主義政策に共鳴し、その施政方針を是認したためだ、この一兩日間における東京市內の大衆の人氣を見ても國民がいかに政府を支持してをるかが餘りに明白にわかる、由來街上の大衆など言ふものは兎角

反政府に 傾きたがるものだが今度ばかりは全く其反對だ、もつて其反面如何に政友會が國民の怨府となつてゐたか解るね、何にしても濱口首相の所謂强く明るき政治が此處に益々其光を放つわけだ、今日も滿洲から或る人が電報を打つて、我國の政局安定し滿洲にも强く明るい政治が出來ると喜んで來たがまことにその通りだ、之からこそ相當期待してもらつて好い今度は四月十日頃まで任地にをつて出來るだけ滿洲の種々相を見究め特別議會までに上京するそして大いに新施設計畫を實現する積りだ、勿論在滿邦人の

期待に副 ふやうに懸命に努力する、然し相當の時日を與へてもらいたい、如何なる仕事も右から左と言ふわけには行かない、神樣でない以上はねへ……之で我政局が安定すれば日支間の關係も此度一層好轉するだらう、政局の不安定は國交上に色々の惡い影響を及ぼすのが常だ、其意味において今後强く明るい我國の態度が中華國民に理解せられ萬事好都合に行くとすれば日支兩國のため結構なことだ、大連民政署長の後任は取敢えず水谷地方課長に事務代理を命じて置いた、また殖産課長他二三缺員を生じたが此際

人事異動 をやるかどうかやり方ではさう動かさんでも濟むだらう、內地からまたつれてくるかどうかと言ふやうなことは今言ふ可き限りではない、何れ任地に歸つてから萬事きめることにするつもりだ

軍縮會議にも好影響があらう

阪本俊篤男の政局談

【東京二十四日發】選擧の結果に見て何よりも政局の安定が期待出來ることを喜ぶ、政府の大勝は田中內閣の失政に對する國民の憤慨が未だ消えて居ないとも見られるが、かうまで兩派が違つて來ると現內閣の緊縮政策が或程度まで國民の間に理解されてゐるのではなからうか、財界の不安は政局の不安にも反映してゐたのであるが之も除かれる、更に軍縮會議にも相當好影響があらう、我七割主張はいづれの內閣たるを問はず主張せねばならぬ處であるが我國の總選擧の結果は歐米列國の注視してゐたところであるから政府の大勝は甚だ結構である

走馬燈

動亂(其四)

荻川

日本は昔から支那との提攜を欲してゐる、列强が競ふて侵略主義に立ちしとき、東洋の安危、國家の存亡を氣遣ふて、どれほど支那に此提攜を勸めたものか、尤も其最初は消極的に、受動的にひたすら列强の侵略を喰止めんとしたものだが、支那は此提攜を肯じなかつた、それで日本も止むを得ず單獨このことに當つて、今日支那に日本の特權が存立するこそ、此結果に外ならぬだけは、先づ以て支那の承認を得て置かねばならぬ。

◇

列强の侵略に對し日本は、國防に專心した、東洋の平和に努力した、そうしてどうやら列國が侵略の魔手を東洋からひきこめ始むるや、こゝに再び支那と提攜して、東洋の勢威を世界に伸展せしめんことを欲した、これも畢竟するに、自己防衞で、それが消極から積極に、受動から發動に移つたまでのこと、これでなくちや意義ある國家の存立を保ち得ないのである、併し支那はそれにも餘り賛意を表しなかつた。

◇

世界大戰の時なんぞは、聯合與國の誘ひもあつたが、日本は勸めて勸めぬいで、終に支那を其聯合與國側に加擔せしめ、之が爲に參戰借款までを提供して惜まず、亦其間に與國側の露西亞が瓦解するや、之に對し共同防敵なる手段を執へ、此協定は成立したが、支那は之を守るに忠ならで、幾もなくして之を廢棄す、其結果は如何に、若し本協定を或る必要時まで存續せしめしならば、現在の如く外蒙を、ロシヤに委ぬるなんかの間拔けは出來なかつたと思ふ。

◇

加之あの共同防敵を、支那が疎にせなんだならば、露西亞共産主義の侵入を防ぎ得て、革命に悲慘事が伴はなかつたとも思はれ、此悲慘事を擧ぐれば、數限りもなく、今になほ身の毛のよだつを覺ゆる、亦其革命動亂とて、現在までは續かず、東支鐵道を中心に、搦つた採んだの露支紛爭も、夙くに其跡を絕つたであらう、更にあの共同防敵を積極に活して使ふたならば日露支三國の關係を、ロシヤの反省を促し得て、今日以上良好に進めてたかも知れない。

けふの寫眞

(上)東京府下のある選擧投票所 (下)淸き一票を投じて投票所から歸る選擧の總指揮安達內相

軍縮會議決裂せん

準備の不完全が原因 英保守黨機關紙發表

【ロンドン二十四日發電】保守黨機關紙デーリー、エキスプレス特別通信員グリンウオール氏はロンドン會議は決裂したとて左の如く發表した

海軍會議は決裂し一九三五年まで閉會する事となつた、赤國の公式代辯者は多分余の此聲明を否定するであらうが然し之は事實である、海軍會議は一九二七年ジユネーヴ會議同樣失敗に終つた、失敗の原因は準備の不完全にある日佛米伊の四國被招請國は會議地ロンドンに到着して議事目的の準備なきを知つて驚いたのである、グランデイタリー全權は最早や羅馬から歸つて來ないであらうし、佛國も打ち續く內閣の危機に直面し危機は尙ほ相當續くであらう、此間日本は徐ろに氣を生じて居る、斯くて五ケ國は決裂の原因を他に轉嫁し相互に他を責めながら此會議を終るであらう

部隊檢閱の序に充分視察しやう

けふ來連の坂部中將語る

陸軍砲兵監坂部十寸穗中將は砲兵中佐大島浩氏、同大尉橋本淸光氏と同伴、滿洲に於ける海城及び旅順の駐箚砲兵隊並に朝鮮各地の分駐砲兵隊の定例檢閱を行ふ爲廿四日入港あめりか丸で來連した、サロンに坂部中將を訪へば物靜かな口調で語る

大正十三年に陸軍大學教官時代學生をつれて來た、その時分の記憶は薄れたがこの埠頭なぞ隨分立派になつたものだ、當時は長春、ハルビンまで行つたが今回は滿洲では海城と旅順だけで朝鮮經由歸省するつもりである今朝巧く間に合へば午前十時の列車で直ちに北上し海城部隊の檢閱を了へ改めて旅順に來る樣にしてゐる、目的は單なる檢閱に過ぎないが滿洲は特殊な土地柄であるから充分注意して視察して置かうと思つてゐる

尙一行は上陸と共に十時の列車に間に合はすべく大連驛に急行したが因にこの一行とは全然別行動であるが同じくあめりか丸で陸軍二等主計正高木六郞氏が大連、天津等の陸軍運輸部の事務視察の用務を帶び來連した(寫眞は坂部中將)

露支交渉の提案建議

北滿要人赴寧

【ハルビン特電二十四日發】張作相氏の爵辰祝賀のため特別行政長官張景惠、海軍副司令沈鴻烈、工科大學長劉哲、丁超哈綏司令其他多數の支那側首腦者多數は南下遼寧に向つた、尙支那側の傳へる處によれば今回の張作相爵辰祝賀を機會に東北四省の軍事、財政及び南京政府との關係に對露問題等の重要會議が開催される由で、東北航務局王理堂、王時澤、江防艦隊長尹祖蔭等松黑航行關係者も赴寧したので多分露支正會議に提案される本問題に就いて東北政府に建議するであらうと

模範農場設置案募集

滿洲農事協會では今回懸賞で關東州內及附屬地に於ける模範農場設計案を募集することゝなつたが第一案は八町歩、第二案は十五町歩で締切五月末日、賞金一等百圓、二等五十圓、三等三十圓であると

沿黑龍鮮支人の入國取締

【ハルビン特電二十四日發】支那側は沿黑龍州から追放されて來る鮮支人がいづれも共産主義の洗禮を受けてゐるとの解釋から彼等の入國者に對する取締內命を發したそれによると沿黑龍州から來たものは宿泊を許すことはできない、直に官憲に報告せしめ官憲は嚴重彼等を調査し、若し隱蔽するものあれば逃避罪に問ひ處罰せよと云ふのである

人事

▲菊竹實藏氏(滿鐵鄭家屯公所長)廿四日朝來連ヤマトホテルへ
▲二村光三氏(滿鐵社會課長)沿線出張中の處廿三日歸任
▲金井章次氏(同衞生課長)醫院事務檢閱のため二十三日沿線へ
▲山崎元幹氏(滿鐵文書課長)二十四日午後旅大往復
▲藤井十四三氏(滿鐵秘書役)同上
▲田中千吉氏(大連市長)新任挨拶のため二十四日赴旅
▲坂部十寸穗氏(砲兵監)廿四日入港あめりか丸にて來連
▲大島浩氏(砲兵中佐)同上
▲橋本淸光氏(砲兵大尉)同上
▲高木六郞氏(二等主計正)同上
▲石關自助氏(三井倫敦支店員)同上

大觀小觀

觀樂きわまつて哀情おほしといふ。民政黨、戒心の秋。

◇

政友會、例の暴露戰術による干涉沙汰もさることながら、自らの過去に鑑み、既成政黨なるものゝ更生に精進すべきではないか。民政黨も同斷。

◇

いはゆる非既成政黨、熱湯を滿喫せしめらる。

◇

支那ででもあつたら兎に角、今日の日本では、まだ未成政黨に政權は託せぬといふところではないかな。

◇

議會政治を否認せぬを、せめてもの事としてゐるではないか。

◇

勝つて驕らず、敗けて閉口たれぬこと。政戰は總選擧のときのみに存するにあらず、强く、明るく正しい政治は常に要求さる。

天氣豫報

二十五日(西の風)晴一時曇

各地の溫度

	十一時	昨日最低
大連	二、二	〇、〇
旅順	一、九	零下二、〇
奉天	一、二	同 一、三
營口	〇、九	同 二、三
長春	零下三、四	同 一〇、一

暴警戒解除 午前九時三十分南滿洲附近の暴風警戒を解く

原田耕一、田邊三槌兩氏 けふつひに起訴さる

村田、庵谷兩前理事 小林、吉本兩取引人 不起訴處分

五品事件の大團圓近づく

大連財界に一大センセーションを捲き起した原田氏一味の五品事件も遂に大團圓に近づいた——大連地方法院檢察局では事件發覺以來寢食を忘れて峻烈な取調べを開始し、强制處分により舊前屯刑務支所に收容中の五品前理事長原田耕一、商品信託事務田邊三槌兩氏を十數回に亘つて取調べ、更に五品取引人組合長小林庄五郎、取引人吉本政吉、前理事村田懿麿、同庵谷忱の四氏を業務横領被疑者として召喚取調を行ふと同時に、多數證人の訊問と關係帳簿の押收調査の結果、原田、田邊兩氏の罪狀に對しては動かすべからざる確證を握るに至つた、而して小林、吉本兩取引人の行爲は相當疑惑を以つて視らるべき筋合にあるが、兩氏は單に機械的に原田氏の行爲を代理してゐたといふ程度に止まり村田、庵谷前理事は同事件に何等關係なきこと判明するに至つた、依つて檢察局では二十四日午前十時原田、田邊兩氏を引出し、最後的取調べを行つた結果、午後一時に至り關係被疑者の處分を左の如く決定、豫審に附した

起訴

五品前理事長 業務横領 原田耕一
商品信託事務 同 田邊三槌

不起訴

業務横領 五品取引人 小林庄五郎
同 五品取引人 吉本政吉
同 五品前理事 村田懿麿
同 五品前理事 庵谷忱

なほ株取引人大澤龍次郎、小今井五品東京出張所主任及び政友會代議士門田新松氏等の被疑事件は別個に取調べられることゝなつた

初めに約三十萬圓の大損失を蒙つた際、大澤氏はこれが追證徵收のため自から來連し、約五萬圓の不正行爲による現金を持ち歸つた事實等が擧げられてゐる模樣であるが、一方小今井出張所主任は原田氏の意を受けて、大澤株式店との仲介をなし屢々金錢の取受にあづかつたと云はれ、兩氏の起訴收容は免れぬものと見られてゐる

田邊三槌氏

大澤、小今井氏の收容は免れまい

召喚された大澤氏代理人と小今井氏取調べらる

既報の如く大連地方法院檢察局の召喚狀により二十四日入港のあめりか丸にて來連した東株取引人大澤龍次郎の代理永井恭太、前五品取引所東京出張所主任小今井茂元の兩氏は、同日午後一時檢察局に出頭、第二調室にて池內檢察官の取調べをうけたが、大澤氏の罪狀は原田氏の背任横領事情を知つて株式賣買に從事し、原田氏が昨年

新代議士門田新松氏に二萬圓授受の疑ひ

取調べの進展にともなつて意外な方面に飛火か

原田氏が不用意に口をすべらせたことより、總選擧に山形縣第二區より出馬當選した政友會代議士、元五品理事長門田新松氏に對し濃厚なる疑惑が掛けられるに至り、既に大連地方法院池內檢察官より召喚狀が同氏の下に發せられてゐる、而して門田氏は目下病氣の故を以つて直ちに來連出來ぬ事情にある模樣であるが、遠からず出頭取調べを受けるものと見られてゐる、門田氏に掛けられた

疑惑の 點は詳かでないが探聞するに、同氏は昭和三年二月の總選擧に際し、選擧運動費として當時五品理事長の原田耕一氏から金二萬圓を授受したといふ點にあり、無資產の原田氏から大枚二萬圓を支出させるが如きは、明かに門田氏に犯意あつたものと推定され、取調べの進展によつては門田氏の身邊も危險視されてゐる、而して使途不明の金額數萬圓に對し原田氏は今日まで口を割らなかつたが、門田氏に渡した二萬圓も當然このうちに含まれてゐる模樣で、なほ行方不明の金額の

使途に 就いては多大の疑ひが深められつゝあり、取調べの進展に連れては意外な方面に飛火せぬとも限らぬ情勢にある

小日山武夫氏結婚

滿鐵理事小日山直登氏令弟武夫氏と同社建築課長青木二郎氏令孃千代子さんとの結婚披露宴は二十三日午後六時からヤマトホテルに開かれた、新郎は大連汽船勤務であり、新婦は東京成女高等學校の出身である

原田耕一氏

埠頭ビルに危い天井

埠頭ビル舊館では昨夏失火後これが修改善に鐵道事務所工務係が主となつて當り漸く最近全部の完成を見たが、如何なる理由でか折角塗り立てた廊下の天井膝が今にも落下しそうな狀態にある箇所を數箇所發見したので、曩には海務局無局宿直室の天井落下事件もあつた事とてその儘放置して置くわけにも行かず、昨今ではこれが工事監督の不行屆きに關する責任問題すら起き樣としてゐる倚工務係では取敢ず廊下天井を再び塗りかへる事となり、廿四日より折角美しく塗られた廊がドロ〳〵に汚されてしまつた

奉天、濟通兩船 濃霧で入港遲る

廿四日午前入港豫定であつた大汽上海、青島內の定期船奉天丸は上海より青島の間において劇しい濃霧に襲はれ豫定より一日遲れ二十四日午前九時青島に入港、從つて大連港着は明廿五日午前に變更を見たと、なほ大汽天津航路の定期船濟通丸も濃霧のため遲れ廿四日午前入港豫定が午後九時頃に變更したと

自動車强盜

邦人を襲つて射殺す 奉天葵町の出來事

【奉天特電二十四日發】廿三日午後六時半ごろ奉天葵町三番地河合百々之助（三一）方に三名組の强盜が押入り主人の腰に盲貫銃傷を負はせて拳銃三挺彈丸若干を强奪して自動車に飛び乘り城內方面に逃走した、犯人搜査中である、河合は豫て禁制品を取扱ひその取引の關係上の兇行らしく本人は今朝死亡したが、それまで口を緘して一切語らなかつたと

佐藤選手優勝

比島庭球試合單試合に

【マニラ二十三日發電】比律賓テニス大會男子シングルス決勝戰は佐藤、布井兩日本選手の對戰となつたが結局左のスコアーで佐藤選手が優勝した

佐藤 六—二、六—一、二—六、六—三 布井

今津博士來連

大阪今津化學研究所長、佛國理學博士今津明氏は朝鮮經由陸路、二十四日朝着連した、今津博士は十年ぶりの來滿であるが今回は保健衞生と國富增進は緊縮の第一義といふモットーで大に害蟲驅除を滿蒙方面に宣傳すると

滿洲陸上競技有段者發表

けふ滿洲體育協會で

滿洲體育協會では廿四日左の如く本年度陸上競技有段者の氏名を發表したが、昨年度競技會に一度も出場しなかつたもの及び優勝しなかつたものはそれ〴〵昨年度の段位より一段づゝ下げて發表されたものである、即ち百米突の仲田、高障碍の星名等は昨年度競技會に出場しなかつたゝめ、また百米の小數賀、五千米の永谷等は參考記錄を出し得なかつたゝめ一段づゝ下つた、なほ來る五月廿五日のハンデーキャップレースには今回發表の段位を使用される事になつた

百米 ▲四段仲田周一▲三段今井利武▲二段田中稻夫、同田中盛一、同田島滿男、同杉崎勇、同小數賀源一郎、同岡健次、同中村槃▲初段入江征記、同田中禾、同坂本良富、同廣瀨六郎、同酒井政則、同地崎實、同佐川親雄、同三好壽、同柴田、同星名泰、同柴田義敏、同割先擧、同石村哲夫、同綿織英夫

二百米 ▲四段岡健次▲三段小數賀源一郎▲二段仲田周一、同田中稻夫、同田中盛一、同田島滿男、同浦野勇▲初段地崎實、同今井利武、同石田小五郎、同柏木寶丸

四百米 ▲四段岡健次、同濱田常盛▲三段松重秀雄▲二段柏木寶丸▲初段小林武生、同石田小五郎、同三隅一三

八百米 ▲五段濱田常盛▲二段堀鑛一郎、同三隅一三▲初段永谷壽一

千五百米 ▲四段永谷壽一▲二段濱田常盛、同山下寛一、同保井壯二▲初段成毛侃爾、同金光秀三、同堀鑛一郎、同奥井安吉

五千米 ▲四段永谷壽一▲三段仲本忠利▲初段横山茂雄、同八重樫榮太郎、同山下寛一

一萬米 ▲四段永谷壽一▲三段仲本忠利、同山下寛一

高障碍 ▲五段鶴岡鶴吉▲二段田島滿男、同星名泰、同柏木寶丸▲初段樋口晴次、同城市武三郎、同仲田周一

走高跳 ▲二段柴田義敏、同石井鉄三▲初段鶴岡鶴吉、同山崎滿男、同最上義滿、同横川、同大崎安二、同高県勝凱、同晴山、同西本桂一、同湊川捨三、同原年勝、同佐治龍助

三段跳 ▲五段柴田義敏▲三段柏木寶丸▲初段今井利武、同星名泰

走幅跳 ▲四段田中禾▲三段柴田義敏▲二段野田剛一郎、同富田（工大）同上倉藤一、同寺井龍一、同湊川捨三、同岡健次▲初段藤田（工大）同比企（醫大）同西本桂一、同伊藤清八郎、同進藤正之、同洪炳化、同杉山岩夫、同佐々木三、同佐川親雄、同錦織英夫、同古家誠一、同最上義滿、同寺井龍一、同近藤正元、同工藤喜世治、同星名泰

棒高跳 ▲四段伊藤清八郎▲三段坂正一、同田島滿男▲二段四田良知▲初段日根野峰三郎、同石井鉄三

砲丸投（十六封度）▲二段横井金次、同白石達也、同須藤直章、同樋口晴次、同上倉藤一、同吉岡正隆、同川野達也▲初段山田

砲丸投（十二封度）▲二段川野達也、同須藤直章、同柴田義敏、同小林武生▲初段西村清太郎、同西村良一

圓盤投 ▲三段白石達也▲二段川野達也、同横井金次▲初段上倉勝一、同三上、同村上（工大）同中西榮八、同伊藤清八郎、同山口克彦、同白水清、同横田亨、同三好壽

槍投 ▲三段川野達也、同岡田勝義、同伊藤清司、同小林武生▲二段山田茂勝、同峰尾南久、同野上（工大）同横井金次▲初段星名泰、同瀨川克巳、同佐川親雄

國語と地歷

大連商業男子部の試驗科目決まる

大連商業男子部の入學試驗はいよ〳〵廿五、六の兩日に亘り紅葉町本校に於て施行されるが試驗科目は抽籤の結果國語科と地歷科に決定した

お母さんの顔に移る…… 可憐な少女の一喜一憂

けふ旅大一齊に施行された女學校の入學試驗

州內各高等女學校の入學試驗は過般無試驗入學を許された三百名を除いた殘りの二百三十四名及び高女第二志望者の六十三名について二十四日午前九時より旅順、大連三女學校において一齊に行はれた、當日可憐な少女等は憐れと心配に

小さな胸 をふるはせつゝ保護者や出身校先生等に附添はれて試驗場に入つた、先づ九時より讀方の試驗に始まり受驗者は皆鉛筆を忙しさうに動かしてゐる、問題は今までに比してずつとやさしかつたらしく十五分位で書き上げてしまふ者もある、次いで十時二十分より理科の試驗が始まり、午後一時より身體檢査が行はれた、廿五日には無試驗入學者の身體檢査が行はれる、附添人控所に愛兒の成績を氣遣つてゐる父兄や先生等は試驗が終つて出て來た子供を捉へて「どうだ〳〵」で子供の一喜一憂が直ちにお母さんの顔に移てゆく

教へ子の 學校の內申で志願者の八割も採つて了つて殘部の三百人許りに試驗をして、しかも八十人しかとらないのだから苛酷な話だ、また無試驗の部、試驗の部なんて子供の腦裡に一種の階級的な觀念を注ぎ込むこんな方法は面白くない「いや當局では成績のよい生徒は平常努力してゐるからといふ證據で筆記試驗を省いたのださうです」とは控室で父兄の對話……今回の

考査方法 について彌生高女の澄田校長は語る

試驗問題は規定通り六年の教科書から出したものでしかも教科書の教材のまゝですから大へんやさしいものです、科目は二十二日旅順高女の佐藤校長が抽籤の結果決つたもので三校から出し合つた問題から適當と思ふものを選んだのです

◇—入學試驗場の內と外—◇ けさ彌生高等女學校で

試驗問題

讀方（一時間）

（一）左ノ文ヲ讀ンデ（イ）（ロ）ノ問ニ答ヘナサイ

富貴は人のねがふ所なり然れども正しき道によるに非ざれば我之に居らず貧賤は人のいとふ所なり然れども正しき道によるに非ざれば我これを去らず

（イ）之ハ何ヲサシテキマスカ　答

（ロ）これハ何ヲサシテキマスカ　答

（二）左ノ文ニマチガツタ文字ガアツタラソノ右ニ正シイ文字ヲ書キナサイ

（イ）成積物を正頓する

（ロ）作年植付をした檜苗は五十本であつた

（三）汽車でドイツの國內にはいつたのは朝まだほの暗い頃でしたがもう沿道の田畑には農夫が鍬を振つてをり又工場といふ工場には盛に黑烟が上つてゐましたこれはイギリスやフランスなどでは見られぬ光景で今更ながらドイツ人の勤勉なのに驚きました

右ノ文ニ「今更ながらドイツ人の勤勉なのに驚きました」とアリマスガドンナ事ガラニ驚イタノデセウカ　答

（四）左ノ文ニヨクナイ所ガアツタラソコヲ消シテソノ右ニ正シイモノヲオカキナサイ

商業は之に從事する商人だけを利するものである商人たる者はよく共同生活の眞意義を辨へ品質のよい品物をなるべく安價になるべく敏速に供給して廣く公衆の爲を計つてはならぬ

（五）電車、競馬場、郵便局、馬車、博物館、公園、圖書館、銀行、學校

右ノ中デ（イ）「修養機關」ハ何々デスカ　答

（ロ）「娛樂機關」ハ何々デスカ　答

理科（一時間）

1・イカハスミブクロヲドンナ役ニタテルカ

2・知ツテヰル水成岩ノ名ヲ三ツカケ

3・ハヤク走ツテヰルト急ニ止レナイノハナゼカ

4・池ヤ川ナドノ水底ガ淺ク見エルノハナゼカ

5・電信線・電話線・電燈線ニ銅線ヲ用ヒテアルノハナゼカ

◇◇死の北極探險◇◇ 寫眞は氷雪に埋つた北極圏内に棲息する猛獸海象狩を行ひエスキモーが數頭を射止めて碎氷船に引揚げにところ（本日から演藝館上映）

愈よ本日から 慰安映畫會開催
本紙讀者は割引優待

本社販賣部主催の演藝館における讀者慰安映畫會はいよ〳〵本日より向ふ一週間毎日晝夜二回開催され非常な興味を以て歡迎されつゝあるが、販賣部にては西部愛讀者のために三月一、二日の兩日間沙河口劇場に於ても慰安映畫會を催し演藝館同樣に優待割引をなすことになつた、上映々畫は既報の如く決死的冒險によつて北極の世界を描き出した「死の北極探險」六卷及び帝キネ時代劇の革新第一回作品として注目された市川百々之助主演の「傳奇刀葉林」白刄亂舞篇十卷に帝キネ現代劇高津愛子主演「暗黑の街」六卷を加へる事となつた、本紙讀者は昨夕刊三面刷込みの割引券を持參すれば階上八十錢を四十錢に階下六十錢を三十錢に優待する

畸面座の 内容充實
新同人部員 十名を推薦

本は滿洲日々新聞に連載された志野羊吉氏作「墜ち行く人々」に決定した旨を發表し今週火曜日より練習を開始することを申し合せたた同時に演出部員に會員七名を推しまた同人として總務部に高松鶺効果部に川田曉、脚本部に白藤六郎の三氏を加へ更に陣容を充實した

畸面座にては昨廿三日午前十時より大日活食堂に於て小會を催し新に募集した會員の顏合せを行ひ席上會規及び第一回ラヂオ放送の脚

ラヂオ

大連（二十五日） 自午前十一時相場（特產、錢鈔、株式、相場）▲自午後〇時三十分相場（特產、錢鈔、各地相場）ニュース▲自午後三時三十分相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）ニュース▲自午後七時（神明高女の夕）（一）ニュース（二）挨拶（大連神明高等女學校）石川校長（三）合唱（イ）「朝」弘田龍太郎曲（ロ）「晝」同（ハ）「夜」園山民平曲（同）一年有志（四）獨唱「枯木原」園山民平曲（同）相良靜子（五）ヴァイオリン獨奏「金婚式」マリー曲（同）桑波田百合子（六）合唱（イ）「雨」ピー、ブリス曲（ロ）「新子守歌」山田耕作曲（ハ）遊船「滿洲中等唱歌」（同）二年有志（七）獨唱「秋の夕」滿洲中等唱歌（同）伊藤美代子（八）ピアノ獨奏（リッチエカバレリー、オウバーチウスッペー曲（同）小林初子（九）合唱（イ）「淺黃の着物」新作唱歌（ロ）めくらとんぼ（同）（ハ）笑ひの國」楠三一郎曲（同）各學年有志（一〇）同「天地創造」ハイダン曲（同）三年有志（一一）ピアノ獨奏（ナンビュー、ミスター、エイチ、ハズ曲）（同）西村敦子（一二）獨唱「隅田川」梁田貞曲（同）灘波絢子（一三）合唱（イ）戰死者を弔ふ歌（アカデルト曲）（ロ）ローレライ、メンデルソン曲（同）四、五年有志（一四）料理獻立（一五）天氣豫報

東京（二十五日） 自午後六時二十五分講演「自然時代の日本」公爵大山柏▲長唄「賤機帶」（唄）松島庄三郎（同）杵屋佐一郎（三味線）杵屋勝七郎（同）杵屋佐之助（笛）望月萬藏（小鼓）梅屋金太郎（大鼓）柏伊三郎（太鼓）望月吉三郎▲ヴァイオリン獨奏ヴァイオリンと管絃樂、ヴァイオリン獨奏ニコライ、シフエル、ブラウトAK交響樂團（指揮）近衛秀麿「ヴァイオリン協奏曲、チャイコフスキー作、第一樂章アレグロモデラート、第二樂章アンガンテ、第三樂章アレグロヴイヴアチッシモ▲探偵大衆物語代頭巾第三席栗島狹衣

◇◇右門捕物帖◇◇ 大衆作家佐々木味津三原作の「右門捕物帖」のうち三番手柄の血染の手型を千惠藏プロで日活の辻吉郎監督が片岡千惠藏と梅村容子のコンビネーションで製作したもの（本日から大日活上映）

第十一回滿日勝繼碁戰（高本氏二回勝三回目）
四子 高本吉郎氏
二段 大磯義勇氏

○八一への十三 ●八二ロの十四 ○八三ロの十二 ●八四ロの十八
○八五への十四 ●八六ロの十五 ○八七への十五 ●八八への十六
○八九ロの十九 ●九〇イの十八 ○九一への十六 ●九二ニの十五
○九三トの十二 ●九四チの十四 ○九五トの十五 ●九六トの十四
○九七への七 ●九八ニの七 ○九九への三 ●百への六

—【5】—

スクリーン漫談 異夜駄話（いやだわ）
A・やぶへび奇譚
大日活 白藤愛光

（一）

抑々吾々の存在が世界に類例のない一元的價値なんだ。と、偉さうに云つても、トーキーの襲來から吾々は擲くとも「藝術家」といふ自己讚を、根こそぎ奪はれて了つたのだ（然し僕は昔から說明者が文藝美術と並行するやうな藝術家だなどとは夢にも思つたことはない）待て——だが、未だに東京にも、大阪にも、吾々は第八藝術のアーチストだと自讚してゐる猛者があるから可笑しい。

その昔、といつても、震災五年ぐらゐ前の話だ。

時の警視廳は、雨後の筍のやうに繁殖してゆく辯公氏の多きに驚愕して、整理を斷する一法として說明者全部に「三等遊藝稼人」の鑑札を、强請的に下附しやうとした椿事があつた。

實に寢耳に水の辯公諸子には椿事だつた。忽ち輿論は轟々と渦卷いたことは云ふまでもなかつた。

「警視廳もひどいや、吾々第八藝術家に對して、遊藝稼人と同視してその鑑札を下すとは言語道斷だ宜しく撤回すべしだ」

其處で、その頃一流と謳はれてゐた西村樂天、染井三郎、玉井旭洋といふやうな藝術家が、擲つて警視廳に出頭して嚴談に及んだものである。すると、皮肉屋揃ひの警視廳側では、その撤廢理由を諒として直ぐに廢案し、その替り、「映畫說明業」といふ一科目を設けて試驗の上營業を許可しやうといふ事に決着した。

さア事だ。全東京の辯公が受驗制度と確定して狼狽したことは痛ましいほどの姿だつた。早速尋常小學校の教科書を買ひこんで俄に勉强するものもある。舞臺では一流と折紙をつけられてゐる人が百科全書と首引きを始めるといふ喜悲劇が至るところに演じられて來たのであつた。

そして未だその頃は、所謂辯士と素白の二派に分別されてゐて、各々學識程度にも大差があつた。そこで當局は、說明者を甲種とし科白者を乙種として受驗せしめることにしたのである。

果然、試驗の結果をみると、そこに後世を飾るやうな珍答案が續々と机上に山載された。

その一例を擧げてみると

問 プロレタリアとは何？
答 英語なり、風呂へ入れたりやといふ意味なり。

問 處女地とは何の意味？
答 未だ嫁にゆかない娘の、たくさん集つてゐる所なり。

問 露西亞の首都は何處？
答 ニューヨーク。

等、等々である。

その試驗制度に禍ひされて、幾何の說明者が、泣いて失職しなければならなかつたか……實に、驚るべき先輩辯士諸公の無謀自讚がなほ今日まで各府縣で執行される毎季々々の試驗に、珍談ゴシップの種をまかしめてゐるのである。

詰り簡略な樣式で常に易々と入つた營業權を、藪を突いて蛇を出して了つた譯である。南無阿彌陀佛（完）

【凸版は筆者の漫顏】

民政内閣の安定とわが經濟界の前途

財界有力者は語る

景氣か？不景氣か？政友か？民政か？財界建直しのスローガンを掲げて激戰三旬に亘る政戰は去る二十日を以て終り結果は民政黨は一般の豫想を裏切つて二百七十四名の絶對多數を獲得して斷然他派を壓倒し去つた斯くて政界は安定した、而して財界の建直しは民政黨の日頃の公約を遂行することにある、それにつき滿洲財界有力者は左の如く語る

望むところは諸政策の遂行

現内閣の前途は多事多難

村井商議會頭語る

政治のことは判らぬが田舍の財界人として政界が安定したことは喜ばしい、政友會慘敗の原因はその放漫政策が厭がられ疑獄事件が祟つたのではあるまいか、殊に從來牢乎たる地盤として誇つてゐた地方農村の戰蹟は益々此感を深くする、一方民政黨は人格者の濱口首相を戴き比較的眞面目であることが民意に映つたのであらう、然し現内閣の將來は相當多事であらう

何となれば金解禁後の善後措置や産業合理化問題は擧國動員的運動に屬し、募債打切主義も果してどの程度までに徹底し得るか、一方國民は深刻な不景氣に直面し飽く迄隱忍自重し得るか、政府は非常の決心を以て善政を布き國民の後援支持を受くることによりてのみ絶對多數黨の眞價を發揮し得るであらう

財界の基礎確立

今後は政策の遂行

平田國際專務談

國民は不景氣に呻吟し、一日も早く景氣の恢復を望むの情切なるものあらんも我國今日の實情よりすれば消費節約、緊縮整理の方策を除いては他に何等施すべき政策はなきものとみて宜しからう、從つて

今回の**總選擧に**於ける政府與黨の壓倒的勝利は即ち國民が現下の經濟難局より脱脚せんが爲めに處したる濱口内閣への信頼の現れであるといへる、これによつて政局は全く安定したのであるから、現政府としてはその發表したる八大政策を思切つて實行するであらう萬一政府にして之を實行し得ざるが如き場合は國民の信頼は直ちに喪失すべきものとみられるから、政府としては飽くまで所信の斷行に勇往邁進すべく、これが爲めに緊急缺くべからざる金解禁斷行後の處置に對して

萬遺憾なきを期するであらうことは言ふ迄もなき所であつて、かくて我が財界の基礎は愈々確立さるゝに至るであらう、只それ迄に達するには不景氣は愈々深刻を加へ、殊に今年末に於ける國際貸借が如何なる結果を來すべきかは最も重要視せらるゝであらうし、更に産業の合理化によつて生ずる失業對策に對して如何に善處すべきか等政府の努力に期待する所は多大である、先づ政局が安定して國民一致協力して進むべき方向が明らかになつたことは喜ぶことであらう

政府の眞劍な努力に信賴する

官民協力不景氣を打開せよ

山口郵船出張所長談

我國現下の不景氣は一時的の原因によつて招來せしめられたるものではないから、政府の更迭如何によつて景氣、不景氣を生ずるものではない、勿論濱口内閣も金解禁前措置のための緊縮整理によつて愈々不景氣の度を加へたことは否まれぬが、世界的の不況が因をなしてゐるときに當つて我國だけが獨り好景氣を來さしめる如きことは極めて

困難である、隨つて内閣の更迭によつて景氣を約束せらるゝが如きは當初より期待し得たかつたものであらう、只吾々として政府の眞劍なる努力に信賴すると共に官民相携へて此の不景氣を打開し國力の充實に向つて精進すべきであらう、即ち政府與黨が大勝して現内閣の地位鞏固を加へたことは財界にとつては非常に喜ばしきことゝ信ずるものである

更に緊縮を實行したい

輪組聯合會理事長 神成季吉氏談

濱口内閣も絶對多數を擁したので相當續くだらう。我々商人には安定といふことが最も好ましいことだ、總選擧の結果直に滿洲財界に影響を及ぼすやうなことはないと思ふ、然し濱口内閣の大方針たる緊縮政策は益々強調されるであらう、無論それは伸びんがため縮むのであり、我々としても緊縮の緊要を痛感してゐる折柄之を可及的に如實に實行したいものである、殊に外國商品や贅澤品を抑へ國産品消費を心掛けることが最も望ましいことゝ思ふ

不況打開に協力せよ

瓜谷商店主 瓜谷長造氏談

今次の總選擧に於ける民政黨の壓倒的勝利は敵も味方も寔に意外とする所であらう、是迄十何回から總選擧を通じて今回程民政黨をして勝たしめたいとの國民の要望が熾烈であつたこと先づあるまい、兎に角政府與黨の大勝によつて政局が安定したことは財界にとつて喜ばしい、金解禁の如きはその政策上少し時期を早めたものと思はれるが愈々政府の基礎が確立した以上は、これが善後措置に對して

一層眞劍に努力すべきであらう、同時に又一般財界に於ても此の不況の打開に對して協力するを辭せないであらう、かくて現内閣の所謂前途の光明は招徠されるものではあるまいか、吾々の如く滿蒙の第一線に立つて働くものに於ても現内閣によつて利權屋の横行を排撃し眞に滿蒙の地に即して眞劍に財界發展のために進んで努力することが出來ると思ふ

解禁の後始末に

政局安定は喜ばしい

津久井三井物産支店長談

吾々の立場としては政民何れが勝利を得るかは問題とする所でなく只現下の經濟難局に直面せる我が國情よりして政局の安定が最も望ましき所であつた、今次總選擧の結果にして政民兩派の開きが十名や二十名程度であつたならば政局は依然として不安を呈し國民の歸趨は明らかとならず徹底的の整理は困難となり國民の困窮甚しきを加へ、延いては對外信用を失墜するに至るかも知れぬ、然るに政府與黨たる民政黨が壓倒的の多數を以て

勝利を傳したことは政局に些かの不安なからしめ、現内閣は思ひきつてその政策を實行することが出來るであらう、即ち現内閣の緊縮整理消費節約によつて物價は下落し輸入は減少し國際貸借の改善が期し得られかくて財界の基礎が確立されるに至るであらう兎に角我國多年の懸案であつた金解禁を斷行したのは濱口内閣であるからこれが後始末は矢張り濱口内閣をしてやらしめたいとは何人と雖も希望する所に違ひない、即ち此等の點から考へて民政黨の大勝は寔に喜ばしきことゝ言はねばならない

財界は落付から

滿洲にも影響ない

武安鮮銀支店長談

百名の開きは意外であつた、政界の安定は財界安定の一支柱となりそれに濱口内閣は眞面目だから財界も落付くだらう、財界でも眞面目といふことが最も好ましいことだ、若し政友會が絶對多數を占めてゐたら公約の手前、相當人爲的景氣挽回策を講じて無理な政策が行はれたかも知れぬ、選擧の結果滿洲財界や銀行方面に對する直接の影響はない、鮮銀としても何等從來の方針に變化を來すことはない、濱口内閣の當面の大問題は金解禁後に於ける善後措置であらう固より官民一致の擧國的努力を要するもので當分の不景氣は甘受して堅實な基礎と實力を固めねばならぬことといふまでもないさせねばならぬと言ふ觀念が選擧に反映したことは國民として寔に力強く感ずる次第である

國民として力強い

正隆銀行支配人 山本豐吉氏談

民政黨が壓倒的な勝利を得たことは部分的にみれば政友會の選擧方針が消極的であつたとか無産黨が濫立したためとかの原因も數へられるであらうが根本的にはやり大衆の民政黨内閣に對する信望が強かつたためで濱口首相の眞面目さと穩健なる政策に共鳴した結果であらう、そして金解禁によつて國民一般が眞面目になり、國際的な日本の立場をハツキリ理解し財界眞の立直しを行ふには民政黨内閣を支持してその堅實な政策を遂行

個人商店に苛税

ソ聯邦の國營化政策

個人的の商工業を一切封鎖して國營機關をもつて何處までも統制せんとするソウエート聯邦では特に極東市場と直接の關係にある沿黒龍州及後貝加爾一帶に於ける露支人の個人商工業者を一掃するに努め對外的にも國營貿易と國營のコペラチーグにより内外の調節を計ることになり一九三〇年度には沿海州浦鹽、ハバロフスク其他に於ける鮮支人の個人商店を總滅せしめる目的のもとに昨年度に比して約倍額に相當する國税を賦課するに至つた、尚沿海州、黑龍州に於て昔獨商クンストアルベストと覇を爭つてゐたチウリン商會の支店はこれがために既に閉鎖してゐるが極東委員會の命じた税金を納入せぬとの理由で支店の在庫品は適當に競賣に付し全部税金として沒收することになつた

三案を携へて近く當局へ陳情

特産關係營業税の引下げ方について

特産三團體の減税問題は屢報の如くであるが、其後中西油房、荻原取引人、照井重要物産各代表者は種々協議を重ねて來たが、申告に手加減を加へて貰ふ等の微温な方法でなく、左の具體的三案を作製し一兩日中に三氏打揃ひ關東廳を訪問し陳情をなすことに決定した

一、營業税は別に(例へば特甲と云ふが如き)税率を定め、低率に引き下げて貰ふこと

二、取引税は現在賣買總價額の萬分の二であるが、それを萬分の一位に引き下げて貰ふこと

三、現在の如く賣買總價額で税率を決定すると手數が非常にかゝるので一車單位にして貰ひたい

昨年中における北滿油房は良好

歐洲向大豆の安値こ

浦鹽經由杜絶で市況不振

(承前) 次に北滿産豆粕の輸移出高を見るに昭和三年の五十二萬八千二百七十四米噸に對し昭和四年は五十五萬三百四十三米噸九を示し差引二萬二千零六十九米噸七の増加を示して居る、即ち左表の如くである

▲昭和三年(單位米噸) 東行 南行

▲昭和四年 東行 南行

以上を綜合するに、内地の豆粕需要減、相場安を示したるに拘らず北滿としては反つて輸出の増加を示して居る、次に油房の經營狀態を見るに大手筋は原料の青田買又は其他の先物買付を爲し居たるもの多かりしため、原料大豆の漸落にて損失を蒙りたるものが多かつたが、中小企業者は資金關係より値下りより來たる損害を受けず何れも近年になき好成績を納め得たと傳へられて居る、今左に昭和四年中北滿油房の製産高を示せば次の如し(單位車)

一、哈爾賓及同市附近 東和四九九、永和盛八、義昌信六一七、振昌盛一一、永順盛一七三、義生昌六九(一)裕大一、永聚祥七九五、裕大〇、源成永三〇二、義豐祥一九九、春生厚二五八、廣信和三一七、北滿二五三、源茂泰三五、永豐三、源祥東五六、萬興號四四三、廣信豐七、天興福八七五、廣記二四八、天豐東六八一、天興福六八庚通一五四、萬隆泉四、申通一七九、德成泉五、義增永一一一、鐸變一、永豐源五一、德增一七二、計五、二一七車……三、一六六、七一九枚

昭和四年は東支鐵道を中心とする露支紛爭事件を始めとして幾多の不良材料山積し哈市經濟界に激變を與へた年なるに拘らず、油房は比較的安全の地位に居り大體無事なるを得、相當の成績を示したることは不幸中の幸ひであつた

對消費組合全滿協議會

實業聯盟からも出席

滿洲實業聯盟では二十三日常任幹事會を開き來月二日湯崗子に於て對消費組合問題を協議する全滿洲議會に六名出席することを申合せた

黄塵

◇…大連市中の日本人で金持は五萬圓以上が三十七名十萬圓以上が五十八名と三井石田君の調査は先刻御披露の通りであるが支那側はもつと多いらしい。

◇…支那のやうな資本主義的經濟施設が幼稚な國では數千萬圓の資産を築くといふことは困難であるが數十萬圓程度はガラにある。

◇…正金の西山支店長の話によると大連でもこの程度の金持は可なり多く日本人よりも確實で頗る合理的な儲け方をしてゐると

◇…例へば同君の友人某支那人は確實に三十萬圓の資産と二三萬圓の年收があるが家賃六十圓の家に住つて頗る質素な暮し向ださうな。

◇…これによつても國際的な經濟戰で日本人が個人的に太刀打ち出來ないことが判かる。

手形交換高(廿四日)

	枚數	金額
金	九二枚	一、九六七、二〇三圓
銀	四三五枚	三、〇八一、六六一圓

市況

特産

銀安を眺め三品は強調

銀價の不勢を眺め大豆、豆油の三品は相關聯して上伸し先物は上海高に寄強調を示しアト賣續出し引けは區々となした、今日の油坊生産高は三十一軒千枚で操業工場は三十一軒

◇定期前場(銀建)

▲大豆(強調)

▲豆粕(強調)單位厘

▲普通大豆(出來不申)

▲豆油(強調)單位錢

出來高 十四萬五千枚

▲高粱(強弱區々)單位厘

▲包米(出來不申)

◇現物前場(銀建)

大豆(裸物) 出來高 百四十車

普通大豆(袋物) 七〇一〇 七〇一〇

大豆(袋込) 七一四〇 七一六〇

出來高 一車

豆粕 二四一〇 二四二〇 出來高 七萬枚

豆油 一九九五 一九九〇 出來高 五百箱

高粱 四七〇〇 四七二〇 出來高 七車

包米 四六〇〇 四六〇〇 出來高 五車

定期喰合高(廿三日帳入)(前日對比較△印減)

大豆 五三四七車 三六車

高粱 三四六六車 一二車

豆粕 二九四六千枚 七千枚

豆油 二二七五百箱 △一一五百箱

錢鈔

倫敦安で鈔票弱保合

今朝の海外材料としての倫敦銀塊は十九片十六分の十五と(十六分の一安)先物は十九片四分の三と(八分の一安)紐育休み、孟買は四十九留比二分の一と二分の一と(二分一高)滙中は七十二兩八〇、大洋は九十九圓三十五錢、日米は四分の一と(同事)米日休み、上海九十兩三と寄り九十一兩止めた、當市の銀價は弱保合を呈した

◇定期取引(單位…)

◇現物取引(單位…)

株

休日明けの大阪諸株はボンヤリ新東短期の寄は一圓六十錢安と低落を報じたが當市は依然無關心で氣配變らず平凡な納會相場であつた▲選擧の結果が民政黨に有利なら政局安定で多少買はれて來るかと豫想されてゐたが期待以上の好成績を眺めて新東が却つて低落を示すなどはどこまでも相場は皮肉なものである▲尤も今後濱口内閣は絶對多數を占むる與黨の力によつて既定政策を遂行する事が出來るわけで財界としては根本的には良い事であるが前途尚暫くは苦まねばならないといふ事にもなり市場の人氣がこの間の消息を冷靜に勘考してゐるためであらう。

新東低落乍ら當市不變

豆

休日明け今朝の定期は銀市の一圓豪割れを眺め懷して各品共に強調を呈したが▲高粱先物は上海高を眺め穀物商狀を辿つてゐたがアト賣物多く區々大引であつた▲又今朝は各品共に活氣を呈し定期の出來高も大豆四百九十車、高粱二百二十六車、豆粕十四萬五千枚豆油二萬九千枚といふ旺盛ぶり▲又現物大豆は油坊四十車、日清、三菱、豐年、鼎新昌、廣源泰、廣泰、東永茂で百車▲豆粕は秀生、勝間、鼎新昌、興毛東で七萬枚の手合せであつた▲近來特産方面は共通混保、米突法及びそれに税金問題等種々重なり各代表者は手不足の呈である▲減税問題も申告に手加減を加へる等の方法ではなく根本から税率を變化する意見に傾いた樣だ▲その方が將來の爲でもあり結構なことだと思ふ。

銀

海外材料としての銀塊は倫敦十六分の一安、孟買は二分の一高紐育は休み、孟買は二分の一高を入れ▲爲替は日米同事、米日休みを報じ上海標金は四百九十兩三と寄り九十一兩九と止めた▲地場鈔票は材料薄で商内少な

商品

前場

麻袋(保合) 産地鐵…

銀票の軟調に氣乘らず…

爲替相場(廿四日)

上海爲替情報

奥地市況(廿四日前場)

特産

現大洋票上場

開原取引所あすから

開原取引所では去る十五日、日華人組合より認可申請せる一、大洋票の上場一、重要物産の現物件等を二十二日認可なり來る二十五日本場より上場する事となつたと

信定款一部變更

大連取引所信託株式會社では今般…官の認可を得同社擔保及び…規定中左の通り改正し五月…後の受渡より之れを實施す…に決定した

…十五條第一項に次の一項を…

…日の翌日より起算して七日…内に滿鐵の定むる保管期間の…するものは受渡に提供する…得ず

…二十二條第一項に左の一項を…

…二十五條第二項の規定は本節…受渡に之を準用す

鮮銀券發行高

大阪株式

東京株式

大阪期米

東京期米

大阪綿糸

大阪棉花

神戸豆粕

横濱生糸

印度麻袋

市場電報

銀塊及爲替

棉花

滿洲日報

改造 三月號

改造社 東京市芝區愛宕下町 振替東京八四〇二三番 定價五拾錢 送料三錢

總選擧轉戰觀戰記

應援の弁から……政戰の巷から……卷頭言

- 激戰・總選擧の展望と批判
- 階級闘爭と無産派選擧
- 同志激勵戰記
- 無産黨の實戰記
- 金權の總選擧
- 滿洲から

- 應援の總選……
- 激戰の滿洲……
- 階級の同志……
- 同志の激戰……
- 激戰……無産……
- 總選……子婦人……

- 援戰……復興の勝利……
- 戰雜……念を粗景……
- 記錄……描戰記……

- 菊池寬
- 奥村甚之助
- 高橋長太郎
- 赤松克麿
- 古市春彦
- 織本貞代
- 小牧近江
- 向坂逸郎
- 大山郁夫

（以下は目次の縦書きを順に読む：）
應援……激階同激無金滿總……級志戰婦子員選……的使命さの學……援戰復讐勝利……に於ける利を景……戰雜木念粗……一じ選總實……記錄區て描戰記會ら……菊奥高赤古織小向大……池村橋松市本牧坂山……寬甚長克春貞近逸郁……助之太磨彦代江郎夫……郎……

インテリゲンツィアの歷史性と階級性……石濱知行
生活不安に沈淪する現代知識群の切實なる檢討。彼等の開くべき血路は何處？必讀文字。

軍縮會議の大觀……町田梓樓
各國全權の提案と其腹の底は如何

時評
- 總選擧の颱風一過……山川均
- 製絲工場の賃銀不拂問題……末弘嚴太郎

爛漫たる櫻花の下の大ストライキ……中西伊之助
大正九年市電大ストライキ!! 其指導者の白熱の文字を見よ。

百貨店の大接戰……福島兵庫
今や大百貨店間には猛烈な顧客爭奪戰。其内幕や如何

赤い廣場を横ぎる……田口運藏

細民金融の裏面……草間八十雄

東京第五區觀戰記……小堀甚二
大阪第四區觀戰記……村島歸之
無産黨對立候補區さへて分裂した典型的政黨の本場の漸く見觀戰地たる情勢二景

政戰の巷から……卷頭言
- トオキイ映畫の日本に於ける轉變錄……森岩雄

文藝時評……廣津和郎
政治的價値の文字に對する徹底的と情熱の所信と懷

創作
- 小說 父の活計……瀧井孝作
- 戲曲 スパイと踊子……村山知義
- 戲曲 正子とその職業……岡田禎子
- 小說 身の末……久保田万太郎

LIBER STUDIORUM……吉村冬彥

シンガポール軍港……伊藤正德

臺灣風景……林芙美子

總選擧展望……馬場恒吾

モルガン治下の銀行集中……小島精一

鴉片物語……高田義一郎

歌と詩
- 白音太來まで……川田順
- 牝鷄の視野……深尾須磨子

自然主義者としての本居宣長……長谷川如是閑

政治囚監獄の哀史……荒畑寒村

新刊批評

選擧に使った金……山浦貫一

同志レスルツスを案內する……前田河廣一郎

日露戰爭と第一ロシア革命……荒川實藏
一九〇五年のロシア革命

プロレタリア政治學の理論と實際……佐々弘雄

滿鐵王國論……武內文彬

社説

消費經濟の合理化

小賣商店は如何になる。これは世界的の經濟問題、社會問題である。資本主義的なデパートメントストアスが出來たり、尨大な消費組合などが出現すると、薄資、小規模の小賣商店は、自然壓迫を感ぜざるを得ぬことになる。この現象は、ひとり日本ばかりではなく歐米にありても然り、文化が進化を意味する以上、現在は常に過渡期ともいふべく、過去から現在へ現在から將來への瞬間の過程といふことも出來る。しかもスピード時代などと稱せられるだけ急テンポを以て、次ぎから次ぎへと進展して行く場合、小賣商店なるものも、この世界的潮流に洗はれぬといふ譯には行かぬ。

わが大連にありても、この小賣商店といふものが、社會的に、經濟的に、一つの研究題目とされざるを得ぬことになつて來た。勿論大連における小賣商店といふものは、直感的に、概觀的に、少しく多きに過ぐるといはれて來た。然るに最近においては、滿鐵社員消費組合といふものが組織化し、その上に連鎖商店などの出現あり、かてゝ加へて昨今の不景氣風は、一入、大連の小賣商店といふものを、問題として提起したやうな結果となつた。さればこの大連の小賣商店問題も、これを世界的傾向としての一般經濟組織上の問題、それから大連特有の局地的問題として考察することが肝要であらうと思ふ。

滿鐵社員消費組合なるものは、これを法律的に、また經濟純理論から檢討するときは當然に容認せられねばならぬところのものである。併しながら、これを地方的にまた實際問題として考察したる場合においては、相當、研究の餘地の存することを否む譯には行かぬのである。といふのは、その組織が、滿洲といふ特殊の經濟組織體系中にありて、餘りに尨大であるといふこと。この特殊の事情のみよりするも、邦人の經濟生活上、社會生活上、充分に考へさせられるべき問題である。換言すれば、滿鐵社員消費組合なるものには、形式上、些の缺陷がないにしてもその存在のために、それが整備すればするほど、その對外影響の深刻重大なることを見逃す譯に行かぬのである。

われ〳〵一般の消費者は、この消費組合が存在するがために一種の防風林、防波堤内に居るやうな氣持ちになり得る。それといふのは、一部小賣商店の物價といふものが、この防風林のために、暴利から保護され得るからである。自由競爭の小賣商店界といふものの非系統的ながら一種の相場協調が構成され、生産者の手から消費者の手への原則は中斷され、相當に高いものを供給させられるといふことになる。早い話が、この大連を一つの經濟生活の組織體とすれば、小賣商店の存在するだけの經費は市民全體にて維持せられるものとなる譯で、一般は相當に高價なものを供給させられることになるのである。

かくの如く考へ來れば、滿鐵社員消費組合なるものも、間接的には一般消費者に相當の効果のあつたとを否む譯に行かぬ。されぱといふて、この組合の存立、しかもそれが餘りに整備し過ぎてゐるの結果として、一般小賣商店界に影響するところの甚大なるとを看過し得ぬものがあるのではあるまいか。滿洲における邦人の消費經濟よりすれば、滿鐵社員消費組合なるものは尨大に過ぎ、邦人の消費經濟組織體系内に飽和消化し能はぬのである。問題は實にそこから起つて來る。それは滿洲といふ特殊の區域と事情との下に置かれてゐるからであらねばならぬ。

また一般小賣商人としても、新時代の經濟組織内にありて、自分といふものは如何なる位置に存在するものなるかを考察して見るの必要があらうと思ふ。而して場合によつては、もつと分業的に、專門的に商品を取扱ふやうなことも充分、考へて見るべきではあるまいか。自分の現在の位置を考へることなく、たゞ徒らに商賣敵のことのみを云々するは、決して賢明の方策であるとはいへぬであらう。消費經濟を合理化に導くことは吾人の要求するところである。

軍縮會議打切り說を否定は出來ない現情

佛國はその主張通らぬ限り幾回でも內閣を更迭か

【ロンドン廿四日發電】ロンドン會議打切說に對する日本側の意向は別電の通りであるが、フランス內閣が無事議會の信任を得ブリアン外務長官以下新全權の來着を見るもタルヂュ前總理聲明通りその方針を踏襲する事は既にショータン新總理が斷言した處であり、廿五日開會のフランス內閣が新全權を承認するとせばおそらく右方針を條件とすべく、若し會議にてフランス全權の態度がフランスに不利となるに於ては何時にても更に內閣を倒壞し先般のタルヂュの二の舞を演ぜられる形勢にあり果してしからば何時再び休會のやむなきに至るやも知れず、イタリー全權グランヂ氏はフランスの形勢決定迄ロンドンへ歸るを見合せるとの報があり會議が何時行はれるやも知れぬ、フランス內閣更迭により常に休會の脅威を感じつゝ續行されるのでは到底滿足な進行を見る事は出來ぬ譯で、かたがた之れら不安の形勢に於いて會議打切り說は全然之れを否定しがたいものがある

軍縮會議の前途

佛の新態度如何が運命を決す　わが方針は終始一貫

【ロンドン二十四日發電】デイリー、エキスプレスの會議打切說に就いては目下の處日本全權側にはまだ此種の情報は入つてゐないのみならず會議はまだ斯かる狀態に達してゐないと信じられてゐる、日本全權側では語る

佛新內閣の運命が二十五日の議會で如何に運ばれるか、其結果如何に依ては會議は更に一週間休會されるかも知れぬが佛新全權がロンドンに到着する前に此儘會議打切になるものとは信ぜられない更に佛新全權の態度如何又は佛新內閣が從來と異なつた聲明をするとなれば會議は茲に一轉換を來すべく或はその爲め會議決裂となるやも知れぬが此等は勿論豫想の限りではない、日米關係も双方一歩も退かず睨み合ひとなつてゐるがセッパ詰つた處迄はいつてゐず今後交渉の餘地は充分殘されてゐる、何れにせよ日本として飽く迄當初のプログラム通り最後迄踏み止まつて會議の目的達成に努めるのみである」

會議の前途は暗澹

日佛の主張强硬にして

【東京廿四日發電】ロンドン會議は開會以來一月となるが一こう進展せず一部の識者の非難漸くたかまらんとして居るが、今日迄の會議に徴すれば主力艦問題は日英米各意見の相違あるも代艦開始期を千九百三十六年迄延長せんとする點には大體意見の一致を見る可能性があると豫想されて居る、只米國の提案たる日米主力艦一隻の建造に至つては日英は素より米國內にも反對論あり撤回のやむなきに至るものと見られて居る、補助艦問題は未だ皆目目鼻がつかず英米が飽く迄六割を日本に押しつけんとして居るに對し日本は頑強に七割を固執し、佛國は佛伊均等を一蹴して七十二萬噸を要求し斯くて會議は佛全權の出揃ふまで休會の形となつて居るが、佛の新內閣の軍縮方針は前內閣と何等變る事なく頑強に自國の主張を固執するものと觀られ、會議の前途は暗澹たるものあり俄に會議の成果を豫斷するを許さぬものがある

萬黑龍江省主席辭任を申出

後任には鄒作華氏

【奉天廿四日發電】黑龍江省主席萬福麟氏は [illegible] 敗戰の責任を見たる責任 [illegible] ものであると而して既にその後任として鄒作華氏が擬せられてゐる

既に解決したる東支鐵の諸問題

通信權問題は請訓中

【ハルビン特電二十四日發】東鐵 [illegible] けて解決した問題は

一、ダリバンクを從來の收入預金銀行とし既に二百萬金留を預託した

二、東鐵商業部は全部舊狀に還元し上海天津も近く事務を取扱ふ

三、ロシヤ從業員より成るドルゴムは支那側の承認を得て復活する

四、管理局內に於ける各課の陣容は七月十日前に完全恢復した

五、圖書館及び觀測所も東鐵に還元しポグラ其他の支所も一層徹底的に擴張する

六、ソウエート子弟の教育機關は特區教育廳の錯認で復活しソウエート國籍の教師が任命された

六、北滿大豆の運行及び取引市場の研究を行ふと同時に品種を本國に送附し農事試驗場にて其特質を檢査しウクライナ地方への移植を研究せしめる

等其他經濟事情調査を行ふことに全力を注いでゐる、尙現在露支間の交渉條件となつてゐる東支の電信課復活に伴ふ管理權問題はロシヤ側は目下モスクワ本國政府に請令を仰いでゐるから不日何等かの解決をみるであらうと

東鐵の勞農側理事四名

【ハルビン特電二十四日發】東鐵理事會はエムシヤーノフ氏の理事長就任でロシヤ側はイズマイロフ、ダニレフスキー、セマノフスキーとエ氏の四名になつたが、イズマイロフ氏は多分理事長代理の職をエムシヤノフ氏に引繼ぎ本國に歸還し交通部の重要位置に就任するであらうと

濟南邦人保護の準備を整ふ

支那時局險惡に伴ひ

【天津特電二十四日發】時局は今や一戰を免かれざる形勢となり南北の大兵は山東南部、河南安徽境に雲集したが濟南居留邦人は戰々兢々として不安に襲はれてゐる、支那駐屯軍に於ては尙何等の命令には接してゐないが萬一の場合如何にして濟南居留邦人の生命財產を保護すべきかに就いて深甚の研究をつゝけ若政府より命令一下せば直ちに一個中隊を急派し最少範圍に居留民を收容保護すべき手筈を整へてゐる

電報戰は一段落し開戰を待つのみ

閻氏の討蔣宣戰布告

【北平二十四日發電】太原來電に依れば閻錫山氏の蔣介石氏に對する宣戰布告的通電は今日午後發するに決した、之を以て電報戰一段落となり開戰を待つのみとなつた

通電の內容

【天津特電二十四日發】閻錫山氏を始めとする反蔣派の聯名通電は新疆金樹仁、四川劉湘氏までを加へ各方面の有力者の署名を了つたが其內容は

兵は兇にして戰は危なり人民厭戰に苦しみ和平を酷愛すること擧國皆な然り、今や喘息未だ息まず復た兵燹に遭はむとす民心に違反して武力統一を圖らむと欲するも敢て成功せざることは暸々たり、况んや自らを薄くして人を責めるに厚きに於てをや、離心離德、四野惟だ時日曷喪の音を聞く、暴力は相加はれり已むを得ず武力を以て自衞するのみ而して一線和平の曙光を求む功罪自ら定論あり

即ち最高權威者が能く民衆を念ふて馬を懸崖に勒むや否やと說き蔣介石氏の最後の反省を促したもので即ち最後の宣戰布告で本日午後發せられるであらう

朱軍政部長

辭職を許さる

【南京廿四日發電】蔣介石氏は今朝閻錫山系の軍政部長朱受光氏の辭職を許可し、同時に朱氏に對し監視を附した一兩日中に正式發表

國民政府の閻氏討伐令

來月一日の執監全體會議にかけて正式に發令

【南京廿四日發電】國民政府は今日政治會議を開き閻氏の討伐令發令につき合法的手段を採るべく協議した結果、三月一日開會の第三次中央執監全體會議にかけ其の上正式發令するに決した、而して張靜江吳稚暉氏等の元老は尙時局の和平解決に一縷の望みを囑し、閻氏をたしなめると共に蔣介石氏をいさめて居るが、大勢は阻止しがたく右の發令を見ると共に閻蔣兩氏の一騎打は免れがたい狀勢にある

山西各軍の配置完了

津浦線方面

【北平廿四日發電】山西軍は既に京漢線鄭州、彰德間及び大名、曹州方面にかけて六個師の集結を終り、別に津浦線方面に三ケ師を集中々である、一方西北軍も洛陽に續々輸送されつゝあり、隴海線より津浦線西北から山東省境にかけての山西派各軍の配置は略完了した模樣である

の筈である

硫安增產計畫資料調査

【鞍山特電二十四日發】二十三日午前九時滿鐵本社業務課小澤宣義他二名來鞍し製鐵所において日曜にもかゝはらず千秋所長を始め矢野、梅根、砿[illegible]各課長、深水、水津氏と會見し數時間後、十九時五十三分發湯崗子に向つたが右は大藏理事を委員長とする硫安增產計畫調査委員會の幹事として小澤氏が資料蒐集のため來鞍せるものであると

支那側鐵道敷設計畫

【奉天二十四日發電】瀋海鐵路局では先年來興京淸源間に支線を敷設すべく研究中なりしが此程これが許可を東北交通委員會に申請した、而して許可あり次第直に測量を開始すべく準備を調へてゐるが尙齊克鐵路局に於ても楊家屯訥河間百二十支里の延長をなすことに決したと

滿鐵指定請負人

廿四日正式に發表

滿鐵工務委員會で銓衡中であつた滿鐵五年度の指定請負人は愈々決定し廿四日左の如く正式に發表された

▲新規加入　大連久保田勇、開原荒木太郎

▲成績不良にして除名處分を受けたる者　大連石田竹二郎、同蛭田福太郎、公主嶺丸山武雄、營口加來實

▲成績良好にして區域の擴張又は格上げされたるもの　大連池內市川工務所、長谷川組（但し地方部は縮小）草場又一、山下義雄、矢野組、山崎工務所（但し地方部は縮小）辻吉太郎、間瀨增吉、福井高梨組（但し鐵道部は縮小）榊谷仙次郎、鈴木玄吉

▲區域縮小者　大連千輪進、大庭仙三郎、奉天島田正人、撫順田中鶴太郎、營口福地太三、長春阿川甲一

上京委員

俵、江木の二大臣に陳情

昭和製鋼所設置期成同盟會上京委員より達した情報によれば、二十四日一行は俵商工大臣に面會し種々陳情するところあり、午後は江木鐵道大臣に面接したが、江木氏は關東州に特惠關税を施行せしめた有力な理解者でもあるので、委員は詳細に亘り陳情した模樣である、なほ關東州の水利分量は百七十八萬噸あるので、これを圖面に現し仙石總裁及び拓務大臣へ提出したが、近く閣議に掛けられる模樣であるので主務大臣にも陳情することゝなつた

仙石總裁

江木鐵相や銀行團と懇談

【東京特電二十四日發】仙石滿鐵總裁は廿四日午後三時鐵道省に江木鐵相を訪問、約一時間會談したが又同夜六時東京銀行俱樂部に於て滿鐵投資關係の銀行團の招待を受けて出席し、滿鐵諸問題及び滿洲銀行問題等につき懇談した

滿鐵新採用社員試驗

滿洲關係は三月

滿鐵新年度に於ける新社員滿洲關係の採用は工業專門學校卒業者十四名、旅順工科大學卒業者六名で尙哈爾濱日露協會學校、上海同文書院卒業生も幾分採用されるが此等は何れも目下各學校長の推薦を見つゝあるので其採用試驗は三月に行はれる筈である、因に工專工大等では滿鐵振向けが少數のため卒業者の就職世話に相當苦んでゐるやうである

撫順電氣料値下

四月から實施せん

撫順の電氣料金は大正十三年に改正されたまゝ今日に及んでゐるが其後需要の增加等に依る事情の變化に從ひ相當改正を要する點を生じたのみならず沿線一般に料金の値下げ趨勢にあり此等を均等ならしむる爲め電氣供給規程改正案作成中の處今回成案を得本月二十四日改正認可申請書を遞信局に提出したので目下同局に於て審査中であるが、同局當事者の談に依ると廿二日申請書が出たばかりなのでまだ充分な內容調査にも至つて居ないが種々調査を要する事項も少くないから三月一日よりの實施は困難だが一般利益のため極力審議を急いでゐるから遲くも四月一日には間に合はせる見込みであると

なほ近來此種申請書を實施期日迫つてから提出する向少くないが內地の如き供給規程改正は屆出にて足る所でも實施二ケ月前に提出を要する事になつてゐる次第で關東廳管內の如く認可制の場合は一層愼重な調査を要する譯であるから遲くも實施二ケ月前には申請書を提出する樣各事業者の注意を希望すると

藤田謙一氏

東京會頭を辭任

【東京二十四日發電】證據湮滅、合同毛織の背任橫領事件で收容中の東京商工會議所會頭藤田謙一氏は二十四日木寺檢事を通し會頭辭任の申出を爲した

藤田會頭辭任承認

【東京廿四日發電】既報東京商工會議所會頭藤田謙一氏の會頭辭任につきては大山、杉野兩副會頭が極秘裡に協議した結果廿七日の役員會に諮る事となつたが結局辭任を承認する事になる模樣で、後任者は今直ちに補充せず日本商工會議所は稻畑、井坂兩副會頭、東京商工會議所も副會頭が代行する筈である

滿鐵の自働式電話開通期

目下自働式電話に模樣架け換中である滿鐵社內電話は大體工事も終了しまた改正電話番號帳の印刷も出來上り二十五日社內各課所へ配布されたが來る三月一日夜愈々自働式に切替へ二日より通話の開始をすることゝなつた

學術集談會

衞生研究所では來る廿五日午後一時大連醫院圖書室にて第廿八回學術集談會を開催左の講演ある筈

一、化粧品及び食器類の衞生試驗　奧田久司、原田廣一

二、安東上水道の鹽素殺菌に就て　奧田久司、三宅理一、松谷茂司、岡田銀治

三、ペスト菌の二三性狀に就て　土谷欽一郎

四、猩紅熱アナトキシン及び之による豫防注射の成績　安東洪次、尾崎吉助、野村篤三郎

人事

▲今津明氏（理學博士、大阪今津化學研究所長）朝鮮及滿洲奧地の視察を終へ二十四日來連廿六日出帆のアメリカ丸で歸阪

安眠枕子

ラヂオと發音するのが正しいか或はレーヂオと發音すべきかについて米國では目下大論戰の最中だそうな▲過般ニューヨーク州のスミス知事が講演中ラヂオと發音したのが物議を釀したそもそもの初めである▲アメリカ人はレーヂオと發音して居たのだ苟しくも州知事ともあらうものが辭書にもない發音をしたと云ふ反對のものが多數現はれ出で、昨今では知事を中心にレーヂオ派とラヂオ派とが口角泡を飛ばしての大騷ぎ▲若しレーヂオ派に軍配が上つたなら日本の看板屋さんもラヂオ屋の看板書きかへに急がしくなる……と云ふやうな結果にはなりませんかね。

比例代表制を目標として進む

政府の選擧制改正方針

【東京二十四日發電】內務省では今回の總選擧の結果につき全國各地からの情報を綜合して最も顯著なる事實は國民の政黨意識の鮮明になつた事で、此現象は選擧民が候補者自身へでなく政黨に對して投票する傾向となつて現はれ、其結果所謂大物又は一時の人氣に依るもの及び恣に黨籍を變更した經歷を有するものや、旗幟曖昧なる中立が續々落選するに至つた事實は最早比例代表制を實施すべき時期に到達した事を立證するものとして、選擧制度改正には大選擧區比例代表制を目標として尚早論を排し斷然之が實施を期する事に決定した

選擧革正案

來る通常議會に提出　內務省で具體調査を急ぐ

【東京廿四日發電】政府は今回の總選擧に絶對多數を獲得し愈々其の十大政綱其他の政策實行に入る事となつたが、政府の重要政策の一として種々審議された選擧革正に就いては內務省にて齋藤政務次官及び次田地方局長が中心となり現行選擧制度改正につき具體的調査を急ぎ、來議會（普通議會）には右改正案を提出する事となつた

選擧結果奏上

【東京廿四日發電】濱口首相は廿五日午後二時五分新橋驛發列車で葉山御用邸に伺候し天皇陛下に拜謁仰せつけられ總選擧の結果につき委曲奏上し、更に軍縮會議及び今後の政局等に關し種々奏上する事に決した

選擧改正審議會

【東京廿四日發電】選擧改正審議會は總選擧も終了したので今週中に第二回幹事會を開き審議方針につき協議する事となつた

選擧違反摘發

長崎檢事局で

【長崎二十四日發電】當地檢事局では選擧違反摘發に努めてゐるが去る十九日政友派佐保候補の違反事件で當地辯護士岩永藤樹氏を收容し更に支部幹事長山田鷹治氏外三名の家宅捜索を行つたが、二十三日捜査本部を大村に移し引續き取調中で事件の內容は政友派候補の買收に關するもので、取調の進行と共に事件は更に擴大する形勢である

瀧代議士に召喚狀

【名古屋廿四日發電】愛知縣第三區より當選した新代議士瀧正雄氏に關する選擧違反は數日前から一の宮署に運動員及び關係者を連日召喚取調中であつたが廿四日午後名古屋地方裁判所檢事局では瀧氏に對し召喚狀を發した模樣である

主義政策で堂々の陣を張る

政友會今後の方針

【東京廿四日發電】今次の總選擧は與黨の絶對的大勝となつたので濱口內閣は新なる陣容の下に愈々四月中旬特別議會を召集し實行豫算を始め金解禁後の善後處置等を一瀉千里的に解決するが來るべき特別議會は素より今後の政局に對しても突發事件の起らぬ限り濱口內閣の生命は頗る安泰なるかの如く見られる、一方政友會は今回の總選擧で國民の信頼が全く政友會を去つた事實に鑑み茲暫くは臥薪嘗膽內部の結束を固くし其高唱せる所謂七大政策を具體化せしめ偶々野黨たる陣容を整備し來るべき活躍の時代まで徐ろに政府の態度を監視すべしとの意見が有力となりつゝある、即ち來るべき特別議會に於ても徒らに政府と抗爭する態度を避け專ら政策主義に立脚して正々堂々の陣を張り國民の信を呼び戻すに努むべしとなしてゐる

特別議會召集期

期日を成べく速める

【東京廿四日發電】特別議會の召集期に就いては政府側が壓倒的大勝を博し政局の前途安定を見るに至つたので出來るだけ速かに開くべしとの說が有力となつて來たが政府は廿五日の閣議に於て之が決定を爲すと共に同議會に提出すべき追加豫算案、重要法案等につき協議する事となつた

政友落選役員

【東京廿四日發電】政友會では今回の選擧戰に於て山本悌二郎、元田肇兩顧問が枕を並べて落選した外左の主たる役員が不幸落選の憂目を見るに至つたが之が補充及び選擧後の重要黨務については多分廿七日の定例幹部會に於て協議せらるゝことゝなるであらうと

△總務　宮古啓三郎、西田[illegible]吉、松本孫右衞門（立候補辭退）

△幹事　林路一、上條信、青木雷三郎、竹內鳳吉、英義彦

△常議員會長　松浦五兵衞

△黨務部副部長　松本君平、藤沼庄平

△政務調査會副會長　福井甚三

高草派の違反擴大

【岡山廿四日發電】岡山縣兒島郡の高草派選擧違反擴大の模樣で岡山檢事局長本檢事及び鈴木豫審判事は甲浦出張所に陣取り續々關係者召喚取調べをなしてゐるが今までの召喚者は同村會議員藤原喜七郎、尾富三郎等十數名で中心人物村會議員片桐欣一は行方不明で目下捜査中

原田園公秘書首相を訪問

【東京廿四日發電】西園寺公秘書原田熊雄男は廿四日午前十時永田町首相官邸に濱口首相を訪ひ總選擧の經過及び結果を詳細に聽取し十時半辭去した

特產

定期後場（銀建）

▲大豆（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　百九十六車

▲普通大豆　出來不申

▲豆粕（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　六萬二千枚

▲豆油（軟調）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　六千箱

▲高粱（强保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　百〇三車

▲包米　出來不申

現物後場（銀建）

品名	寄付	大引
混保（袋込）	七一六〇	七一六〇
大豆（裸物）出來高	三十車	
普通（袋物）	七〇二〇	七〇二〇
大豆（裸物）出來高	一車	
豆粕	二四一五	二四一五
出來高	二萬枚	
豆油	一九八五	一九八五
出來高	二千函	
高粱	四七〇〇	四七〇〇
出來高	五車	
包米	出來不申	

商品

後場

銘柄	約定期	値段	枚數
麻袋（保合）錢筋	延二月末	二七、二〇	二〇〇
同	同	二七、一〇	一〇〇

出來高　三萬枚

綿糸布（出來不申）

錢鈔

定期後場（單位錢）

期	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　期近　六十八萬圓　遠期　百四十四萬圓

現物後場（單位錢）

時	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　銀對金　四萬圓　銀對洋　一萬三千圓

神戸特產（廿四日）

品名	値
大豆現物	[illegible]
大豆先物	[illegible]
豆粕現物	[illegible]
豆粕先物	[illegible]
滿洲小麥	[illegible]
豆油現物	[illegible]

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	七一九〇	七一九〇
大新	五六七〇	五六六〇
鐘紡	二二〇七〇	二二〇五〇
鐘新	九六七〇	九六三〇
東新	一〇五六〇	一〇五六〇
日糖	不申	不申
郵船	三七一〇	不申

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株	一一八一〇	一一八〇〇
東新	一〇四八〇	一〇四八〇
五品	八九〇	八八〇
中	不申	八八〇
先	八七〇	八九〇

東京株式（短期）

銘柄	後場寄	後場引
豆信 中	一三三〇	不申
先	不申	
新 中	不申	
先	不申	

大阪綿糸

限月	後場寄	當限落	後場引	當限落
一月限	一七〇〇〇		一六九七〇	
三月限	一七二六〇		一七二六〇	
四月限	一七五〇〇		一七四七〇	
五月限	一七七〇〇		一七六九〇	
六月限	一七九三〇		一七九〇〇	
七月限	一八〇五〇		一八〇五〇	

銘柄	後場寄	後場引
寄値	五品	東新
引値	不申	一〇五五〇
高値	不申	一〇四七〇
安値	八八〇〇	五六〇〇
	八八〇〇	四〇〇〇

滿日地方版

奉天

聖恩優渥に感謝
瀨川侍從武官より各部隊に 聖旨、令旨を傳達

聖旨を奉じ廿二日來奉せる瀨川侍從武官は二十三日午前九時村上副官と共に瀋陽館を出發し駐剳步兵第卅三聯隊に赴き營庭において聖旨の傳達式が行はれつゞいて令旨を賜はり閲兵をなし十時憲兵分隊に赴き同講堂に於ても前記同樣聖旨、令旨を賜はり次いで十時半獨立守備步兵第二大隊を訪問同樣聖旨令旨を賜はり正午頃瀋陽館に歸着、午後一時から衞戍病院を慰問病床にある軍人を親しく見舞ひ聖旨令旨を傳達したが聖上の御恩德に病兵何れも感泣せぬものはなかつたそれより侍從武官は守備隊及び駐剳隊の各官舍を實視し終つて忠靈塔、奉天神社に參拜二時半頃瀋陽館に歸着二十三日の日程を終へたが二十四日撫順往復二十五日午前八時四十五分發列車にて虎石臺に向ふ豫定である

奉中第七回卒業生
今二十五日證書授與

奉天中學校では廿五日午前十時から同校講堂に於て第七回卒業證書授與式を擧行するが今回卒業する生徒は左記八十一名である(五十音順)

相澤正、明日登志雄、荒木義行、青島達丸、池部立雄、石井泰二、板倉正夫、一番瀨久、市岡雅之、入江紀文、梅津善兵衞、上田芳郎、大八木正治、岡田良夫、小田顯一、勝田喜久彥、川上作次、川野武、加茂久雄、木谷正邦、清野榮治、久保勝正、黑河力、後藤徹郎、小山幸一、齋藤太郎、坂本徹一、酒井與、酒井健治、佐々木治雄、澤田正治、鮫島熊吉、柴藤満、鹽尻融三、白方武三、菅谷泰、關尚志、園部貞三郎、田口敬一、達川捨一、月川相模、辻榮一、鶴見達、寺西正憲、出井勝元、永田満二、中村勇、中村孝樹、鍋島正雄、西松安、西村竹一、沼田毅、野田五郎、野原秀雄、乃萬安彥、濱本定夫、林憲顯、針原稔、半澤保平、佐光一郎、深澤均、福島俊斌、布澤貞雄、二葉四郎、牧野茂、松木豐三、松村清、松井興一、前岡武男、溝手進、水口清美、水越博、宮崎安市、森田健、森山太郎、山口滿、山田弘、山邑正、油井博正、吉浦豐實、渡邊茂

火災交通事故數
昨年一ケ年間の

奉天管內における昨年度の火災並に交通事故は左の通りの成績である

▲火災事故 一年間に五十四件その損害價格五十一萬五千七百七圓に上り之を前年に比すれば十一件價格四十六萬七千百二十五の增加を示してゐる火災の多い時期は冬季で夏季は著しく減少してゐるがその原因は煙突の不完全が大部分を占めペーチカ石炭灰の不始末各五件、煙草吸殼四件、ストーブ三件、石油壺、燐寸、電動機發火、鬮、蠟燭、玩火、自然發火各二件、放火一件その他三件である

▲交通事故 自動車事故支那人百五件日本人廿三件、自轉車事故支那人十三件、日本人三件、客馬車事故支那人三件日本五件その他支那人二件日本人一件合計支那人百卅三件日本人卅二件でその大多數は支那人が占めてゐる

泥醉坊主が
列車內で醜態

奉天驛廿日午後七時五分發の安奉線下り第五列車に草河口驛より乘車せる一僧侶風の邦人あり彼は乘車して間もなく列車の食堂車に入り僧侶の癖に強か飲酒酩酊し公衆の面前も憚らず相手構はず暴言を吐き手當り次第諸器具を投げ散らし白のテーブル掛は使用出來ぬ程ソースを撒きかけ見るに堪へぬ狂態を演ずるので右食堂では已むなく販賣を停止した然る處彼は益々暴行をなし遂には三等切符で二等車に乘り移りそこでも何も知らぬ乘客に對しても暴言を吐きかけ小便をするといふ國際列車內でこの始末に芝田專務車掌は之を撫し制止したしかし彼は却つて反抗的態度を示し專務車掌の胸倉をつかまへて更にあらゆる暴言を吐き侮辱を加へる等の醜態を演ずるので保護を加へ奉天まで來たが彼は不正乘車規定により現金を要求したら財布は何等持合せがないといふ有樣なので鐵道係官も呆れ果てゝゐた彼は一先づ厳重說諭を受け歸らしめたが取調べに對し奉天松島町十四番地天台宗修驗道太田玄海の名刺を差し出したと

人事

▲寺內守備隊司令官　廿二日來奉
▲香月鐵嶺旅團長　廿三日來奉
▲中村遼陽旅團長　廿三日過奉奴ヶ嶺子へ
▲三宅關東軍參謀長　廿二日來奉
▲平野滿鐵學務課長　廿三日朝安奉線にて來奉
▲今津博士　同上
▲安岡關東廳檢察官　同上
▲加藤旅順警察署長　廿二日長春より來奉
▲敎專學生卅七名　廿二日夜赴連
▲方本仁氏(南京政府代表)　廿二日大連より來奉
▲孫其昌氏(吉林省建設廳長)　廿二日長春より來奉

◇瀋陽駄話◇

奉天もあらゆる方面に亘り急速な進步發展をして來た▲これと共に從來の所謂馬賊も強盜に變り强盜も自轉車から自動車と洒落て來た▲昨年の春先きも日吉町と宮島町しかも白晝悠々と仕事を濟まし姿を晦まして鼬がしたものだ▲それが念の入つてゐることには城內方面から附屬地の奧まで入りこみ眠い春の朝のハーと深呼吸をする隙に乘じてやつてゐる▲そして非常線が張られた時には既に一里も二里も走つたと思はれる頃▲自動車强盜……逃走これを繰返してゐては不安で仕樣がないが▲本年もこれで二件又復とも限らぬ自動車强盜又逃げた…と云はせずに何とかして市民の不安を去らしめるやうな方法はないかな!▲某宗のお坊さんは處もあらうに強か酩酊し列車內での大

町の便り

二十三日午前六時頃十間房第二區……

朝鮮料理尋興樓朴方酌婦……(二七)は突然家出し行方を晦ましたのでその筋へ捜査願ひに出た

◇

安奉線下り奉天行列車が廿一日午後四時五十五分頃本溪湖第一隧道を距る百米の鐵橋に差掛つた際橋上に一支那人のゐるを發見し警笛を鳴らすと共に急停車を行つたが同所はカーブとトり勾配になつてゐるので及ばず轢き倒したその支那人は前頭部を粉碎し即死した彼は劉金銘(四五)の外一切不明であると

遼陽

兒童プール新設認可
いよ〳〵實現

遼陽滿鐵運動部に水泳プールが出來て既に三年になるが兒童用がなかつたので社會係から屢々本社に申請して居たが五年度に於て實施の旨認可があつたと

腦脊髓膜炎
小學生罹病

遼陽芳野町滿鐵社宅尋常二年生井上俊一(一〇)は廿三日流行性腦脊髓膜炎と確定の旨滿鐵醫院から警察署に屆出があつたので同署では地方事務所衞生係と協力患家の消毒は云ふに及ばず幸ひに日曜日なりし爲め敎室の消毒を嚴重に實施した上廿四日は同級生の健康診斷を行ふた

軍警聯合警備

東北邊防司令官から廿一日附縣長に達したる訓令に依れば
▲省內各縣駐屯軍は地方警察と聯絡して捜査討伐に從事すること▲各縣隣接地帶は双方の警察聯絡の上匪賊の逃走を防ぐこと▲各縣駐屯軍は警察を補助し警備處を設け截軍すべく各縣公安局長は專ら責任を負ひ疎忽する を得ず▲軍警にして匪賊の頭目逮捕の場合は昇進賞與をなすこと

哀れな母子
この寒さに石炭も焚かず 病床に饑餓を待つ

滿日本紙ハルピン特電として報道した「慘風悲雨」と題し撮載されたハルピン郊外太平橋に病兒を擁いて生活に呻吟してゐる中村梅子母子に對して廿二日大連市近江町二一九番地山田浩通氏から「國語も知らぬ子供がある」とは氣の毒である本社の記事に同情し金五圓を同封して居留民會に中村母子に與へて欲しいと送付して來た倚中村梅子と同樣な哀れな親子が田家燒鍋の支那民家三間半の破れ家を借り受け昨年來からの重病で身動きもならず暮してゐる海谷ツマ(三)がゐる、ツマは支那人の妻となつてゐたが死別し今年十二歲になる女の兒と共にこの寒中に石炭も焚かず零下二十餘度の寒風に病褥にありて漸く其露命をつないでゐる、昨年末民會から金十圓と餅二升を施與したと、支那人の妻?なりて饑餓に迫られながら鄉里へかへるにも歸られず其日を過してゐるものも多いであらう

大連水産物が安く食へる

大連水産物の北滿進出は各方面に於て歡迎されてゐる僅か長春から十時間で到着するハルピンが大連地方の鮮魚を得るのに支那商の手を經てゐるため長春と比較して約三割方は高く、それでも日本人は食膳に鯛の煮付や、マグロの刺身を上すことを好み、料理店方面の需要もかなり廣いと云ふ有樣であつたが今回水産會から直接勸業係を通じて取引の照會あり、市場相場と比べて非常な割安に當るので食料雜貨店と多少の商談が成立した今後は若しこれを一轉期としハルピンにも水産組合の成立し安い鮮魚の食へることを希望する向も多い

牛肉類の檢査を寬大に
牛肉商が陳情

市の衞生課が屠殺場から運搬する牛肉類に嚴重な檢査を施し其れがため牛肉商は儲からぬとあつて今後は該檢査を寬大にして吳れねば我々は不賣同盟をすると市政局に詰めかけた

◇松江餘滴◇

支那は將となるか、雨か、闇となるか、どちらに傾くか注目の的となつてゐるのは張學良氏の一擧一動▲其張さん第四夫人との交渉に陽脫したとのニュース▲南京と山西の引つ張蛸となつてゐる今日房事魔多しとはまさか陽氣の加減でもあるまい處で陽脫の註を問へば「孟子の浩然の氣、曰く言ひ難しとあり」氣が脫してしまつた譯ではないらしい▲樂極まれば鬱多し春には早し陽脫はなるべくせぬ事

人事

▲有田警務局保安課長廿二日來遼同日急行で北行
▲松田高等課長　同上

撫順

空中に飛行機 陸にタンク
來月十日の記念日に 全市を震撼する大攻防戰

來る三月十日の陸軍記念日は恰も奉天大會戰の滿二十五年に相當するので撫順では思ひきつて壯烈なる大模擬戰を行ふ事は既報の如くで、東守備隊長の手でその想定が練られつゝあつたが二十四日漸く次の如く決定された、今回は機關銃、タンク、飛行機(飛行船を代用す)互砲等を使用し最新の軍器を使用する事になつてゐる、當日の參加人員は千數百名で是を南北兩軍に分ち撫順市街を中心として壯烈なる戰ひが開始される、先づ南軍の主力部隊は安奉線淸河城方面にあり、後藤少尉の率ゆる獨立守備隊二箇中隊、憲兵隊、警察隊、工業實習所生、青年團、少年團等よりなる五ケ中隊の先遣部隊は十日未明長驅して西公園、神社高地附近の要衝の地を一擧に占領戰既に決せるかの觀ある際、法庫門方面に根據を置く北軍の先遣隊長角田中尉は、伊東中尉の率ゆる山砲二門、タンク二臺を有する撫順防備隊一大隊、樋少尉の率ゆる中學隊少年隊、米澤軍醫の率ゆる衞生隊を激勵、以て南軍の警戒部隊を驅逐して十日午前九時四十分撫樂園東端、撫順驛南端、東一條通り附近一帶を占領、永安臺高地の南軍を一擧に掃蕩せんと意氣込みつゝある刹那、角田先遣隊長の得たる傳書鳩の情報に依れば西公園一帶から炭礦長宅、永安小學校の各西端以東の地域は大森林地帶(假想)にて大部隊の通過は絕對不可能のとの事である爲、茲に角田隊長は飛行機三臺の出動を命じ、北軍の攝影前記大森林地帶上空に現はれるや、同森林地帶に點々隱れてゐた南軍の機關銃隊は雨霰の如く飛行機目がけて亂射する一方、南與六臺を追擊茲に未曾有の空中戰となり、北機旗色危ふしとの飛報を得たる北軍は全軍死を決し四十條、西五條方面よりタンクに重機關銃を補強、一擧神社商地の南軍を衝き兩軍死傷算なき大亂戰化を現出する、十一時三十分統率官東守備隊長休戰の命を下すや一刹那前まで相戰つてゐた南北兩軍口々に「全く壯快だつたね」と相互に打ちけ茲に模擬戰を終り同零時半より守備隊兵舍に於ける官民合同の祝賀會に移り、兵隊さんの活潑な餘興や解放されて酒舖で想ひ想ひの饒舌振りを發揮し且つ限なく兵舍內を參觀の上散會する筈である

陸軍記念日に

陸軍記念日の行事に關する官民合同打合せ協議會は二十二日午後一時より地方事務所會議室に於て開催された、列席者は宇佐美領事、大津議長、井上地方事務所長、上田第六大隊長、各學校長、各地方委員、公費區長、滿鐵關係首腦者在鄕軍人會、青訓其他各有力團體首腦等約四十餘名、決定事項は左の通りであつた

第一日(三月九日)午前中各學校に於て軍事講話會開催(講演者は大隊長に一任)▲午後七時から市民一般の爲め安東公會堂に於て軍事講演會開催(講師上田大隊長)

明年度土木、建築豫算
六十萬圓程度か
乙種社宅は全部見合

本年度の滿鐵安東區の土木、建築工事豫算總額は約六十萬圓と決定發表されたが、主なる土建工事は左の通りである
▲六道溝堤防盛土工事(約十萬圓二十日入札)
▲六道溝及新市街兩地側下水管敷設工事(約七萬圓)
▲新市街道路側溝新設工事(約三萬圓其他)
▲滿鐵安東醫院傳染病棟增築工事(約十萬圓)
▲大和校分敎場新設工事(約九萬圓)
▲高女寄宿舍新築工事(約六萬圓)
▲社宅新築及改築その他增築工事(約十四萬圓)
▲家庭研究所その他幼兒用水泳プール建設工事(約二萬圓)

右に關し井上地方事務所長は語る工事費の大體は以上の通りであらうが社宅新築其他の十四萬圓は住宅組合の成立で幾分減ぜられる筈である▲甲種住宅一棟は出來るが乙種社宅は全部見合せとなつたさうである、分敎場も亦新設されずに朝日校の增築となれば幾分の減額を來す事となるう、だが總額に於ては豫算程度の五六十萬圓と見ても差支あるまい

安東

全市總動員の大模擬戰を擧行
陸軍記念日行事決る

第二日(三月十日)午前九時より鎭江山忠魂碑參拜(官民各有力の團體、一般學校其他)▲午前十時より全市民參加の大旗行列擧行▲午後二時より全市民總動員の模擬攻防戰擧行、五時より安東公會堂に於て官民合同大祝賀會擧行

因に記念日當日の模擬攻防戰には鄕軍、守備隊、憲兵分隊、青年訓練、各學校生徒、各有力團體、一般市民の參加は勿論である、今年は特に家政女學校、高女生徒も赤十字班に加はつて從軍する事になつたから名實共に全市總動員の大模擬戰である

安中第一回卒業式
廿二日擧行

安東中學校の第一回卒業式は二十二日午前九時半から同校講堂に於て擧行された、來賓として宇佐美領事、井上所長、平野滿鐵學務課長、小笠原平北學務課長、芝崎副領事、大津地委議長、橋本採公總務課長、手島大和、吉信朝日、鹿毛普通各學校長ほか父兄約七十名參列先づ君ケ代の齊唱に次で伊東校長の告別の辭ありて卒業證書を授與、次で優等生玉置(滿鐵總裁賞、銀時計一個)熊谷(校長賞、辭典一冊)五年間級長を勤めた勝川(特別功勞賞、辭典一冊)五年間皆勤小島、岡本(各置時計一個)本年度皆勤生四名代表田口(賞狀受領)の諸君にそれ〴〵授與、斯くて伊石總裁告辭、平野學務課長代讀、宇佐美領事祝詞、井上地方事務所長祝詞、石川平北知事祝詞小笠原課長代讀、大津地委議長祝詞あり鹿毛普通校長父兄を代表して挨拶を述べ、最後に玉置君卒業生を代表しての答辭あり式を終つてそれより別室にて茶話會を催し記念撮影をなして午前十一時第一回卒業式も無事終了した

……當であり且つ有利なる點を擧げて着々長廣舌を揮つた、此の修正意見に對し金相有氏(博川)贊成を表し、多田榮吉氏は改めて朝鮮とするか新義州とするかも合せて議長指名の委員に一任したしと述べ採決の結果滿場一致を以て多田氏提案通り可決し三分間休憩の後議長は右委員に多田榮吉、吉田雅一姜利璜の三氏を指名した

退學生の復校は斷然不許可を聲明さる
高普校事件は一段落

新義州高普校學生の動搖事件に就き二十日午後學校に參集した父兄側は學生の代表者より希望條件を聽取し學務當局と折衝する事となつたので午後五時過廊下に集合して居た多數の學生も漸く退散したこれより先問題の中心人物たる教諭須賀田讓次郎氏は辭職願を提出したが學生側は退學生十二名の復校を希望して李熙迪、朴榮徹兩辯護士を始め父兄有志は校長今井氏に交涉したが容れられず、更に崔允鼎、李燦を加へた四氏は同夜石川知事、松澤內務部長を官舍に歷訪したるも不在の爲め小笠原學務課長を訪ひたるも要領を得ず、二十一日午前中は再度石川知事を訪問したるも多忙の爲め面會を得ず松澤內務部長に面接し學生側の希望を傳へ處分緩和方の考慮を求めたが、當局では知事、內務部長、警察部長、小笠原學務課長等審議の結果松澤內務部長より父兄代表に要求拒絕の旨を告げ四氏は午後一時退去した

孫會長を不信任
商務會の紛紜益熾烈を加ふ

因に發送先は首相、拓務、大藏、外務、陸軍、海軍、鐵道、商工各大臣、朝鮮總督、滿鐵總裁

既報安東附屬地商務會正副會長兩派の軋轢は益々熾烈となり市民一般も其の成行に就いて相當注視して居たが二十日午前中馬副會長外十數名連署の孫會長不信任狀を事務所長まで提出したと

平北道評議會の通常會開會さる
―二十二日第一日經過―

平安北道の昭和五年度地方費豫算並に道治に關する重要案件を諮議すべき第十四回道評議會通常會は二十二日午前十時三十分開會、議員定員三十名のところ二名缺員につき二十八名全部出席石川知事は會參與官、松澤內務、佐伯警察兩部長以下各課長參與員を從へ入場し直に開會を宣し道議會に於ける一聯を放ち議長席につき次で議長は會議錄署名者に加藤鐵次郎、車國頓、張龍官三氏を指名したる後知事として道治の經過並に昭和五年度事業計畫及之に關聯せる豫算案につき一場の演述をなした、右終るや諸問案を配布し議長より議員異動を報告、主なる新任參與員を紹介、次で緊急動議ありとて多田榮吉氏發言を求め昭和製鋼所設置問題につき是非朝鮮側に設置せんことを熱望し就ては本會一致を以て製鋼所の朝鮮設置を關係要路に電請せん事の電文起草並に發送方は議長指名の委員三名に一任したしとて提案理由を說明し、之に對し雲山の飯島榮太郎氏は贊成なるが朝鮮設置とあるを新義州設置に修正動議を提出し

製鋼所設置電請

別項平北道評議會に於て昭和製鋼所の朝鮮設置要望電報發送に關し委員を擧げて一任したが、委員會にて決定した電文は左の如く、直に發送の手續をした

昭和製鋼所は最近新聞紙上に散見するに鞍山に設置せらるゝやの趣に依り一般民心動搖しつゝあり、朝鮮現下の情勢に鑑み多數失業者を生活苦より救濟の必要切實なり勞働問題解決の一助として特別の御詮議を以て既定計畫の通り是非朝鮮に設置御決定相成度、平安北道々評議會滿場一致の決議を以て右陳情要望す

國境雜信

新義州はじめ沿線各地の牛疫は十四日迄の累計四十八頭を最後に以來一頭も發生せず各種防疫施設も十分に徹底してゐるので最早終熄するものと見られてゐる

◇

出雲大社奉天敎會所長重松藤一氏は今回奉天に新築の出雲大社敎分祠獻金募集の爲め二十日來安井上地方事務所長、宇佐美領事等の後援にて各方面を歷訪中

◇

新義州憲兵分隊長茅野少佐は故天人の遺骨を携へ二十二日午後六時三十七分發列車にて鄕里久留米に歸省した、復往約二週間の豫定である

◇

奉天鐵道事務所長鈴木二郎氏は白井營業課長を帶同二十一日午前七時來安驛構內を巡視、午後は新義州稅關に井上稅關長を訪問

◇

安東驛長主催の年額一萬圓以上の鐵道運賃を支拂ふ大荷主招待會は二十三日午後六時より料亭すみれに於て開催

開原

陸軍記念日行事決定

既報の通り二十二日午後三時地方事務所に於て陸軍記念日に關する打合協議の結果左の通り決定せり

午前九時　中央公園に參集　忠魂碑に參集
午前九時二十分　軍隊、在鄕軍人會、小學校其他諸團體軍歌行進し守備隊に到る
午前十時　守備隊神社にて祭典
午前十時三十分　模擬戰開始　軍隊、在鄕軍人、青年團、學生參加
午前十一時三十分　模擬戰終了、營內自由見學
正午　模擬店開始
午後一時　餘興開始、三時終了
午後五時　公會堂に於て祝賀會擧行、日露役從軍者招待
九日夜　公會堂に軍隊慰安活動寫眞會開催、軍隊を招待し一般市民に公開

筒井書記來開

關東廳遞信局筒井書記は二十二、三兩日に亘り開原公會堂にて施行の遞信書記並に書記補登用試驗の試驗官として二十二日來開した

◇

倚委員長奈良中隊長、設備係長井上、庶務會計係長津田、接待係長並に餘興係長上郡山の諸氏其他各係委員を夫々委囑する事に決定した

京城

製鋼所問題 商議で協議
鞍山說に對し

國家的事業として一般から重視されてゐる昭和製鋼所問題に關して鞍山と新義州と相對立して相互に中央政府に運動を繼續されてゐるが、最近鞍山說が濃厚となつたので京城商業會議所では廿四日午後一時から役員會を開催して協議する處となつたが同問題については已に聯合會の態度は渡邊京城商會頭に一任と決定してゐるので近く再度同氏の東上につき協議する由である、又甲子俱樂部の委員成松綠、高橋章之助氏等は二十一日兒玉政務總監を訪ひ學生問題や敎育制度改善問題について陳述する處あり後たま〳〵昭和製鋼所敷地問題に入りたるが兒玉總監として は相當新義州に自信ある樣な口吻をもらしたので甲子俱樂部委員は元より一般關係者は暫時形勢の推移を傍觀するものと見られてゐる

▲講演會　同六時半より、一、軍事講演一、擬營一、活動寫眞一、ラヂオ一、ラヂオは我社主催の當日の「放送の夕」と連絡を圖り一般に開放する筈である

鐵嶺

侍從武官の視察豫定
けふ來鐵

當地駐剳各部隊慰問の爲め御差遣の侍從武官瀨川少將は二十五日午後一時二十分着列車にて南方より來鐵驛貴賓室に於て出迎へ官民の挨拶を受け左の順序により駐剳各隊に赴き聖旨の傳達式を行ひ各所の情況を視察の豫定である
一時四十分旅團司令部、二時二十分憲兵分隊、二時五十分步兵第二大隊、三時五十分衞戍病院、同四時五十分松花ホテル歸着、同夜は官民の歡迎會が催ふされるを例とせるも未だ確定せず一泊後更に翌日午前九時四十分守備隊、十時二十分兵器部及支廠松花ホテルに少憩午後一時三十分發列車にて開原に向ふ

代用社宅の家賃値下
圓滿に解決

既報の如く滿鐵社宅係から鐵嶺七十八戶の代用社宅家主に對し値下交渉を開始したるが値下率は平均六ケ六厘月額百四十圓にて家主側は協議の結果二十一日夜これを承認する事とし二十二日代表者社宅係との間に圓滿な解決を見た

社員會の改選

滿鐵社員會の評議員改選は各地相當興味を以て見られたらしいが鐵嶺は何等の競爭もなく理想選擧により各支部左の如く選擧した
機關區　中川區長、有馬助役、坂本助役▲保線區、磯谷區長、伊藤助役、園田助役▲病院、小野院長▲學校、白髮校長
地方事務所は選擧無効につき近く再選擧を行ふ

國際支店長來任

國際運輸會社鐵嶺支店長は昨年末前任小池鑑平氏が海龍に轉任以來缺員の儘であつたが今回チ、ハル出張所主任三森三郎氏が任命せられ廿五日頃着任の豫定で小池氏は事務引繼の爲め二三日前來鐵滯在中である

吉林

露支紛爭被害民の爲 五百萬元を增發
外國輸入紙も防遏方針 永衡官銀號春季總會で協議

吉林永衡官銀號は先般總辦、總辦、會辦各經理及び各分號經理等全部を招致して春季總會を開催したがその主なる決議事項は省政府の命に依り、過般の露支紛爭被害地商民救濟資金貸出の名目で吉林大洋五百萬元程度を增發すること及び省城に官銀號出資の造紙廠を創設して外國輸入紙を驅逐する等であつたと

金州

製鋼所敷地に最適の馬家屯
水利交通は申分無し 千五百町步の大原野

昭和製鋼所設置運動は各處共愈々猛烈となり來つたが、大連方面は既に狹隘、周水子方面は軍事上の關係にて工業地區として不可能にして、自然金州方面が最も有望となつて來た、若し金州を工業地區とするならば先づ第一に金州驛南の馬家屯平野に白羽の矢を立てねばなるまい、東は大和尚山麓の小孤山會に通ずる官道を境として鐵道線路を區切り南方馬家屯一帶の海岸に至る

馬家屯	七一七、九三三	坪
楊家屯	七三五、八五八	
閻家屯	四二四、五二一	
吳家屯	一、三二二、二二〇	
計	三、一八九、五三二	

の實に千餘町步に亘る平原、倚之に馬欄子に通ずる官道より大和尚山麓に至る八里屯、七里屯の平原を合する時は千五百町步に達し豐富なる水源と相俟つて州內、否滿洲一の工業地區たり、而して交通運輸の點に於ては、陸は滿鐵線を利用して奧地及び大連方面より物資の供給を受くるの便あり、海は馬家屯海岸の淺渫を行ひ約一哩の浮棧橋を布設する時は優に一萬噸級の商船を横付け得る、殊に滿鐵が資本金五百萬圓を以て馬家屯海岸に曹達灰工業工場設置を目論み既に民有地二萬二千餘坪の買收も了し、尙官有地十七萬餘坪の拂下等を出願してゐるに徵しても同地の工業用地としての資格は認めらるゝ譯で今回の製鋼所敷地としても適當として充分推奬され得べきである

陸軍記念日催物
廿五日に決定

三月十日二十五周年の陸軍記念日に於ける金州の催しに付ては殊に代表者が集合協議の結果大體に於て左の通り內定を見たが、二十五日午後一時より民政支署に參集最後の決定を行ふ筈である
▲南山臨時祭典　正午十二時より
▲青年團總會　午後四時半より

哈爾賓

哈市一月中市況(二)
日本商工會議所調查

(八)小麥　防穀令は平和克復と、各方面の撤廢運動とによつて近く解禁さるゝものとの觀測より久しく沈滯を續けし業界は著しく活況を呈せり、一月末現在東支沿線各地在荷數量左の如し

驛名	車	噸
哈爾賓	二、五〇〇	四〇、〇〇〇
廟嶺子	一〇〇	一、六〇〇
馬船口	一五〇	二、四〇〇
滿溝	六〇〇	九、六〇〇
安達	六五〇	一〇、四〇〇
昂々溪	三〇〇	四、八〇〇
西部線其他各驛	[illegible]	二、四〇〇
阿什河	一〇〇	一、六〇〇
烏吉密河	一〇〇	一、六〇〇
一面坡	一五〇	二、四〇〇
海林	二五〇	四、〇〇〇
牡丹江	二〇〇	三、二〇〇
下城子	七〇	一、一二〇
東部線其他各驛	八〇	一、二八〇
双城堡	一五〇	二、四〇〇
三叉河	五〇〇	八、〇〇〇
南部線其他各驛	一〇〇	一、六〇〇

現物相場表(每一布度に付哈大洋建)

日	現物	一月限	二月限	三月限
一日	二、一〇〇	二、〇六三	二、一三五	[illegible]
五日	二、〇八〇	一、九六五	二、〇四〇	[illegible]
十日	一、九六〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十五日	二、一〇〇	[illegible]	二、〇七五	二、一三〇
二十日	二、一三〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
廿五日	二、一三〇	[illegible]	二、二〇五	二、二六〇
三十日	二、一二〇	[illegible]	二、二二五	二、二七五

(二)麩　防穀令實施以來哈市製粉界は休業狀態なりしも上海製粉業は西戰以上休業し又內地對支輸出不振も手傳ひ舊正前の買付を北滿に向け來たるを以て五〇〇車と云ふ近來になき意外の輸出を見たり、此の爲め相場は漸騰步調を辿り強氣配を示して越月せり、月中相場左の如し

現物相場表(每一袋に付哈大洋建)

細目(一袋百斤入)、中目(一袋百斤入)、荒目(一袋九十斤入)

	細目	中目	荒目
上旬	一、九〇	二、五〇	二、六五
中旬	二、一〇	二、五〇	二、七〇
下旬	二、五五	二、六五	二、八〇

◇木材◇　日本向は內地木材界不振にて出合なく、南滿向は大連、朝鮮、安東方面及長春市場迄沿海洲材の侵入ありたるため振はず、加ふるに問屋筋手持品の不消化及銀安等も手傳し採算取れず取引少なく月中僅かに雜木材五十車の移出を見たるに過ぎず閑散裡に越月、月中相場左の如し

現物相場表(原木角材一立方呎に付邦貨建)

	高値	安値	平均
哈爾賓貨車乘物	五三錢	三五錢	四六錢
東支沿線貨車乘物	四三錢	三〇錢	四〇錢

◇綿糸布◇　先月來解禁相場現出し一月中は幾分漸落步調を辿りしも概して保合を續け舊正明け後の手當として幾分取引ありたるも、大體不振裡に越月せり、月中綿糸布到着數量及相場左の如し

綿糸布到着數量(單位俵又は箱)

品名	邦商	華商
綿糸、撚糸 双日出	五一〇俵	五一五〇〇俵
同 合計	六五	九六〇
同 平糸 仙桃	一〇〇	六七
同 合計	三〇〇	三〇〇
綿布、細布 軍人	一五〇	一六三
同 彩球	六五〇	六三〇
同 日光	一五〇	六四一
同 藍鶴	三〇五	九四六
同 合計	二三〇	二五五
同 粗布 遼塔	二〇〇	一三四
同 三元	二五〇	三二四
同 合計	三〇〇	二三四
同 大尺布 象冠	二〇〇	二五〇
綿布、細綾 合計	二〇〇	二五〇
同 太綾 双鹿	五	一〇〇
同 中國土布	[illegible]	[illegible]
同 小尺布	[illegible]	[illegible]
同 加工品	一〇	一三〇
總合計	一九四	四八一
邦商・華商 合計	二千九百〇七俵	一千九百四十四俵

相場表(邦貨建)

品名	十日	二十日	三十日
綿糸、撚糸 双雁(俵)	一八七、〇〇	一八六、〇〇	—
同 單糸 遼塔(同)	—	—	—
綿布、粗布 銀月(同)	〇	〇	—
同 人面(反)	六、五五	六、六〇	—
同 細綾 遼塔(同)	五、四五	五、五〇	—
同 双喜(同)	五、五五	五、六〇	—
同 細布 軍人(同)	八、〇五	八、一〇	—
同 大尺布 象冠(同)	二、二五	二、二〇	—

品名	邦商	華商
豐年	一五俵	二四俵
鶴鹿	一	二
寶來	一五〇〇	一
銀月	四〇〇	一
月鯉	二三	五
世樂	一	五
花鳥	一〇	一
其他	一	一五
文珠	五	三八
單牛頭	一	三七
A	一	一〇
人面	一〇	八
童笛	一	二
合計	二五	二五三

工業實習所生

……

東洋一の製油工場
總工費一千萬圓 一年半を費して
來年四月完成

撫順　一記者　（三）

「油を支配する國は世界を支配する」近代の標語である、全く現代は燃料油の跳梁時代である、米國の暴富に苦み、英國の今尚四海を威壓する底力を有つ所以で、この貴重な油の資源に乏しい、且つ四圍環海の日本が燃料油の補給に就いて從來どれ丈け苦心して來たか、今や完成の途に就いた我が撫順の製油プラントは吾が海軍の消費する油の一部分に過ぎないかも知れぬ、然し

◇…現在計畫 以外に露天掘の豐富な資源があり、更に第二第三のプラン近く實現され、我國現下の要求を滿す大使命を果すであらう事は最早間違ひない期待である、世界の石油資源は早晩消費しつくされる、それに代るものがオイルセールであることは明である今や撫順にこの有意義な工業の興れるは行きつまれる帝國の液體燃料界に

◇…大光明を 齎したものであるとは有識者の意見一致する處である、偖頁岩と云ふ變ちくりんな石が斯くもちやほやされる油になるのはどう云ふ徑路を取るか露天掘から運んできたセールを第一破碎機で六吋大に碎き是では石が大きすぎ熱がなかまで通らぬから、更に第二破碎機で二吋乃至半吋位にし、是を一晝夜四千噸運ぶエレベーターで「頁岩槽」に送る其處から

◇…直下に口 を開いたり閉ぢたりしてゐる「裝入機」を通過してまた下の「乾餾筒」へ飛込む、そこへ下から約六百度位の熱瓦斯を吹き込む、その素晴らしい高熱が碎かれたセールの隙間を遠慮なく走り廻る、その熱でセールが乾餾される、外部から熱するのが乾餾される、外部から直接熱するので、所謂撫順獨特の内熱式と云ふ大自慢の代物である、そこで石から油に化けたものが瓦斯になる、その瓦斯は百五十度位の熱があるから鐵管が澤山立つてゐる

◇…冷却器の 中に導いて七十度位に冷却する、冷されたガスは「採油機」に飛込んで行くのである、所がこの採油機のなかには種々な仕掛がある、先づ一分間に二千七百回廻轉する媒風機内に吸ひ込むその扇風機の外側に竹簀のやうな油のつきやすいものが入れてあつて、一分間に二間位の割にゆつくり廻つてゐる、一方扇風機の下部には油を大分入れて置く油槽がある竹簀が廻る度毎にその

◇…油槽に浸 り、竹簀は忽ち油だらけになつて廻轉さる、一方、油槽の油はポンプで採油機の上部へ送り、上から油の雨を降らす、だから結局採油機内は油だらけの室となり、この中へ飛込んでくるガスは是等の油の爲に自分の持つてゐる油までも採られる、即ち油の油を以つて油をとるのである、前記の徑路で採れた油は採油機内の油槽から溢れて管を通つてその下部の「粗油槽」に入る、こんな複雜な徑路で油やその他の副產物がとれるのだ（寫眞は粗溜工場）

◇關東州に於ける船政◇
（二）我統治後の船政（3）
本間久吉

諸法令施行

支那に於ける海事行政は清朝の末期より總税務司の管掌内に在りて船舶の測度、檢査は檢査官を配屬せる海關之を執行し査證を交付するも、別に船員法其の他の海事法規を具備せるにあらず、支那統治間の關東州は同樣の制にあり、露國の租借後は西曆一九〇二年設置せられたる港務局之が事務に當り日本繼承後は軍政の

約三年間は何等の機關

を有せず、明治三十九年九月民政を布くに及び保安警察の事務として僅に之を管掌せり、然るに大連港の開港後諸般の狀態は次第に管海官廳の設置を必要としたるを以て明治四十年十一月、關東都督府は府令を以て海務局を大連に置くと同時に海事行政に步を進め、船籍令の施行に見ざる關東州港籍に定繫する船舶に對し中間的法令として同月府令第七三號を以て關東州汽船檢査規則を公布し

民業の發達を助長せり

之關東州が日本統治後布ける海事法規の第一矢にして明治四十四年七月他の檢査規則之に代るに及び廢止せらる、越えて明治四十一年三月には府令第一一號を以て前種旅客定員に關する檢査規則を公布せり、本令は明治四十四年七月廢止せらる、而して關東州は施政の年次を追ふに從び民業の發達目覺ましく港勢亦日々發展の兆を來し遠く本國を離れて關東州に定繫する日本船舶並商事會社

又は居住者の所有に係

る船舶登錄に爲さるゝ日本船舶增加し來りたるを以て、前者の爲には明治四十四年七月府令第一四號を以て關東州船舶特殊檢査規則を公布し、日本船舶又は船舶法第十七條第一號に揭げたる船舶にして關東州に出入するものに對し所有者、管理人、借入人、又は船長の申請に依り海務局之を行ふこととし、後者の爲には同月府令第一五號を以て

關東州船舶檢査規則を

制定し、明治四十年公布府令第七三號、關東州船舶檢査規則及同四十一年公布府令第一一號別種旅客定員に關する檢査規則を廢止し關東州港灣内を航行する日本船舶關東州に住所又は主なる事務所を有するもの丶所有船、關東州を起點として日本以外の諸港を航行する日本船舶及關東州内のみを航行する外國船舶等に對し施行せり、而して海務局檢査官吏の執行せる

檢査効力は船舶檢査法

に盡くる檢査効力と同一の効力を有す、然るに關東州は自由港にして輸入税を要せざる關係上外國船を輸入して定繫するもの次第に增加し、航洋船の增加は茲に海事行政法規の不備を告げ、明治四十四年十二月に至り關東州に船籍令を布き同時に左記の諸法規を公布せり

關東都督府々令第三五號　關東州船籍令　現行
同　三六號　同船舶各項令　同
同　三八號　同船鑑札規則　同
同　三九號　同船舶職員令　同
同　四〇號　同船舶職戒令　同
同　四〇準用　同水先人懲戒令　昭和四年七月寫照
同　四一號　同船舶信號器救命具取締規則　現行

茲に於て海事法規は略完備し本國法と規を一にせり、而して此の船籍令の公布により輸入税不要の置籍船主たるべき商事續出し、施行第一年に於て既に四萬噸の置籍船を見るに至る、又本法は日本國旗を揭揚する日本船舶も本國に於ては外國船同樣の取扱を受くるを以て、各船主は

內地航路に重きを置か

ず南支、南洋、乃至歐米航路を開拓せり、其の活躍は世界戰時代其の極に達し日本船の外國航路開拓史上見逃すべからざる貢獻を爲せるものとす、施行當時既に四萬噸に達せる關東州置籍船は、四年後六百十二隻、二十五萬噸を算するに至る、然るに

大正末期の海運界窮境

に及び關東州三十五萬噸の置籍船が有する前述の有利條件が本國船主の大脅威となる點に關し輿論沸騰し遂に大正十四年勅令第一三七號を以て「關東州に行はるゝ命令に依る日本船舶に關する件」の公布を見、將來に向つて外國船の直輸入を制限し更に大正九年、遞信省令第六一號海事屆出規則を

關東州に準用する件を

同年七月關東廳令第四八號を以て公布し、昭和二年六月勅令第一六五號を以て日本船舶並關東州港灣に出入する船舶の無線電信施行に關する件の公布に伴ひ、同年七月關東廳令第三九號を以て同勅令の施行規則を制定す、以上の海事諸法規中船舶檢査規則及無線電信法に關する規程の外は、州居住の支那人所有の船舶に其の効力を及ぼさず

海外消息
國祖華盛頓の誕生地
現記念碑所在地は誤謬らしいと

ヴアジニア州ウエストモーアランド縣にあるアメリカ開國の祖、ヂヨーヂ・ワシントン誕生地記念塔の所在地は、ワシントンが此の世に生れた實際の場所といふことになつて居るのであるが、今回アメリカ飛行聯盟會長ウツドハウス氏米國下院議長ロングウアース氏に討論を送つて、右の地域を誕生地とするのは誤りで、ワシントンが初めて

此世の光に浴

した實際の生誕地は右の記念塔より一哩四分の一の距離にある事を斷言した氏は書翰に於て二十一ケ條の證據を擧げて自說を主張し、ポープス入江附近の現在の記念塔所在地はワシントンの生誕地でなくて、ワシントンの一族中の某者の屋敷であり、ワシントンの祖先傳來の家はブリツチ入江の邊にあつたのである、此の事は現在ヴアジニア州に

現住して居る

ワシントンの子孫から近頃手に入れた書類によつて明かであるといつて居る所が此の實際生誕の場所は米國政府のものとなつて居ないのみか、近頃富豪ロツクフエラーによつて生誕地を包含する附近二百五十四英町步の地域が買收されて了つたのである。尙百餘年前ワシントンの甥ヂヨーヂ・コルビン・ワシントンが

同地域を人に

賣渡した時の古證文も亦近頃同氏によつて發見されたが、之れによると右賣却の際ワシントン家代々の墓地とワシントンの誕生地六十尺平方だけを保留してあるので、同氏の主張が正しい事が一層明瞭となるの次第であるといはれてゐる

腦の衰へから性慾へ
沒落する青春
近代生活と神經病の脅威

文化人は早く老衰する、悲しむべき事實だ、怖るべき脅威だ、人類を益々幸福にすべき文明が却つて人類の生命を切りつめるといふのは何といふ矛盾であらう、蒼い顏、細い骨格、纖銳な神經、觸れゝば崩れる毒菌の樣に美しくしかも脆いのが近代人の特色ならば、これを何と名づくべきであらうか、神經衰弱だ、ヒステリーだ、ヒポコンデリーだ、性慾減衰、無力、不能、これらの不安動搖、苦惱焦燥がまだ青春の人々の頰の色を奪ひ三十にして早くも髮に白いものをさへ交らせるのである。これは果して如何なる原因によるのであるか、さりとては慌しき青春果敢なき享樂の幻影ではないか

「神經とは何である？」

醫學はこれを神經病の一語で片付けて仕舞ふ、果して然らば現代人の大部分はこの病氣の患者だ、剛健なことが鈍感を現はすとすれば生存上の敗者たることは明らかだから一生懸命に神經病的銳敏者にならなければ優者にはなれぬ、深刻な運命の惡戲といふの外はない其處で第一に考へなくてはならぬことは『元來神經とは何だ、そしてそれは如何に吾々の生命の上に働きかけるものか』といふことである。こゝで學者の說を聞かう

「腦は發電所である」

吾々の腦から十二對、脊髓から三十一對の神經纖維が全身に派出されてそれらのすべてがあらゆる器官に連絡して運動、知覺交感等の微妙な作用を營んでゐる。この神經の一部が故障を起すか衰弱すればその關係する方面に忽ち病的現象を起すのである、別な言葉で說明すれば神經は電話線であつて腦の命令を傳達する役目を有し、腦はその發電所であり送電所でもある從つて腦が疲勞し衰弱して神經の完全な働らきを抑することは出來ないのであるから、こゝに腦の保健といふことが頗る大切な問題となつて來るのである

「腦が衰弱する場合」

その腦はどんな時にどんな原因によつて衰弱するであらうか、それは色々な場合がある、しかし一番多くて一番直接なのは鼻の故障から來ることである。精神の過勞から來る腦の疲勞もたしかに大きな原因にはなるが、鼻から來るものはその關係が極めて密接であるだけに急激である、腦と鼻とを境するのはたつた一枚の薄い骨膜であつてそれを神經が貫いてゐる。故に鼻に病氣があれば神經が直ぐそれを腦に傳へ且つ刺戟する、腦がそれによつて惱まされることは當然である、一旦惱まされ、衰弱するに至つた腦は全身の神經に影響してこゝに神經症狀を呈して來る。神經衰弱の著しい特色は何か、それは性的衰退である、人間の若さ、強さ、美しさの源泉である性的機能の衰退は正しく青春の沒落である

「原因は正しくこれ」

頭が重い、眠られぬ、耳が鳴る、眩暈がする、記憶力が失せた、根氣が續かない、といふ人々は先づ鼻を調べる必要がある、鼻汁が澤山出ることはないか、息がふさがることはないか、嗅覺に異狀はないか、もしあれば原因は正しくそこにあつたのである、醫者はこれを鼻性反射神經症と稱する、近代的生活の特產物たる人間の『若朽』を生む神經病の母胎はこゝにあると云つてもいゝ。

「安全なる最新の療法」

そこで、鼻を健全にすることは腦の明快を保つ所以である、といふことが出來る。この理論によつて鼻の治療と腦の明快とを同時になし得る藥物の必要であることが考へられる、しかもそれが現在に於てはタツタ一種しかない。ある藥液を霧にして鼻腔に吹き込む、それが鼻の諸病を治して同時に腦によい刺戟を與へる、もしくは鎭靜せしめる、とすればこの藥は理想的な一元療法藥である、のみならずこの方法は簡單に自分一人で行ふことが出來るからその効果の大きいのと相俟つて最も優れた治療法であると云ふことが出來る、この藥は目下の處では有名な『腦鼻液』の以外には見當らない。そのため最近この藥の需要が增加したことは非常なもので發賣元たる東京日本橋瀬戸物町の玉置合名會社では製造が間に合はない有樣である定價は五十錢、一圓、二圓、六圓で噴霧器は一具一圓二十錢である。新刊頭腦明快法は同社から申込者に贈呈してゐる。

新刊の栞

▼頭腦を明快にする（最近病原療法）●現在都會人の殆んど全部を犯し逐次田園地の青年をも脅しつゝある神經衰弱の病原を說き之が根本療法の適例を擧げて懇切に述べたる良書、蓋し現代青年の必讀書として推奨す（非賣品）發行所東京日本橋區瀬戸物町玉置合名會社へ『此新聞名を記入』端書にて申込めば誰にも無代送呈する筈。

家庭とコドモ

◇春…輕快な婦人の外出姿

密接な關係のある 日光と健康
日のはひらぬ家には病がはひる

地球上に於ける全ての現象は直接間接にその原因を太陽に負ふてゐる、河川の流れるのは太陽熱によつて海水が蒸發するからである、石炭が燃えるのは元來太陽熱によつて發育した古代の植物の有するエネルギーである、是は無生物の例であるが、生物に於ても、最下等に屬する極めて少數のものを除けば日光なくして全然發育し得ない植物にとつて日光が如何に必要であるかは幹も葉も皆

太陽に向つて伸び傾く向日性を見れば明らかである、そこで日光が動物及人類に及ぼす作用を二三擧げて見やう、オタマジヤクシを清水に入れて日光の當るところで飼育したものと、濁水に入れて日光の當らぬ處で飼育したものとを見ると、後者はその身長體重に於て非常に劣弱であるのみならず、種々なる畸形を呈する場合が少くない。又兎を日光の當る處と然らさるところとで飼育し兩者の血液を檢査して見ると、前者に於ては血液の量を增大するのみならず、血液中に最も

必要なるヘモクロビン並びに赤血球が著るしく增加してゐるのを知ることが出來る、更に日光は骨の發育に大なる影響があるもので、日光のとゞかない深海に棲む魚は一般に骨の發育が惡い傴僂病は、子供の骨の發育の不十分なために全身に畸形を生ずるのであるが、この病氣は薄暗い家に住む人に多く、從つて日光のよく當る處に住めば容易に治るものである、年中强日に曝されてゐるアフリカの黒人には傴僂病などは全くない、更に北極地方では

冬期に永い夜が續いて殆ど日光に浴することが出來ないので、茲に住むエスキモーの婦人は冬の間は月經が閉止し春になつて復活するのである、之等の事實は人間の生活に日光が如何に必要であり、且つ健康なる發育には益々多量の日光を必要とすることを物語るものである

新入一年生の 學用品値段調べ
安物は却つて不經濟

今年から初めて學校に入るお子さん方が指折り數へて待ち焦がれてゐる入學の日がだん／＼近づいて來ます「お母さん早く背嚢を買つて頂戴よう」「御本を早く買つて……」などとせがむ子供の心には早くも學校に入つた日の輝かしい歡喜がはげしく渦卷いてゐるのです「どんな背嚢がよいかしら、あれにしやうか、これにしやうか」と思ひ迷ふ

◇**お父さんや**お母さんの心にも亦抑へ切れない喜びが溢れてゐることでせう。そこで一年生にどれだけの準備がゐるか、こま／＼したものをどれだけ準備をしなければならぬかを市内の商店についてしらべて見ませう、先づさしあたり必要なものは洋服、靴帽子、ランドセルなどであるが、いづれもあまり安物は持ちが惡いから却つて不經濟である、出來るならばなるべく丈夫なものを與へたい、詳細は今度から標準服が出來たから

◇**新たに用意**しなければならない向きはなるべくそれにした方がよい、標準服は洋服店に註文して先づ紺サージ地のものが男女とも八圓から九圓、小倉地で四圓乃至四圓五十錢といふところ

ランドセルは最も實用向きなものが三圓二十錢、昨年よりは約三四十錢安である安物では二圓四五十錢のものもあるが品がづつと落ちる靴はボックスで男女とも四圓八十錢前後、これも

◇**昨年に比べ**ると一割方安くなつてゐる、編上げは幾分高く五圓三四十錢、帽子は男子學生帽が六十錢位から一圓八十錢位までゞあるが、一圓五十錢位のものが普通である、五六十錢のものは生地も惡く、廂もボール紙製であるから却つて不經濟である、雜記帳、鉛筆、クレヨン等のこま／＼した學用品は夫々の學校で特定のものを指定してゐるところが多いから入學してから受持ち先生の指圖を俟つて買ふやうにした方がよい

童話 粉屋の驢馬（1）
西元詩圖雄

滿洲生れの太郎さんも、もう今年で十一に成りました。太郎さんは至つて快活な、そしてお優しいお父樣や、お母樣に好く似て、大變心の優しい少年でした。

或晩、その晩は大變寒く、そして牡丹の樣な雪がどん／＼降つて居ました。太郎さんは、お父樣の御用事で大切なお手紙を持つて、支那町に住んで居る叔父樣の許へお使ひに行きましたそして無事にお使ひを果してその歸り道の事でした。太郎さんが支那町の或る處迄來ると、突然何かにつまづいて、すつてんころりと前に轉げました。

「あいた！道の眞ん中に石を置いて置くのは誰だい！」

太郎さんがさう言ひながら膝小僧をさすり／＼起上ると、その時、突然太郎さんの足元から

「メーー！」と悲しさうな聲が起りました。

太郎さんはその聲に吃驚しながら

「おや？何だらう」と近寄つて見ますと、それは一匹のロバなのでした。

「おや、君はロバ君ぢやアないか一體君は此んな道の上に寢て居てどうしたと云ふのだい？」とさう言つて太郎さんが聞きますと、ロバは眼から涙をポロ／＼流しながら、

「お坊ちやん、何卒私を助けて下さい。私は此處の、粉挽屋の臼を曳いて居たロバなのだ御座いますが、今度私が病氣に掛つて、兎ても臼が曳けないものですから因業な私の主人は、もうお前の樣な奴には用がない、と言つて到頭こうやつて冷たい雪の降る中へ、私を追ひ出して仕舞つたのです」

と申しました。

童謠 いねむり
北村詩華瑠

とろり いねむり
舟こぎさん
ぎつこう ぎつこう
ぎつこらせ

とろり とろりと
ペチカはもへる

外は寒風
冬の風
とろり いねむり
いゝ氣持
ぎつこら ぎつこら
ぎつこらせ

大チャンノモウジウガリ（38）
ハルミチ作　ジラウ畫

「ナニガ ヰルノダラウ」大チャン ハ シタノ マド カラ ソツト ノゾイテ ミルト ソコニ ハ 一ピキノ カアイラシイ チンパンヂー ガ ヰマシタ「ハハア コイツ ガ イタヅラヲ シテヰルンダナ」大チャン ハ ソノ チンパンヂー ガ ナンダカ ジブン ノ オトモダチノヤウニ オモハレマシタ。

大チャン ハ バスケツト ノ ナカ カラ ビスケツト ヲ ツカミダシテ マルマドカラ ダシテヤルト、チンパンヂーハ イカニモ オイシサウニ スグ タベテシマヒマシタ。ソシテ「モツト チヨウダイヨウ」ト イフヤウナ カホヲ シテ ナガイ テ ヲ マド カラ サシノベマシタ。

薔薇苗の植ゑ方

◇**新春**訪れて、暖かさに向ふ時草花類の種子播き時となりますそこでばらの植ゑこみの方法を記しませう先づ鉢は出來るだけ吸收のよいものを用ひなければなりません、その寸法は大概直徑六寸以上が適當です、そして鉢の破片か何かを入れて吸水口を塞いで大豆位の大きさの小石を五六分の深さに入れその上から培養を入れて植ゑ込むのですが、用土は川砂三分、腐蝕土七の割合に混ぜ合せて用ひます若し腐蝕土がない時には

◇**畑土**でも結構です。川砂は普通一分目の篩で以てふるつたものを用ひます。しかし餘り小さな砂は良い結果を得ません、植ゑつける時には先づ枝をうんと切りつめて植ゑます、次に肥料は植ゑ込みのすぐ後一本に對し、油粕粉三勺位を周圍に二三個所分けて施し、その後は二ヶ月目に少量宛施します、手數を省く爲めに一度に澤山與へるのは禁物です、なほ油粕一升に水三斗位のものを腐らして用ひても結構です

◇**秋の**末と二月頃は特に忘れぬやうに肥料を施さねばなりません、鉢植ゑのものには肥料は露地植よりも多少澤山與へる方が好結果を得ます

毛髮にも壽命がある
日本人の毛髮は西洋人のよりも强い

毛髮には壽命があります。女の髮の毛で三尺以上もある長い髮は五年乃至六年半位の壽命がありますが、一般に二年乃至四年位は保ちます

前頭部の毛髮はせい／＼四ヶ月乃至九ヶ月位しか壽命がありません。次に毛髮はどの位の發育程度を示すかと申しますと專門學者の調査によれば、歐洲人は一ケ月に約十ミリ即ち三分强以上十五ミリ、丁度五分位成長します。それが日本人になると十四ミリから十五ミリとされて居りますから發育の最低率から見て多少發育が良い事を示して居ります。それ丈け日本人の髮が西洋人のそれに比して丈夫である事を示して居りますが、それではその丈夫加減を證明する例を擧げますと女の

髮の毛一本で百七十瓦、即約二十八匁の重量のものを支へることが出來るとされて居ります西洋人の毛髮は大分弱くて約十六匁位の重量しか支へることが出來ません。處で女の髮は大象をも繋ぐと云はれて居りますが三萬本の頭髮に依つて八百四十貫をつなげる計算になりますから事實女の髮の毛を幾人分かつなぎ合せて綱を拵へるならば立派に大象が繋げることになります。

テレビジヨン

▽妻に先だたれ生活に困つた結果子供に因果を含めて親子三人心中をした慘事は岡山在での出來事

▽學校が嫌ひなところから學校を燒いてしまつたら學校に行かないですむと思ひ込み數回に亘り學校に放火を企てた尋常三年の生徒があつた、この恐ろしい少年は福岡縣田川郡伊田町私立三井尋常小學校の生徒

▽最近北極圏内にあるフランツ・ヨセフ・ランドの無電局と南極にあるバード少將一行の探險隊とラヂオでの談話交換に成功したとの報が達した、實に驚異的な成功である。

▽これは亦一米國技師が米國濠洲間の寫眞電送に成功。

▽過般來熾烈を極めた選擧運動にはスピード時代だけに盛んに飛行機が利用され空輸會社は思はぬ收入にほく／＼。

新刊教育兒童書紹介

▲幼年倶樂部（三月號）四十二錢　東京市本郷區駒込坂下町大日本雄辯會講談社

▲子供の友（三月號）東京雜司ケ谷上り屋敷婦人之友社

▲教育問題研究（二月號）若人達へ、國語の變化と教育、日本の特殊教育に與ふ國定算術書の縱斷的考察、國史教育の傾向を觀る等（四十錢、東京市麹町區四番町第一出版協會）

探偵小說 **女妖**（23）

江戶川亂步作 横溝正史 伊藤幾久造畫

古びた肖像畫(三)

「あゝ、貴女が綾小路浪子さまで……お名前は以前からよく承はつて居ります」

由良子はさう言ひながら、相手の顔を改めて見直したが、直ぐその眼を床の上へ落した。相手の美しさに引きかへて、自分の服裝のあまりにも見すぼらしいのが、さすがに女だけあつて悲しくなつた

「實は、一寸したお願ひがあるものですからお訪ねしたんですけれど、何かお差支へでも？……」

さう言はれて由良子は初めて氣が附いた。

「あゝ、いゝえ、どうぞお入り下さいまし」

彼女は又しても頬を紅らめながら、今まで扉の前に立ちはだかつてゐた身を一寸横へ引いた。

「さうですか。お差支がなかつたら、暫く御免蒙りませうか」

浪子は應接間に脚を踏み入れた。が、その眼は部屋の中へ入つて來た瞬間、激しく働いてゐた。彼女は帽子を取つて、それを小さい卓子の上に置きながらも、隈なく部屋の樣子を見てとる事を忘れなかつた。

「まあ、閑靜なお住居ですこと、貴女お一人でゐらつしやいますか」

「えゝあたし一人でございます。さあ、汚いところでございますけれどお掛け下さいまして……」

「えゝ、有難う」

浪子は由良子に與へられた椅子へ鷹揚に腰を下した。短いスカートの下から、桃色の絹の靴下を通して、恰好のいゝ踵が覗いてゐる

「お一人でまあ大變でございますこと。よく淋しくはございませんのね」

「いゝえ、もう慣れてゐるものですから……それに御近所の方が親切にして下さるものですから別に不自由を感じた事はございませんの」

「御兩親も御姉妹もおありでないやうに承りましたが、それではさぞ……」

「はい、あの……でも何處でそんな事をお聞きになりまして？」

「いゝえなに」浪子は一寸周章て「あの、何ですの、輕部呉服店で聞いて來たのでございますよ。あすこへはよく出入をなすつていらつしやるのでせう」

「あゝ、さやうでございますか、えゝ、輕部さんではいつも御厄介になつて居りますの」

由良子は何の疑ひもなくさう答へた。然し、彼女がもつとよく世間を知つてゐたら、さういふ浪子の態度に、なんとなく落着かぬところのあるのに氣がついた筈である。

更に彼女が、あの死體陳列所の歸途、名越栗庵と稱する英國の貴族と立話をしてゐた時、この女が馬車に乗つて後から、尾行してゐた事を知つたら、彼女はもつと警戒すべきだつたらう。さうだ。間違ひもなくこの女こそ、暗默のうちに名越栗庵の命を受けて、木澤由良子を尾行して來たのである。

「實は、今日參つたといふのも、あの輕部呉服店でお訊ねしてやつて來たのでございますよ」

「まあ、それは……そんな急な御用事でございますか。お報らせさへ下さいますれば、あたしの方からお訪ひしましたのに」

「いいえ、丁度ついでだつたものですから、一寸お寄りしましたのよ」

浪子はさういつてしげ〳〵と相手の顔を眺めた。そして、由良子の瞳に、感激の色の浮かぶのを見てとると、内心うまく行つたといふやうに、會心の笑みを洩らした

「まあ、そして、御用と被仰るのは」

「實は、あたしの宅に一人裁縫師を欲しいと思つてゐたのですけれど、生憎いゝのがなくて弱つてゐたのです。で、今日輕部呉服店で聞き合はせて見ると、あなたなら一番よからうといふので……」

さう言ひながら浪子は凝つと相手の顔色をうかがつた。

伸びゆく大連市 (9)

食意地の張つたおらが大連兒

◇—馬鹿にならない涎れ料　巾利くカフエー

煤煙、齒車、脂粉、アルコール、肉——近代資本主義の晴れ着を纏つた都市の新感覺派的表現だ。花暗柳明の巷は都市の一面相でありまたその盛衰は都市發展のバロメーターである、敢てダークサイドといふ勿れ、今日人文開明の世においてわれ／＼は夜を晝よりも明るくする方法を知つてゐる。

△　△　△

況んや都市文明の尖端を享有するわが新興大連市がこの點において人後に劣る筈がない。現に大連で一年に費揚げる各檢番の花代が三百六十二萬圓、これに酒肴費が百八十萬圓で大連人士の遊興費は一年五百四十萬圓餘に上るわけだ、うへの數字だから一、二割は內輪に見積つての話で約六百萬圓の金が紘歌さんざめく酒池肉林の世界に流れて行く。何と素晴らしいことだ。

△　△　△

試みに市內にある所謂水商賣の家人數を擧げれば左の如きものである。

料理店	一七四(內支人六九)
貸席	四一
貸座敷	一四七(內支人五七)
藝妓	八六八
酌婦	一、一四九(內支人三九六)
雇婦	七七四
飲食店	五四〇(內支人約七〇)

△　△　△

このうち飲食店とあるのは甘黨の店から蕎麥屋、カフエー總てを含んでゐるが近來大連市發展の文化史的に、否總ての都市も皆御同樣だが、カフエの激增は注目すべき現象である、現在飲食店組合加入飲食店百六十二軒の內、年々その四分の一は經營者が移動しその度にカフエーに改められてゆく有樣である

△　△　△

大正八年、浪速町に現在のサクラカフエーがあつたのが大連のカフエーらしいものゝ初めで當時精養軒、その後失くなつた東京軒等僅か三、四軒あるのみで、まだ三年前までは精々二十軒も數へられなかつたもの、それが二、三年の內に雨後の筍の如く激增し現在は約六十軒及びこれに働く女給が三百人もあり、街毎に白いエプロンを覗かせた奧からジャズの響きが聞えて來る

△　△　△

この飲食店の賣揚が年約百十五萬圓、他に支那飲食店が百六十三萬圓で、大連人が一年に二百七、八十萬圓飲み食ひするのだから大連兒も食意地にかけちや決して／＼人後に落ちるどころぢやない、豐富な榮養をとつて益々意氣壯たるものがある(寫眞は夜の逢坂町)

關東廳が愈よ各地方税を輕減

新に滿鐵へ三十萬圓を賦課して振り替へる計畫

關東廳では既報の如く五年度より時局に鑑み營業税を初め各地方税の減税を斷行せんとて過般來研究の結果、今回新に滿鐵に對し年額約三十萬圓の法人營業税を賦課し以つて一般民の減税より生ずる同廳の收入減を補ふべく計畫を樹て目下滿鐵側と接衝中であるが、廿四日神田內務局長は源田財務課長同伴滿鐵本社に當局者を訪ひ協議するところがあつた

御結婚奉祝の晩餐會

【東京廿四日發電】日英協會では高松宮殿下御結婚奉祝のため廿四日夕刻から高松宮、同妃兩殿下の臺臨を仰ぎ東京會館に於て盛大な晩餐會を催した

走高跳に世界記録

比島のト選手

極東オリンピック大會を目指して日比支のスポーツ界は異常な緊張振りを示してゐるが、ヒリツピンではすでに豫選會を開き上海の雪辱を期し走高跳のトリピヲ選手は比體協主催の豫選會に於て六呎七吋の世界的記録を出した、同記録は米國のオスボン選手の保持する世界記録と對記録で、來るべき大會には必ず世界記録を出すであらうと期待を以て迎へられて居る

外交團をお召　鴨獵に御興深し

秩父宮同妃兩殿下等御臨場　きのふ埼玉の鴨場で

【東京二十四日發電】長き選りにては恒例により本邦駐剳外交團御慰選かつ御慰勞の思召をもつて、二十四日午前十時から埼玉縣越ケ谷鴨場において鴨獵を御催し遊ばされた、特に御接伴役として秩父宮同妃、李王殿下等御臨場あらせられ、外交團一同は揃ひ網その他で鴨獵に打ち興じ宮中獨特の鴨の鋤燒で鋤餐を拜受、一同大喜びで一日を清遊し夕刻獲物の鴨を拜領して歸京した

小今井氏は不起訴になるか

關係は極めて薄弱

大連地方法院檢察局の召喚により廿四日來連した東株取引人大澤龍次郎氏の代理永井恭太、前五品東京出張所主任小今井元喜の兩氏は同日午後一時檢察局に出頭、永井氏は參考人として小今井氏は業務横領被疑として池內檢察官の取調を受けたが、共に午後五時半歸宅を許された、而して小今井氏の關係は取調べの結果頗る薄弱なものとなつたらしく、近く不起訴と決定する模樣である

スポーツと婦人座談會

恒例の三月祭も近づいたので母の仕事會と滿鐵社會課の共同主催で來る廿六日(水曜日)午前十時より日出町母の仕事會事務所で岡部平太氏を中心に「スポーツと婦人」の座談會を催す事となつた

北原白秋氏や富田碎花氏が來滿する

滿鐵の招聘にて來月五日に　約三週間にわたり沿線行脚

昨夏來滿鐵情報課において招聘すべく交渉中であつた北原白秋、富田碎花の兩詩人はいよ／＼來月五日入港のはるびん丸にて來連することゝなつたが、兩氏は沿線各地を約三週間にわたり滿蒙情緒ゆたかな民謠、童謠又は紀行文に得意のペンを揮ふ筈である、なほツーリスト・ビユーローと鐵道部旅客係でも西條八十氏を招聘することゝなつて居り多分北原、富田氏等よりやゝ遲れて來月中に渡滿する筈であると

遊興税納入成績頗る惡い

大連市の遊興税納入成績は既報の通り餘り芳ばしくないが、四年度十二月分の徵收狀況は一月二十七日が納期限で賦課人員は三百四十六人、その金額は九千百五十四圓二十四錢、納期內に納入したもの二十四人、金額百二十五圓二十錢納期後納入したもの五十四人、金額二百十八圓四十七錢で二月十四日現在滯納した者は二百六十五人金額六千九百十圓五十四錢である歩合にすると納期內に納入した者六分九厘四毛弱となり、金額は一分四厘弱に相當し成績は頗る惡い

受け取つた金

十年前に良心の呵責に堪へかねて大連驛長宛に返して來た奇特なお客

人の心も荒み勝ちなセチ辛い世の中に、これはまた珍しい便りが京都西陣發、二月八日の日附で大連驛長に屆いた……十年の永い間良心の呵責に堪えかねて十圓ばかりの金であつたが、はる／＼遠い內地から書留にして送つて來た事情は左記の送り主田村一郞(假名)が大連驛長宛に寄越して來た手紙の言葉にはつきりと現はれてゐる即ち

謹啓公務御繁忙中甚だ御手數の儀誠に恐れ入申候へども、實は私儀大正九年頃御驛にて奉天行一等切符頂戴仕候際、百圓札を差出申候ところ、釣錢十圓札一枚多分に頂戴歸宅のまゝ、つい今日に立ち至り申候へども今更不都合の儀誠に良心の攻めに堪へず候、甚だ遲延仕候ところ別紙小爲替證書封入申上候條何卒よろしく御取計賜り度く伏て奉懇願候　敬具(原文のまゝ)

女流鳥人

佛國から遙々と訪日飛行の計畫

芳紀廿二のベルンスタイン孃　花の四月ごろに

【東京特電二十四日發】フランスの有名な女流飛行家ルナ、ベルンスタイン孃は機關士ルフランと共に日本訪問飛行を企て二十四日佛國政府より我航空局宛日本領土內の飛行許可願が來た、使用機はサルムソン二百三十馬力、時速百六十五キロ、全重量千六百八十八キログラムとあるのみで詳細不明であるが多分氣流の良好な四月初めを擇んで飛來するものと信ぜられ、航空局では國內着陸場として蔚山、廣島、大阪、東京の四ケ所を指定する筈である、パリー東京間一萬六千百五十キロの空路は一昨年四月佛國飛行家コスト大尉が世界一周飛行の途、東京よりパリ

二十七日間を以て翔破したが、同孃はこのコースを逆に飛んで來ようといふので、女流飛行家としては空前の壯擧である、同孃は本年廿二歲のロシア人であるが、永くフランスに在り、同國航空界の花形で、かつてフランスアフリカ間二千二百十五キロの無着陸長距離飛行記録を持つてゐる航空局では語る

手腕も飛行機も共によく十分成功の可能性がある、女流飛行家の來飛は初めてだから大いに歡迎せねばなるまい

ノーマンド孃逝く

【モンロヴイア二十三日發電】日本には古いお馴染みの喜劇女優メーベル、ノーマンド孃は肺結核で五六月前から當地で療養中のところ本日死去した

不逞鮮人團と交戰して殉職

我が警官が間島で　他の一警官は負傷

【間島特電二十四日發】二十三日夜七時ごろ頭道溝西北三里の地點にて長銃携帶の不逞鮮人五名現はれ、逮捕に向つた警官五名と銃火を交じへたのち、逃走したが、其際巡査部長石川兵吾氏は數彈を受け出血多量翌朝絕命、齋藤巡査も右腕に貫通銃創を受けた、警官隊は追跡中である

賊一名を射倒す

自動車強盜の一味らしい

【奉天特電二十四日發】最近當地における自動車強盜頻發により奉天署では署員を督勵して警戒中、二十四日午後七時ごろ千代田通六番地支那兩替店寶記銀號前において擧動不審の一支那人を密行中の延、高兩巡捕が認め尾行して來たところ、彌生町四番地先で見失つたが更に千代田町通十七番地で右の怪漢を認めたので兩巡捕は矢庭に兩手を押へ取調を行はんとしたが大格鬪となり、遂に双方擧銃をとり出して交戰した結果怪漢は腹部に三發、頭部に一發の貫通銃創を受けて倒れた、この賊は年齡二十六歲位で自動車強盜の共犯と見られてゐる

りつけ客を裝ふて侵入しモーゼル拳銃で脅迫のうへ現大洋二百元を強奪し再び自動車に飛び乘つて逃走した、目下犯人嚴探中である

二十餘名雪崩の下敷

秋田縣にて

【秋田二十四日發電】二十三日夜來當地方に降雨あり各地に雪崩續出して居るが二十四日午前十一時頃雄勝郡三關村國見澤に於いて大雪崩あり炭燒中のもの二十餘名は其の下敷となり生死不明である

父兄總代瀨谷市助役を訪ふ

商工學校問題で

大連市立商工學校は各科二個年終了で卒業になつてゐるが、在校二個年では卒業して社會へ出ても有用の材になることは困難であるからといふので、曾て石本市長時代に今一學年を殖やすか、夜學部を設置するかに就き愼重研究中であつたが、二十四日午前十時在校生父兄總代森氏は市役所に瀨谷助役を訪問し昭和五年度の新學期より其何れかを實現させて貰ひたいと希望を述べる處あつた、瀨谷助役は之れに對し「新市長の肚裡那邊にあるか判明せず、まだ市として も何等方針の確定を見ず目下なほ研究中なれば……」と答へたと

家庭へ『火の用心』

沙河口署保安係では例年二、三、四の三ケ月間の火災頻發に鑑み、廿四日早朝より非番員の總出動のもとに全管內の各家庭を訪問し採暖設備その他、火氣取扱個所について嚴重調査したうへ豫防方法について大いに宣傳するところがあつた

又復、自動車強盜華商を襲ふ

五人組、奉天城內に現はる　日支官憲血眼の搜査

【奉天特電二十四日發】最近自動車強盜が奉天市內を横行するので日支官憲ともその犯人につき搜査中のところ二十三日夜八時ごろ城內小西門大街、支那雜貨店美華洋行に五人連れの強盜が自動車で乘

不良少年が昨夜學生を斬る

圖書館歸りを擁して

不良少年の刄傷沙汰、此處にも不良少年の爲に善良なる一少年が圖書館よりの歸路、些細の事に意を含まれて下顎部を鉛筆削用のナイフで刺された事件があつた、二中生徒市內信濃町七五辻本金三(一七)は學年試驗期なので連日圖書館に勉強に行つてゐたが、廿四日夜同じく學習の友人二三と共に圖書館で勉強中、向ひ机に居つた……等小學校の生徒らしき三……る喧噪を極めるので「……い」と注意を與へたところ……て居ろ」と捨ぜりふを殘……つた、併し本人も別に意……ず同午後九時十分前頃圖書館……て歸宅せんと圖書館の石……切つた刹那暗中にかくれて……記不良少年が突然おどり……ま見ろ」と罵りかくし持つたナイフで辻本の左下顎部に相當深所に達する一刺を食はせ身をひるがへして寺兒溝方面に逃走した、被害者は直ちに友人達に運ばれて唐澤病院にかつぎ込んだが生命は取止めるらしいが仲々の重傷であると一方急報により大連署では加害者を搜査中

高女修學旅行

神明高女三年生八十三名は來月十六日から陸路朝鮮經由、彌生同七十一名は同二十日から海路夫々向ふ廿二日間の豫定で內地へ修學旅行を催す由

征遠洲歐の大醫　焰氣ツーポス

在佛　石黑直男

今度こそは滿洲健兒の氣焰をあげてもいゝと思ふ。今朝南滿醫大の氷上ホツケーチームをアルプス山脈のシヤモニに迎へたのだが。僕は同じ滿洲ツ兒としてたまらない快味を感じた。こうして一滿洲が日本を代表して世界の舞臺に乘り出して來ることは滿洲健兒の絕大な意氣を示すことでなくして何ぞ。まことに今度こそは聲を高らかにして呼びあげてもいゝ。

◇——◇

僕はかねがね專門家のN君から日本の運動界を三分すると關東・關西・滿洲と分れると聞いてゐた。それほど滿洲の實力はあるのだ。例をあげる迄もない。野球に於いて全國都市大會や甲子園の成績を見るがいゝ。陸上・氷上に於いて常に內地の選手をリードしてゐる實力を見るがいゝ。劍道に於いて東海道を總なめに步く雄姿を見るがいゝ。たゞに男子のみならず女子までがテニスに・水泳に優勝旗をして黃海を越へさすのである。近き將來に日本を三分せずとも內地と滿洲に二分させる時期も來ようと思ふ。それはそんなに至難なことではない。

◇——◇

一昨年のアムステルダムにあつたオリムピツクの折だつたか。例のリトラ・ヌルミが相續いてマラソンに優勝した時僕は知合ひのフインランド人に「何故お前の國の人間はそう強いのだと」質問した。「なに俺の處の奴はたゞ寒い國に居つてまずいものを食つて身體を鍛へるからだ」と云ふ返事だつた。寒い國に居つて身體を鍛へるなら滿洲でも出來ない事はない。いな滿洲が一番適してゐる。日本チームが歐洲人に比して遜色あるのは技術ではない體力だと云ふ現にこの醫大チームの主將I君も「技術はそんなでもないんですけれど體力でやられちまいますので…」といふ話である。この事に就てまた一昨年のオリムピツクを思出す。これに選ばれた日本選手のうち唯一の青年團出身たる山田君が二週間のシベリヤ線にゆられて伯林に朝着くと直ぐその日の午後の足ならしに猛烈な元氣で何回となくトラツクを廻るのである。僕はその荒削りな走法と天も衝く意氣とに日本男らしいものを見てうれしかつたのだが。本場のアムステルダムに於て同君は斷然他國選手をリードしてゐながらもうひと息と云ふ處で倒れてしまつたのである。其時僕は「あゝ矢張體力だな」と思つた。ねばり氣がないのである。日本人の體力には。やはりこいつは「寒い處でまづいものを食つて」養生しなければいけないだらうと思ふ。もつとも僕は生理學には門外漢だから責任もつた事は云へないけれども。とにかく日本人の體質が癖だと云はれる。「ねばり氣の缺乏を滿洲で補ふことが出來ればこれに越した事はない。またそうすることは我國滿洲つ子の使命であるとも云へる【寫眞は一月三十一日。二月二日の兩日にわたりシヤモニで擧行された氷上ホツケー世界選手權大會對ポーランド戰に出場の醫大軍】つゞく

戀と地獄(52)

三上於菟吉作
鶴田吾郎畫

生の甘さ(三)

藤田は彼女が、彼女獨特の勝手な感情と――それから言はゞ物好きから貧乏な自分のやうなものを戀人に選んだにしたところが、彼女とても若い遊樂的な娘のことだ。洗ひざらした浴衣を着た自分よりも、流行に遅れぬ白背廣をカッチリと身につけた自分の方を望むのが當然であるのを知つてゐた。また自分自身としても、いとしい綾子のために美しく裝ひ、美しく住まい、美しく生きて、美しい藝術の創作に耽ることのいかにも好もしきかな!

……だが謙三の目は綾子の顔から離れて例の散亂した文書を隠してある籠の數合せの方へとさまよつた……だが、どうしてこの自分に、この一個の革命家である自分にそんなことが許されやう――否自分自身はどうでもいいとして、あの「白鬼」をしてすら誇りを捨て好個の敵手だと言はしめた丘氏が、多くの同志の中から自分を見出して重大な任務を委ねて呉れた氣持に對してどうしてどうしてそんなことが出來得やう!

彼は男らしい微笑を漏らして見せた。

「有難う。だけどまああこの儘にして置いて下さい――僕は男だから――男は苦みながら闘つて行かなければならないのだから――」

「どうしてでせう!そんなつまらない理窟はないわ」

と、綾子は叫んだ。

「男だつて無駄に苦む必要はないわ――わざわざ苦む必要はないわそんなに苦みのために消してしまふ精力を、ほんたうの仕事に用かつた方がいくら賢いか知れませんわ」

「賢い、賢くないは問題ではないのです。男はいつも自主的で正しくなければならない」

綾子は怨みつぽく男を見上げた。

「あなたの言葉はみんな理窟よ――あなたはちゃんとあたしと、あたしの氣持が解つておいでのくせに――あたし、あなたともつともつと始終逢つてゐたいの――いけない望みだと仰有るの?でも、あたしにはあなたと離れては生きてゐられない氣がするんですもの――ねえ。此度、あたしの望みなんか下らないものに違ひないわ。でもわたしはあなたを私の流儀で幸福にして上げたいの――見すぼらしいなりをしてつまらない社なんかへ通ふのは私のために廢して頂戴――おつとめがしたければ、もつといゝ社なり役所なりないつてことないんですもの……」

理性的な言葉で求められた時には、謙三ははぢき返してしまふ男らしい氣を持つてゐた。が、いつもの甘い々娘に關つた綾子から熱つぽい瞳でぢつと讀めつゞけて、理不盡に責められゝば、はぢき返す力も失せるのであつた。

「僕だつてあんな社へ出たくはないさ」

と、とうとう彼は力ない口調で言つた。

「だから廢めて頂戴?いいこと」

「そのかはり當分この部屋に住みつゞけさせて呉れ給へよ。僕は處女作だけはこの貧しい部屋で書き上げたいのだから――」

と、謙三は言つた。

「それは許して上げるわ。その代り、あたし明日綺麗だのテーブルだのを運んで來ることよ――さうすれば今少し綺麗なお部屋になりますもの……」

……謙三は甘苦い幸福に心の奥が顫へるのを感じた。その刹那、彼の若い生は樂しいものゝやうに信じられた。

佳吟

時を待つ〱韓信の跨ぐより　大連 中野汀水
待人が來る辻占でおごらされ　大連 小園新生
着飾つて裁判で待つ胸騒ぎ　濱陽 矢野綿稚坊
空席を數へて幹事また待つ氣　大連 海老水母
待たざれる間を金口の先き煙草　旅順 鈴木夏山
辻占へだまされて待つ夜の長さ　旅順 岡野榮丸
氣迷ひの夜を待つてる友をきめ　大連 弓澤若葉冠
忍ぶ木戸待てたらしい跡がつき　旅順 篠田醉雷
匂ひ丈けさせてまむしや氣ゝ長い　大連 藤原可居
美容院待たされる間を覺える氣　大連 森 靭子
滿期兵メンコの殘りかぞへてる　大連 寺山宵々庵
追加
吉日を選んでカレンダー捗らず　高橋月南
待ちあぐむ假病へすまぬ爲替券

滿日文藝

滿日川柳 募集吟「待」

皮口 松風
晴晃の月に出られてちと慌て
大連 物心
待つてゐた拝行歸りは二人連れ
大連 岳泉
薄化粧すまして留守居の若い妻
應接間煙草もつきてお茶も冷へ
大連 滿山
結納が濟ぎ待ち遠いホーネムン
一様に前途に待つてるゝ墓穴
待つてる友に編上靴の紐
旅順 榮丸
待つてたわ鼻先へ出す腕時計
驛落の一人は宿で待ちあぐみ
待つ甲斐があつて良夫の博士號
大連 愛申
良友も待合へ來て氣が替り
暮の小屋優待券へ目もくれず
乘遅れらしいが二三次を待ち
大連 柳子
土いぢり母を待たせて餘念なさ
顔知りの車四辻で待ち構へ
滿員の一球一球へ待つショック

三月川柳課題

○「春雜吟」三月五日〆切
○「巡査」同上
○「カフエー」同上
マ一題五句限りマ大連市彌生町一六高橋月南宛
滿日社文藝係

新刊紹介

▲無産政黨早わかり(無産黨ファンの會編)無産黨々主の論説、各黨の組織及び無産運動闘士の略歴を記す(定價廿錢、東京芝區西久保巴町曾根原方其社發行)
▲職業紹介公報(第七十四號)東京中央職業紹介事務局發行
▲大阪パック(第四號)(定價二十錢、大阪輝文館發行)
▲支那降雨量の研究(パンフレット六八號)ジエスイット教國の長老ファーギ氏が米國農務省氣象局の日刊誌に載せたものを岡川氏が譯したもの(定價卅五錢南滿洲鐵道株式會社發行)
▲朝鮮(一月號)「金解禁の實施に際し」(兒玉政務總監)「春畝公と李鴻章と」(稻葉修史官)等(定價卅錢、朝鮮總督府發行)
▲雄辯(三月號)「高松宮殿下の御渡事」(小林海軍中將)「未來の海戰はどうなる」(池崎忠孝)創作「草笛」(加能作次郎)探偵小説「幽鬼微笑」(丈海餘馬)等(定價五十錢、東京本鄕區駒込坂下町大日本雄辯會講談社發行)

夕刊 滿洲日報 二月二十四日

政局安定後の政府愈よ公約政策の實現に努力

あすの閣議にて協議決定の上 首相の名に於て聲明

【東京廿四日發電】政局の安定と共に政府は豫て公約せる政策の實現に努力し之に關しては二十五日午後濱口首相の名を以て聲明書を發表することゝなつた、而して政府の實現すべき

公約政策 は過日の選擧戰當時濱口首相以下各閣僚黨幹部が全國各地に於て强調したる

一、金解禁善後措置
一、不景氣の挽回と失業對策
一、關稅善後、國際貸借の改善、社會政策樹立の實現
一、產業合理化問題
一、經濟界の立直し
一、選擧革正、綱紀肅正

等の諸項目であるが、此等の方策に關しては既に機關の設置を見たものもあるが至難のものが少くない從つて之が道程及び結果は直ちに國民の信賴に反響するものであるから政府は二十五日の閣議に於て此等重要問題につき協議することゝなり同時に臨時議會の召集期につきても正式決定をなし陣容を整へて選擧後第一回の議會に臨むことゝなつた、而して

受難時代 に逢着した政友會の奮激も想像に餘りあり今後の兩派爭鬪は益々深刻となりて政府與黨は政友會の隱密裡の倒閣策謀を警戒すべきものであるとして濱口首相は黨出身閣僚及び黨幹部懇談會に於て協議するはず

兜の緒を締る與黨

一層黨の統制に留意す

【東京二十四日發電】今回の政戰に政府與黨は終始堂々と野黨を壓しながら絕對的大勝を以てゴールに入るに至つた、政友會が慘敗の苦杯を滿喫して聲無きに反し、民政黨は文字通り狂喜の絕頂に在り濱口內閣の磐石と政局の安定を祝してゐる、殊に政府としては衆議院に於ける此大勢力は直に貴族院に反映し今後の操縱は何等意とするに足らず又對樞密院態度についても特に心勞すべき要も無く好轉するものと見られてゐる、即ち政府今後の行手は坦々たる道を行くに似たるものである、然し政府及び與黨としては此戰勝の絕頂に潛む顚落への危險を充分戒心すべきで濱口首相は此點に關して諸閣僚政務官並びに黨員に對し機會有る毎に注意を喚起しつゝある、即ち二十三日午前中に訪問したる伊澤多喜男、堤康次郎、中村啓次郎、降旗元太郎、太田關東長官等に對しても一々此旨を語り二十五日の定例閣議、更に近く開かれる黨大會に於ても注意する筈

無產派戰線統一へ

大衆黨ゆうべ聲明書を發して 全民と合同機運釀成

【東京廿四日發電】今回の總選擧の結果無產黨が慘敗を喫したとは無產戰線に一大センセーションを捲き起してゐるが其敗因が現在の分裂狀態に在るは明かで之を機會に再び無產黨合同運動の機運が起らうとしてゐる、然し現在の狀態に在つては數黨の漫然たる合同は絕望の外なく實際問題としては接近せる二黨の合同により依次第に合同の機運を釀成することゝなる模樣で先づ全國民衆黨と日本大衆黨との合同交涉が近く開始される模樣であり、大衆黨では二十三日夜聲明書を發し左の如く述べてゐる

戰線統一の障碍なりし地方政黨の全廢は統一戰線への新らしき光を投ずるものである

右傾化による大衆の信賴失墜

無產派慘敗の一因

【東京廿四日發電】最少限度十二三名の當選を豫想された無產諸派は第一回普選の八名にも劣る僅か五名を得たのみで無殘な敗北を遂げた、此慘敗の原因として擧げられるは

一、無產黨分裂時代の絕頂に達し理論的根據を去つて必要以上の分裂をなし、意識的に對立候補を立て鉾先を既成政黨よりも同士打に集中したこと
一、政府の言論抑壓が極めて緩く無產黨の反撥の機會が與へらなかつたこと
一、各黨共前回の總選擧に於ける財政的苦痛が尚ほ癒えず選擧費用に窮してゐた

等であるが、なほ時に進出を自他共に許してゐた社民黨の不成績の最大理由は同黨の指導權を握つてゐる松岡駒吉、西尾末廣氏等一派の同黨右傾化への努力即ち實質上第二ブルジョア黨への顚落が大衆の信賴を失墜せしめたことに在ると見られてゐるのは最左翼大山勞農黨首の當選と對比して面白い現象を見せてゐる

安達內相靜養

【東京廿四日發電】總選擧を終へた安達內相は廿四日午前十時半東京發橫濱グランドホテルに赴き選擧の疲れを癒やすため今日一日だけ靜養した

中小商工業者及び失業者救濟が急務

大平副總裁の政局談 仙石總裁は三月中旬歸任豫定

內地の總選擧も愈々終了したが民政黨の壓倒的大勝は一般國民も恐らく意外の感を與へられたことであらう、政府黨の豫想としても二百四十名見當であつたらしいが斯く

過半數を 勝ち得たことは現政府の主義政策を支持して實行せしめやうといふ國民一般の自覺の結果が此處に至つた譯であるから政府としても國民の此信賴によつて思ひ切つた政策を實行するは結構なことである、然し中小商工業者の極度な疲弊、失職者の激增もあることだから此點に留意して緩和、救濟の策をとつて行くことも必要である、金解禁による國民の緊縮總動員も極めて順調に運び懸念された金解禁も大體好結果であるので今後は努めてその

緩和策を 探ることにならうと思はれる、無產黨の慘敗は一政黨としての指導者がなきため候補濫立から同志打ちとなり共倒れを見たがこの苦い經驗から今後は何等か形式をかへて行くことであらう、政府黨の大勝利から仙石總裁の歸任期が早くなるだらうとは思はれぬ、滿鐵事業の各種問題及び滿蒙問題に對する政府との詳細に亘る打合せは選擧後であらうから殊更に歸任を早められるやうなことはなく矢張

三月中旬 頃だらう、職制改正の如きも改正のための改正でなく滿鐵事業遂行のための改正であるから、社員としてもさうビクビクする必要はなからうと思ふ、滿洲關係の候補者は政民何れを問はず非常な好成績のやうでないか小林絹治君の惜敗には同情する

政局安定は外交に好影響

關東廳の異動は近く決定 太田關東長官車中談

【國府津特電二十四日發】太田關東長官は小林秘書官、佐藤理事官他二氏帶同、二十四日神戶發の香港丸で歸任すべく二十三日夜九時四十五分の急行で東京發西下した 記者が國府津まで見送ると何しろ今回の總選擧が政府與黨は豫想以上の大勝利に終つたので長官も流石に上々機嫌、濱口さんぢやないがいつになく謹嚴な顏をくずして喜色を滿面に浮べ「さあ君の健康を祝さう」とウイスキーをすゝめつゝ語る

今度の總選擧は全く好い都合に行つた、これで政局も當分安定だ、ナニ、民政黨は豫想以上の大勝利だつて、そんな事はないさ現に安達さんもうまく行けば

二百七十 は取れると言つてゐたよ、其作戰が巧く實現したといふわけだ、豫想以上と言ふのは語弊があるね、そんなことはまあどうでも好いとして政府黨にとつて此好成績を收めたのは全く國民大多數が濱口首相の人格、力量に信賴し、現內閣の主義政策に共鳴し、その施政方針を是認したためだ、この一兩日間における東京市內の大衆の人氣を見ても國民がいかに政府を支持してをるかが餘りに明白にわかる、由來街上の大衆などと言ふものは兎角

反政府に 傾きたがるものだが今度ばかりは全く其反對だ、もつて其反面如何に政友會が國民の怨府となつてゐたか解るね、何にしても濱口首相の所謂强く明るき政治が此處に益々其光を放つわけだ、今日も滿洲から或る人が電報を打つて、我國の政局安定し滿洲にも强く明るい政治が出來ると喜んで來たがまことにその通りだ、之からこそ相當期待してもらつて好い

今度は四月十日頃まで任地にをつて出來るだけ滿洲の種々相を見究め特別議會までに上京するそして大いに新施設計畫を實現する積りだ、勿論在滿邦人の

期待に副 ふやうに懸命に努力する、然し相當の時日を與へてもらいたい、如何なる仕事も右から左と言ふわけには行かない、神樣でない以上はねハヘ……之で我政局が安定すれば日支間の關係も屹度一層好轉するだらう、政局の不安定は國交上に色々の惡い影響を及ぼすのが常だ、其意味において今後强く明るい我國の態度が中華國民に理解せられ萬事好都合に行くとすれば日支兩國のため結構なことだ、大連民政署長の後任は取敢えず水谷地方課長に事務代理を命じて置いた、また殖產課長他一二缺員を生じたが此際

人事異動 をやるかどうかやり方ではさう動かさんでも濟むだらう、內地からまたつれてくるかどうかと言ふやうなことは今言ふ可き限りではない、何れ任地に歸つてから萬事きめることにするつもりだ

走馬燈

動亂(其四)

荻川

日本は昔から支那との提攜を欲してゐる、列强が競ふて侵略主義に立ちしとき、東洋の安危、國家の存亡を氣遣ふて、どれほど支那に此提攜を勸めたものか、尤も其最初は消極的に、受働的にひたすら列强の侵略を喰止めんとしたものだが、支那は此提攜を肯じなかつた、それで日本も止むを得ず單獨このことに當つて、今日支那に日本の特權が存立することそ、此結果に外ならぬだけは、先づ以て支那の承認を得て置かねばならぬ。

◇

列强の侵略に對し日本は、國防に專心した、東洋の平和に努力した、そうしてどうやら列國が侵略の魔手を東洋からひきこめ始むるや、こゝに再び支那と提攜して、東洋の勢威を世界に伸展せしめんとを欲した、これも畢竟するに、自已防衛で、それが消極から積極に、受働から發働に移つたまでのこと、これでなくちや意義ある國家の存立を保ち得ないのである、併し支那はそれにも餘り賛意を表じなかつた。

◇

世界大戰の時なんぞは、聯合與國の誘ひもあつたが、日本は勸めて勸めぬいで、終に支那を其聯合與國側に加擔せしめ、之が爲に參戰借欵までを提供して惜まず、亦其間に與國側の露西亞が瓦解するや、之に對し共同防敵なる手段を教へ、此協定は成立したが、支那は之を守るに忠ならで、幾もなくして之を廢棄す、其結果は如何に、若し本協定を或る必要時まで存續せしめしならば、現在の如く外蒙を、ロシヤに委ぬるなんかの間拔けは出來なかつたと思ふ。

◇

加之あの共同防敵を、支那が疎にせなんだならば、露西亞共產主義の侵入を防ぎ得て、革命に悲慘事が伴はなかつたとも思はれ、此悲慘事を擧ぐれば、數限りもなく、今になほ身の毛のよだつを覺ゆる、亦其革命動亂と、現在までは續かず、東支鐵道を中心に、揩つた揉んだの露支紛爭も、夙くに其跡を絕つたであらう、更にあの共同防敵を積極に活して使ふたならばロシヤの反省を促し得て、日露支三國の關係を、今日以上良好に進めてたかも知れない。

軍縮會議にも好影響があらう

阪本俊篤男の政局談

【東京二十四日發】選擧の結果に見て何よりも政局の安定が期待出來ることを喜ぶ、政府の大勝は田中內閣の失政に對する國民の憤懣が未だ消えて居ないとも見られるが、かうまで兩派が違つて來ると現內閣の緊縮政策が或程度まで國民の間に理解されてゐるのではなからうか、財界の不安は政局の不安にも反映してゐたのであるが之も除かれる、更に軍縮會議にも相當好影響があらう、我七割主張はいづれの內閣たるを問はず主張せねばならぬ處であるが我國の總選擧の結果は歐米列國の注視してゐたところであるから政府の大勝は甚だ結構である

部隊檢閱の序に充分視察しやう

けふ來連の坂部中將語る

陸軍砲兵監坂部十寸穗中將は砲兵中佐大島浩氏、同大尉橋本淸光氏と同件、滿洲に於ける海城及び旅順の駐箚砲兵隊並に朝鮮各地の分駐砲兵隊の定例檢閱を行ふ爲廿四日入港あめりか丸で來連した、サロンに坂部中將を訪へば物靜かな口調で語る

大正十三年に陸軍大學教官時代學生をつれて來た、その時分の記憶は薄れたがこの埠頭なぞ隨分立派になつたものだ、當時は長春、ハルビンまで行つたが今回は滿洲では海城と旅順だけで朝鮮經由歸省するつもりである今朝巧く間に合へば午前十時の列車で直ちに北上し海城部隊の檢閱を了へ改めて旅順に來る樣にしてゐる、目的は單なる檢閱に過ぎないが滿洲は特殊な土地柄であるから充分注意して視察して置かうと思つてゐる

尙一行は上陸と共に十時の列車に間に合はすべく大連驛に急行した因にこの一行とは全然別行動であるが同じくあめりか丸で陸軍二等主計正高木六郎氏が大連、天津等の陸軍運輸部の事務視察の用務を帶び來連した(寫眞は坂部中將)

けふの寫眞

(上)東京府下のある選擧投票所 (下)淸き一票を投じて投票所から歸る選擧の神樣安達內相

軍縮會議決裂せん

準備の不完全が原因 英保守黨機關紙發表

【ロンドン二十四日發電】保守黨機關紙デーリー、エキスプレス特別通信員グリンウオール氏はロンドン會議は決裂したとて左の如く發表した

海軍會議は決裂し一九三五年まで閉會する事となつた、本國の公式代辯者は多分余の此聲明を否定するであらうが然し之は事實である、海軍會議は一九二七年ジュネーヴ會議同樣失敗に終つた、失敗の原因は準備の不完全にある日佛米伊の四國被招請國は會議地ロンドンに到着して議事目的の準備なきを知つて驚いたのである、グランディタリー全權は最早や羅馬から歸つて來ないであらうし、佛國も打ち續く內閣の危機に直面し危機は尙は相當續くであらう、此間日本は倦怠の氣を生じて居る、斯くて五ケ國は決裂の原因を他に轉嫁し相互に他を責めながら此會議を終るであらう

露支交涉の提案建議

北滿要人赴寧

【ハルビン特電二十四日發】張作相氏の誕辰祝賀のため特別行政長官張景惠、海軍副司令沈鴻烈、工科大學長劉哲、丁超哈綏司令其他多數の支那側首腦者多數は爾下瀋陽に向つた、尙支那側の傳へる處によれば今回の張作相誕辰祝賀を機會に東北四省の軍事、財政及び南京政府との關係に對露問題等の重要會議が開催される由で、東北航務局王理堂、王時澤、江防艦隊長尹祖蔭等松黑航行關係者も赴寧したので多分露支正會議に提議される本問題に就いて東北政府に建議するであらうと

模範農場設置案募集

滿洲農事協會では今回懸賞で關東州內及附屬地に於ける模範農場設計案を募集することゝなつたが第一案は八町步、第二案は十五町步で締切五月末日、賞金一等百圓、二等五十圓、三等三十圓であると

沿黑龍鮮支人の入國取締

【ハルビン特電二十四日發】支那側は沿黑龍州から追放されて來る鮮支人がいづれも共產主義の洗禮を受けてゐるとの嫌疑から彼等の入國者に對する取締內命を發したそれによると沿黑龍州から來たものは宿泊を許すことはできない、直に官憲に報告せしめ官憲は嚴重彼等を調査し、若し隱蔽するものあれば逃避罪に問ひ處罰せよと云ふのである

人事

▲菊竹實藏氏(滿鐵鄭家屯公所長)廿四日朝來連ヤマトホテルへ
▲二村光三氏(滿鐵社會課長)沿線出張中の處廿三日歸任
▲金井章次氏(同衛生課長)醫院事務檢閱のため二十三日沿線へ
▲山崎元幹氏(滿鐵文書課長)二十四日午後旅大往復
▲藤井十四三氏(滿鐵秘書役)同上
▲田中千吉氏(大連市長)新任挨拶のため二十四日赴旅
▲坂部十寸穗氏(砲兵監)廿四日入港あめりか丸にて來連
▲大島浩氏(砲兵中佐)同上
▲橋本淸光氏(砲兵大尉)同上
▲高木六郎氏(二等主計正)同上
▲石關自助氏(三井倫敦支店員)同上

大觀小觀

歡樂きわまつて哀情おほしといふ。民政黨、戒心の秋。

◇

政友會、例の暴露戰術による干涉沙汰もさることながら、自らの過去に鑑み、既成政黨なるものゝ更生に精進すべきではないか。民政黨も同斷。

◇

いはゆる非既成政黨、熱湯を滿喫せしめらる。

◇

支那でであつたら兎に角、今日の日本では、まだ未成政黨に政權は託せぬといふところではないかな。

◇

議會政治を否認せぬを、せめてもの事としてゐるではないか。

◇

勝つて驕らず、敗けて閉口たれぬこと。政戰は總選擧のときのみに存するにあらず、强く、明るく正しい政治は常に要求さる。

天氣豫報

二十五日(西の風)晴一時曇

各地の溫度

	十一時	昨日最低
大連	二、二	〇、〇
旅順	一、九	零下二、〇
奉天	一、二	同 一、三
營口	〇、九	同 二、三
長春	零下三、四	同 一〇、一

暴風警戒解除 午前九時三十分南滿洲附近の暴風警戒を解く

原田耕一、田邊三槌兩氏けふつひに起訴さる

村田、庵谷兩前理事 小林、吉本兩取引人 不起訴處分

五品事件の大團圓近づく

大連財界に一大センセーションを捲き起した原田氏一味の五品事件も遂に大團圓に近づいた――大連地方法院檢察局では事件發覺以來寢食を忘れて峻烈な取調べを開始し、强制處分により既前屯刑務支所に收容中の五品前理事長原田耕一、商品信託專務田邊三槌兩氏を**十數回**に亘つて取調べ、更に五品取引人組合長小林庄五郎取引人吉本政吉、前理事村田磐鷹同庵谷忱の四氏を業務橫領被疑者として召喚取調を行ふと同時に、多數證人の訊問と關係帳簿の押收調査の結果、原田、田邊兩氏の罪狀に對しては動かすべからざる確證を握るに至つた、而して小林、吉本兩取引人の行爲は相當疑惑を以つて視らるべき筋合にあるが、兩氏は單に**機械的**に原田氏の行爲を代理してゐたといふ程度に止まり村田、庵谷前理事は同事件に何等關係なきこと判明するに至つた、依つて檢察局では二十四日午前十時原田、田邊兩氏を引出し、最後的取調べを行つた結果、午後一時に至り關係被疑者の處分を左の如く決定、豫審に附した

起訴

五品前理事長 業務橫領 原田耕一
商品信託專務 同 田邊三槌

不起訴

業務橫領 五品取引人 小林庄五郎
同 五品取引人 吉本政吉
同 五品前理事 村田磐鷹
同 五品前理事 庵谷忱

なほ株取引人大澤龍次郎、小今井五品東京出張所主任及び政友會代議士門田新松氏等の被疑事件は別個に取調べられることゝなつた

初めに約三十萬圓の大損失を蒙つた際、大澤氏はこれが追證徵收のため自から來連し、約五萬圓の不正行爲による現金を持ち歸つた事實等が擧げられてゐる模樣であるが、一方小今井出張所主任は原田氏の意を受けて、大澤株式店との仲介をなし屢々金錢の取受にあづかつたと云はれ、兩氏の起訴收容は免れぬものと見られてゐる

田邊三槌氏

大澤、小今井氏の收容は免れまい

召喚された大澤氏代理人と小今井氏取調べらる

既報の如く大連地方法院檢察局の召喚狀により二十四日入港のあめりか丸にて來連した東株取引人大澤龍次郎の代理永井恭太、前五品取引所東京出張所主任小今井茂元の兩氏は、同日午後一時檢察局に出頭、第二調室にて池內檢察官の取調べをうけたが、大澤氏の罪狀は原田氏の背任橫領事情を知つて株式賣買に從事し、原田氏が昨年

新代議士門田新松氏に二萬圓授受の疑ひ

取調べの進展にともなつて意外な方面に飛火か

原田氏が不用意に口をすべらせたことより、總選擧に山形縣第二區より出馬當選した政友會代議士、元五品理事長門田新松氏に對し濃厚なる疑惑が掛けられるに至る、既に大連地方法院池內檢察官から召喚狀が同氏の下に發せられて居る、而して門田氏は目下病氣を以つて直ちに來連出來ぬ事情にある模樣であるが、遠からず出頭取調べを受けるものと見られてゐる

疑惑の點は詳かでないが探聞するに、同氏は昭和三年二月の總選擧に際し、選擧運動費として當時五品理事長の原田耕一氏から二萬圓を授受したといふ點に無資産の原田氏から大枚二萬圓を支出させるが如きは、明かに原田氏に犯意あつたものと推定され、取調べの進展によつては門田氏の身邊も危險視されてゐる、而して使途不明の金額數萬圓に對し原田氏は今日まで口を割らなかつたが、門田氏に渡した二萬圓も當然このうちに含まれてゐる模樣で、なほ行方不明の金額の**使途に**就いては多大の疑雲が深められつゝあり、取調べの進展に連れては意外な方面に飛火せぬとも限らぬ情勢にある

小日山武夫氏結婚

滿鐵理事小日山直登氏令弟武夫氏と同社建築課長青木二郎氏令孃千代子さんとの結婚披露饗宴は二十三日午後六時からヤマトホテルに開かれた、新郎は大連汽船勤務であり、新婦は東京成女高等學校の出身である

原田耕一氏

埠頭ビルに危い天井

埠頭ビル舊館では昨夏失火後これが修改善に鐵道事務所工務係が主となつて當り漸く最近全部の完成を見たが、如何なる理由でか折角塗り立てた廊下の天井壁が今にも落下しそうな狀態にある箇所を數箇所發見したので、最には海務局無局宿直室の天井落下事件もあつた事とてその儘放置して置くわけにも行かず、昨今ではこれが工事監督の不行屆きに關する責任問題すら起き樣としてゐる尙工務係では取敢ず廊下天井を再び塗りかへる事となり、廿四日より折角美しく塗られた廊がドロ〳〵に汚されてしまつた

奉天、濟通兩船濃霧で入港遲る

廿四日午前入港豫定であつた大汽上海、青島內の定期船奉天丸は上海より青島の間において甚しい濃霧に襲はれ豫定より一日遲れ二十四日午前九時青島に入港、從つて大連港着は明廿五日午前に變更を見たと、なほ大汽天津航路の定期船濟通丸も濃霧のため遲れ廿四日午前入港豫定が午後九時頃に變更したと

自動車强盜

邦人を襲つて射殺す

奉天葵町の出來事

【奉天特電二十四日發】廿三日午後六時半ごろ奉天葵町三番地河合百々之助(四三)方に三名組の强盜が押入り主人の腰に盲貫銃傷を負はせて擧銃三挺彈丸若干を强奪して自動車に飛び乗り城內方面に逃走した、犯人捜査中である、河合は豫て禁制品を取扱ひその取引の關係上の兇行らしく本人は今朝死亡したが、それまで口を緘して一切語らなかつたと

佐藤選手優勝

比島庭球試合單試合に

【マニラ二十三日發電】比律賓テニス大會男子シングルス決勝戰は佐藤、布井兩日本選手の對戰となつたが結局左のスコアーで佐藤選手が優勝した

佐藤 六―二、六―一、六―三 布井

今津博士來連

大阪今津化學研究所長、佛國理學博士今津明氏は朝鮮經由陸路、二十四日朝着來連した、今津博士は十年ぶりの來滿であるが今回は保健衞生と國富增進は緊縮の第一義といふモットーで大に害蟲驅除を滿蒙方面に宣傳すると

大笑ひ座談會

各方面ユーモリストが各々笑ひの祕庫を打開いたから堪らない、滑稽百出、諧謔萬出、讀みはじめたら誰でも轉げ廻つて大笑ひ。キング三月號の評判記事!

國語と地歷

大連商業男子部の試驗科目決まる

大連商業男子部の入學試驗はいよ〳〵廿五、六の兩日に亘り紅葉町本校にて施行されるが試驗科目は抽籤の結果國語科と地歷科に決定した

滿洲陸上競技有段者發表

けふ滿洲體育協會で

滿洲體育協會では廿四日左の如く本年度陸上競技有段者の氏名を發表したが、昨年度競技會に一度も出場しなかつたもの及び優勝しなかつたものはそれ〴〵昨年度の段位より一段づゝ下げて發表されたものである、即ち百米家の仲田、高障碍の星名等は昨年度競技會に出場しなかつたゝめ、また百米の小數賀、五千米の永谷等は參考記錄を出し得なかつたゝめ一段づゝ下つた、なほ來る五月廿五日のハンデーキャップレースには今回發表の段位を使用される事になつた

百米 ▲四段仲田周一▲三段今井利武▲二段田中稻夫、同田中盛一、同田島滿男、同杉崎勇、同小數賀源一郎、同岡健次、同中村繁▲初段入江征記、同田中禾、同坂本良富、同廣瀨六郎、同酒井政則、同地崎實、同佐川親雄、同三好譯、同柴田、同星名泰、同柴田義敏、同劉先覺、同石村哲夫、同綿織英夫

二百米 ▲四段岡健次▲三段小數賀源一郎▲二段仲田周一、同田中稻夫、同田中盛一、同田島滿男、同浦野勇▲初段地崎實、同今井利武、同石田小五郎、同柏木寶丸

四百米 ▲四段岡健次、同濱田常盛▲三段松軍秀雄▲二段柏木寶丸▲初段小林武生、同石田小五郎、同三隅一三

八百米 ▲五段濱田常盛▲二段堀鑛一郎、同三隅一三▲初段永谷壽一

千五百米 ▲四段永谷壽一▲二段濱田常盛、同山下寛一、同保井壯二▲初段成毛侃爾、同金光秀三、同堀鑛一郎、同奥井安吉

五千米 ▲四段永谷壽一▲三段仲本忠利▲初段橫山茂雄、同八重樫榮太郎、同山下寛一

一萬米 ▲四段永谷壽一▲三段仲本忠利、同山下寛一

高障碍 ▲五段鶴岡鶴吉▲二段田島滿男、同星名泰、同柏木寶丸▲初段樋口晴次、同城市武三郎、同仲田周一

走高跳 ▲二段柴田義敏、同石井銑三▲初段鶴岡鶴吉、同山崎滿男、同最上義滿、同橫川、同大崎安二、同高原勝凱、同晴山、同西本桂一、同湊川捨三、同原年勝、同佐治龍助

三段跳 ▲五段柴田義敏▲三段柏木寶丸▲初段今井利武、同星名泰

走幅跳 ▲四段田中禾▲三段柴田義敏▲二段野田剛一郎、同富田(工大)同上倉藤一、同寺井龍一、同湊川捨三、同岡健次▲初段藤田(工大)同比企(醫大)同西本桂一、同伊藤清八郎、同進藤正之、同洪炳化、同杉山岩夫、同佐々木三、同佐川親雄、同錦織英夫、同古家誠一、同最上義滿、同寺井龍一、同近藤正元、同工藤喜世治、同星名泰

棒高跳 ▲四段伊藤清八郎▲三段坂正一、同田島滿男▲二段四田良知▲初段日根野峰三郎、同石井銑三

砲丸投(十六封度) ▲二段橫井金次、同白石達也、同須藤直章、同樋口晴次、同上倉藤一、同吉岡正隆、同川野達也▲初段山田

砲丸投(十二封度) ▲二段川野達也、同須藤直章、同柴田義敏、同小林武生▲初段西村清太郎、同西村良一

圓盤投 ▲三段白石達也▲二段川野達也、同橫井金次▲初段上倉勝一、同三上、同村上(工大)同中西榮八、同伊藤清八郎、同山口克彥、同白水清、同橫田亨、同三好譯

槍投 ▲三段川野達也、同岡田勝義、同伊藤清司、同小林武生▲二段山田茂勝、同峰尾南久、同野上(工大)同橫井金次▲初段星名泰、同瀨川克巳、同佐川親雄

◇—入學試驗場の內と外—◇

けさ彌生高等女學校で

試驗問題

讀方(一時間)

(一)左ノ文ヲ讀ンデ(イ)(ロ)ノ問ニ答ヘナサイ

富貴は人のねがふ所なり然れども正しき道によるに非ざれば我之に居らず貧賤は人のいとふ所なり然れども正しき道によるに非ざれば我これを去らず

(イ)之ハ何ヲサシテヰマスカ 答

(ロ)これハ何ヲサシテヰマスカ答

(二)左ノ文ニマチガッタ文字ガアッタラソノ右ニ正シイ文字ヲ書キナサイ

(イ)成績物を正頓する

(ロ)作年植付をした檜苗は五十本であつた

(三)汽車でドイツの國內にはいつたのは朝まだほの暗い頃でしたがもう沿道の田畑には農夫が鍬を振つてをり又工場といふ工場には盛に黑烟が上つてゐました之はイギリスやフランスなどでは見られぬ光景で今更ながらドイツ人の勤勉なのに驚きました

右ノ文ニ「今更ながらドイツ人の勤勉なのに驚きました」とアリマスガドンナ事ガラニ驚イタノデセウカ 答

(四)左ノ文ニヨクナイ所ガアッタラソコヲ消シテソノ右ニ正シイモノヲオカキナサイ

商業は之に從事する商人だけを利するものである商人たる者はよく共同生活の眞意義を辨へ品質のよい品物をなるべく安價になるべく敏速に供給して廣く公衆の爲を計つてはならぬ

(五)電車、競馬場、郵便局、馬車博物館、ヘ、圖書館、銀行、學校

右ノ中デ(イ)「修養機關」ハ何々デスカ 答

(ロ)「娛樂機關」ハ何々デスカ答

理科(一時間)

1・イカハスミブクロヲドンナ役ニタテルカ

2・知ッテヰル水成岩ノ名ヲ三ツカケ

3・ハヤク走ッテヰルト急ニ止レナイノハナゼカ

4・池ヤ川ナドノ水底ガ淺ク見エルノハナゼカ

5・電信線・電話線・電燈線ニ銅線ヲ用ヒテアルノハナゼカ

お母さんの顏に移る……可憐な少女の一喜一憂

けふ旅大一齊に施行された女學校の入學試驗

州內各高等女學校の入學試驗は過般無試驗入學を許された三百名を除いた殘りの二百三十四名及び高女第二志望者の六十三名について二十四日午前九時より旅順、大連三女學校において一齊に行はれた、當日可憐な少女等は怖れと心配に**小さな胸**をふるはせつゝ保護者や出身校先生等に附添はれて試驗場に入つた、先づ九時より讀方の試驗に始まり受驗者は皆鉛筆を忙しさうに動かしてゐる、問題は今までに比してずつとやさしかつたらしく十五分位で書き上げてしまふ者もある、次いで十時二十分より理科の試驗が始まり、午後一時より身體檢査が行はれた、廿五日には無試驗入學者の身體檢査が行はれる、附添人控所に愛兒の**敎へ子の**成績を氣遣つてゐる父兄や先生等は試驗が終つて出て來た子供を捉へて「どうだつた」で子供の一喜一憂が直ちにお母さんの顏に移つてゆく學校の內申で志願者の入學を採つて了つて幾部の三百人許りに試驗をして、しかも八十人しかとらないのだから苛酷な話だ、また無試驗の部、試驗の部なんて子供の腦裡に一種の階級的な觀念を注ぎ込むこんな方法は面白くない「いや當局では成績のよい生徒は平常努力してゐるからといふ證據で筆記試驗を省いたのださうです」とは控室で父兄の對話……今回の**考査方法**について彌生高女の濱田校長は語る試驗問題は規定通り六年の敎科書から出したものでしかも敎科書の敎材のまゝですから大へんやさしいものです、科目は二十二日旅順高女の佐藤校長が抽籤の結果決つたもので三校から出し合つた問題から適當と思ふものを選んだのです

日下歯科醫院
大連市三河町二番地
電話三三六七番

◇◇死の北極探險◇◇ 寫眞は氷雪に埋つた北極圏内に棲息する猛獸海象狩を行ひエスキモーが數頭を射止めて碎氷船に引揚げるところ（本日から演藝館上映）

愈よ本日から 慰安映畫會開催
本紙讀者は割引優待

本社販賣部主催の演藝館における讀者慰安映畫會はいよ〳〵本日より向ふ一週間毎日晝夜二回開催され非常な興味を以て歡迎されつゝあるが、販賣部にては西部愛讀者のために三月一、二日の兩日間沙河口劇場にても慰安映畫會を催し演藝館同様に優待割引をなすことになつた、上映々畫は既報の如く決死的冒險によつて北極の世界を描き出した「死の北極探險」六巻及び帝キネ時代劇の革新第一回作品として注目された市川百々之助主演の「傳奇刀葉林」白双亂舞篇十巻に帝キネ現代劇高津愛子主演「暗黒の街」六巻を加へる事となつた、本紙讀者は昨夕刊三面刷込みの割引券を持參すれば階上八十錢を四十錢に階下六十錢を三十錢に優待する

畸面座の内容充實
新同人部員十名を推薦

畸面座にては昨廿三日午前十時より大日活食堂に於て小會を催し新に募集した會員の顔合せを行ひ席上會規及び第一回ラヂオ放送の脚本は滿洲日々新聞に連載された志野羊吉氏作「墜ち行く人々」に決定した旨を發表し今週火曜日より練習を開始することを申し合せた同時に演出部員に會員七名を推しまた同人として總務部に高松齊、效果部に川田曉、脚本部に白藤六郎の三氏を加へ更に陣容を充實した

ラヂオ

大連（二十五日）自午前十一時相場（特産、錢鈔、株式、相場）▲自午後〇時三十分相場（特産、錢鈔、各地相場）ニュース▲自午後三時三十分相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）ニュース▲自午後七時（神明高女の夕）(一)ニュース(二)挨拶（大連神明高等女學校）石川校長(三)合唱(イ)「朝」弘田龍太郎曲(ロ)「晝」同(ハ)「夜」園山民平曲(同)二年有志(四)獨唱「枯木原」園山民平曲(同)相良靜子(五)ヴァイオリン獨奏「金婚式」マリー曲(同)桑渡田百合子(六)合唱(イ)「雨」ビー、ブリス曲(ロ)「新子守歌」山田耕作曲(ハ)遊船「滿洲中等唱歌」(同)二年有志(七)獨唱「秋の夕」滿洲中等唱歌(同)伊藤美代子(八)ピアノ獨奏（リッチエカバレリー、オウバーチウスツペー曲（同）小林初子(九)合唱(イ)「淺黄の着物」新作唱歌(ロ)めくらとんぼ(同)(ハ)笑ひの國(同)各學年有志(一〇)同「天地創造」ハイダン曲(同)三年有志(一一)ピアノ獨奏（ナンピユー、ミスター、エイチ、ヘズ曲）(同)西村敦子(一二)獨唱「隅田川」梁田貞曲(同)灘波絢子(一三)合唱(イ)戰死者を弔ふ歌（アカデルト曲）(ロ)ローレライ、メンデルソン曲(同)四、五年有志(一四)料理獻立(一五)天氣豫報

東京（二十五日）自午後六時二十五分講演「自然時代の日本」公爵大山柏▲長唄「賤機帶」（唄）松島庄三郎（同）杵屋勝七郎（同）杵屋佐一郎（三味線）杵屋佐之助（笛）望月萬藏（小鼓）梅屋金太郎（大鼓）柏伊三郎（太鼓）望月吉三郎▲ヴァイオリンと管絃樂、ヴァイオリン獨奏ニコライ、シフェル、ブラットＡＫ交響樂團（指揮）近衞秀麿「ヴァイオリン協奏曲、チャイコフスキー作、第一樂章アレグロモデラート、第二樂章アンガンテ、第三樂章アレグロヴイヴアチッシモ▲探偵大衆物語代頭巾第三席栗島狹衣

◇◇右門捕物帖◇◇ 大衆作家佐々木味津三原作の「右門捕物帖」のうち三番手柄の血染の手型を千惠藏プロで日活の辻吉郎監督が片岡千惠藏と梅村蓉子のコンビネーションで製作したもの（本日から大日活上映）

第十一回 滿日勝繼碁戰（高本氏二回 勝三回目）
四子 高本吉郎氏　二段 大磯義勇氏

○八一ハの十三　○八五ハの十四　○八九ロの十九　○九三トの十二　○九七ハの七
●八二ロの十四　●八六ロの十五　●九〇イの十八　●九四チの十四　●九八ニの七
○八三ロの十二　○八七ハの十五　○九一への十六　○九五トの十五　○九九ハの十三
●八四ロの十八　●八八ハの十六　●九二ニの十五　●九六トの十四　●百ハの六

—【5】—

映畫「死の北極探險」 讀者優待割引券（階上四十錢階下三十錢） 於演藝館 主催 滿洲日報販賣部

映畫「死の北極探險」 讀者優待割引券（階上四十錢階下三十錢） 於演藝館 主催 滿洲日報販賣部

スクリーン漫談 異夜駄話（一）
A・やぶへび奇譚
大日活 白藤愛光

抑々吾々の存在が世界に類例のない一元的價値なんだ。と、偉さうに云つても、トーキーの襲來から吾々は尠くとも「藝術家」といふ自己穏讃を、根こそぎ奪はれて了つたのだ（然し僕は昔から説明者が文藝美術と並行するやうな藝術家だなどとは夢にも思つたことはない）待て——だが、未だに東京にも、大阪にも、吾々は第八藝術のアーチストだと自讃してゐる輩があるから可笑しい。

その昔、といつても、震災五年ぐらゐ前の話だ。

時の警視廳は、雨後の筍のやうに繁殖してゆく辯公氏の多きに驚愕して、整理を圖する一法として説明者全部に「三等遊藝稼人」の鑑札を、強請的に下附しやうとした椿事があつた。

實に寢耳に水の辯公諸子には椿事だつた。忽ち輿論は囂々と渦卷いたことは云ふまでもなかつた。

「警視廳もひどいや、吾々第八藝術家に對して、遊藝稼人と同視してその鑑札を下すとは言語道斷だ宜しく撤回すべしだ」

其處で、その頃一流と謳はれてゐた西村樂天、染井三郎、玉井旭洋といふやうな藝術家が、揃つて警視廳に出頭して嚴談に及んだものである。すると、皮肉屋揃ひの警視廳側では、その撤廢理由を諒として直ぐに廢案し、その替り、「映畫説明業」といふ一科目を設けて試驗の上營業を許可しやうといふ事に決着した。

さア事だ。全東京の辯公が受驗制度と確定して狼狽したことは痛ましいほどの姿だつた。早速尋常小學校の教科書を買ひこんで俄に勉強するものもある。舞臺では一流と折紙をつけられてゐる人が百科全書と首引きを始めるといふ喜悲劇が至るところに演じられて來たのであつた。

そして未だその頃は、所謂辯士と和白の二派に分別されてゐて、各々學識程度にも大差があつた。

そこで當局は、説明者を甲種とし和白者を乙種として受驗せしめることにしたのである。

果然、試驗の結果をみると、そこに後世を飾るやうな珍答案が續々と机上に山積された。

その一例を擧げてみると

問 プロレタリアとは何？
答 英語なり、風呂へ入れたりやといふ意味なり。
問 處女地とは何の意味？
答 未だ嫁にゆかない娘の、たくさん集つてゐる所なり。
問 露西亞の首都は何處？
答 ニューヨーク。

等、等々である。

その試驗制度に禍ひされて、幾何の説明者が、泣いて失職しなければならなかつたか……實に、なほ今日まで各府縣で執行される明なる先輩辯士諸公の無謀自讃が毎年々々の試驗に、珍談ゴシップの種をまかしめてゐるのである。

詰り簡略な様式で常に易々と入つた營業權を、藪を突いて蛇を出して了つた譯である。南無阿彌陀佛（完）

【凸版は筆者の漫顔】

民政內閣の安定と わが經濟界の前途 財界有力者は語る

景氣か？不景氣か？政友か？民政か？財界建直しのスローガンを掲げて激戰三旬に亘る政戰は去る二十日を以て終り結果は民政黨は一般の豫想を裏切つて二百七十四名の絶對多數を獲得して斷然他派を壓倒し去つた、斯くて政界は安定した、而して財界の建直しは民政黨の日頃の公約を遂行することにある、それにつき滿洲財界有力者は左の如く語る

望むところは諸政策の遂行 現內閣の前途は多事多難 村井商議會頭語る

政治のことは判らぬが田舍の財界人として政界が安定したことは喜ばしい、政友會慘敗の原因はその放漫政策が厭がられ疑獄事件が祟つたのではあるまいか、殊に從來牢乎たる地盤として誇つてゐた地方農村の戰績は益々此感を深くする、一方民政黨は人格者の濱口首相を戴き比較的眞面目であることが民意に映つたのであらう、然し現內閣の將來は相當多事であらう

何となれば金解禁後の善後措置や產業合理化問題は擧國動員的運動に屬し、募債打切主義も果してどの程度までに徹底し得るか、一方國民は深刻な不景氣に直面し飽く迄隱忍自重し得るか、政府は非常の決心を以て善政を布き國民の後援支持を受くることによりてのみ絶對多數黨の價値を發揮し得るであらう

財界の基礎確立 今後は政策の遂行 平田國際專務談

國民は不景氣に呻吟し、一日も早く景氣の恢復を望むの情切なるものあらんも我國今日の實情よりすれば消費節約、緊縮整理の方策を措いては他に何等施すべき政策はなきものとみて宜しからう、從つて今回の**總選擧に**於ける政府與黨の壓倒的勝利は即ち國民が現下の經濟難局より脱却せんが爲めに處したる濱口內閣への信賴の現れであるといへる、これによつて政局は全く安定したのであるから、現政府としてはその發表したる八大政策を思切つて實行するであらう萬一政府にして之を實行し得ざるが如き場合は國民の信賴は直ちに喪失すべきものとみられるから、政府としては飽くまで所信の斷行に勇往邁進すべく、これが爲めに緊急缺くべからざる金解禁斷行後の處置に對して**萬遺憾な**きを期するであらうことは言ふ迄もなき所であつて、かくて我が財界の基礎は愈々確立さるゝに至るであらう、只それ迄に達するには不景氣は愈々深刻を加へ、殊に今年末に於ける國際貸借が如何なる結果を來すべきかは最も重要視せらるゝであらうし、更に產業の合理化によつて生ずる失業對策、對して如何に善處すべきか等政府の努力に期待する所は多大である、先づ政局が安定して國民一致協力して進むべき方向が明らかになつたことは喜ぶことであらう

政府の眞劍な努力に信頼する 官民協力不景氣を打開せよ 山口郵船出張所長談

我國現下の不景氣は一時的の原因によつて招來せしめられたるものでないから、政府の更迭如何によつて景氣、不景氣を生ずるものではない、勿論濱口內閣も金解禁前措置のための緊縮整理によつて愈々不景氣の度を加へたことは否まれぬが、世界的の不況が因をなしてゐるときに當つて我國だけが獨り好景氣を來さしめる如きことは極めて**困難である**、隨つて內閣の更迭によつて景氣を約束せらるゝが如きは當初より期待し得なかつたものであらう、只吾々としては政府の眞劍なる努力に信賴すると共に官民相攜へて此の不景氣を打開し國力の充實に向つて精進すべきであらう、即ち政府與黨が大勝して現內閣の地位愈々鞏固を加へたことは財界にとつては非常に喜ばしきことゝ信ずるものである

更に緊縮を實行したい 輸組聯合會理事長 神成季吉氏談

濱口內閣も絶對多數を擁したので相當續くだらう。我々商人には安定といふことが最も好ましいことだ、總選擧の結果直に滿洲財界に影響を及ぼすやうなことはないと思ふ、然し濱口內閣の大方針たる緊縮政策は益々强調されるであらう、無論それは伸びんがため縮む

のであり、我々としても緊縮の緊要を痛感してゐる折柄之を可及的に如實に實行したいものである、殊に外國商品や贅澤品を抑へ國產品消費を心掛けることが最も望ましいことゝ思ふ

不況打開に協力せよ 瓜谷商店主 瓜谷長造氏談

今次の總選擧に於ける民政黨の壓倒的勝利は敵も味方も寔に意外とする所であらう、是迄十何回からの總選擧を通して今回程民政黨をして勝たしめたいとの國民の要望が熾烈であつたこと先づあるまい、兎に角政府與黨の大勝によつて政局が安定したことは財界にとつて喜ばしい、金解禁の如きはその政策上少し時期を早めたものと思はれるが愈々政府の基礎が確立した以上は、これが善後措置に對して**一層眞劍**に努力すべきであらう、同時に又一般財界に於ても此の不況の打開に對して協力するを辭せないであらう、かくて現內閣の所謂前途の光明は招徠されるものではあるまいか、吾々の如く滿蒙の第一線に立つて働くものにおても現內閣によつて利權屋の橫行を排擊し眞に滿蒙の地に即して眞劍に財界發展のために進んで努力することが出來ると思ふ

解禁の後始末に 政局安定は喜ばしい 津久井三井物產支店長談

吾々の立場としては政民何れが勝利を得るかは問題とする所でなく只現下の經濟難局に直面せる我國情よりして政局の安定が最も望ましき所であつた、今次總選擧の結果にして政民兩派の開きが十名や二十名程度であつたならば政局は依然として不安を呈し國民の歸趨は明らかとならず徹底的の整理は困難となり國民の困窮激しきを加へ、延いては對外信用を失墜するに至るかも知れぬ、然るに政府與黨たる民政黨が壓倒的の多數を以て勝利を博したことは政局に些かの不安なからしめ、現內閣は思ひきつてその政策を實行することが出來るであらう、即ち現內閣の緊縮整理消費節約によつて物價は下落し輸入は減少し國際貸借の改善が期し得られかくて財界の基礎が確立さるゝに至るであらう兎に角我國多年の懸案であつた金解禁を斷行したのは濱口內閣であるからこれが後始末は矢張り濱口內閣をしてやらしめたいとは何人と雖も希望する所に違ひない、即ち此等の點から考へて民政黨の大勝は寔に喜ばしきことゝ言はねばならない

財界は落付から 滿洲にも影響ない 武安鮮銀支店長談

百名の開きは意外であつた、政界の安定は財界安定の一支柱となりそれに濱口內閣は眞面目だから財界も落付くだらう、財界でも眞面目といふことが最も好ましいことだ、若し政友會が絶對多數を占めてゐたら公約の手前、相當人爲的景氣挽回策を講じて無理な政策が行はれたかも知れぬ、選擧の結果滿洲財界や銀行方面に對する直接の影響はない、鮮銀としても何等從來の方針に變化を來すことはない、濱口內閣の當面の大問題は金解禁後に於ける善後措置であらう固より官民一致の擧國的努力を要するもので當分の不景氣は甘受して堅實な基礎と實力を固めねばならぬことといふまでもない

國民として力强い 正隆銀行支配人 山本豐吉氏談

民政黨が壓倒的な勝利を得たことは部分的にみれば政友會の選擧方針が消極的であつたとか無產黨が濫立したためとかの原因も數へられるであらうが根本的にはやはり大衆の民政黨內閣に對する信望が强かつたためで濱口首相の眞面目さと穩健なる政策に共鳴した結果であらう、そして金解禁によつて國民一般が眞面目になり、國際的な日本の立場をハツキリ理解し財界の立直しを行ふには民政黨內閣を支持してその堅實な政策を遂行させねばならぬと云ふ觀念が選擧に反映したことは國民として寔に力强く感ずる次第である

個人商店に 苛税 ソ聯邦の國營化政策

個人的の商工業を一切封鎖して國營機關をもつて何處までも統制せんとするソウエート聯邦では特に極東市場と直接の關係にある沿黑龍州及後貝加爾一帶に於ける露支人の個人商工業者を一掃するに努め對外的にも國營貿易と國營のコペラチーグにより內外の調節を計ることになり一九三〇年度には沿海州浦潮、ハバロフスク其他に於ける鮮支人の個人商店を絶滅せるものを自然淘汰する目的のもとに昨年度に比して約倍額に相當する國税を賦課するに至つた、尙沿海州、黑龍州に於て昔獨商クンストアルベストと覇を爭つてゐたチウリン商會の支店はこれがために既に閉鎖してゐるが極東委員會の命じた税金を納入せぬとの理由で支店の在庫品は適當に競賣に付し全部税金として沒收することになつた

三案を携へて近く當局へ陳情 特產關係營業税の引下げ方について

特產三團體の減税問題は屢報の如くであるが、其後中西油房、荻原取引人、照井重要物產各代表者は種々協議を重ねて來たが、申告に手加減を加へて貰ふ等の微温な方法でなく、左の具體的の三案を作製し一兩日中に三氏打揃ひ關東廳を訪問し陳情をなすことに決定した

一、營業税は別に(例へば云ふが如き)税率を定め、低率に引き下げて貰ふこと

二、取引税は現在賣買總價の萬分の二であるが、それを萬分の一位に引き下げて貰ふこと

三、現在の如く賣買總價額で税率を決定すると手數が非常にかゝるので一車單位にして貰ひたい

對消費組合 全滿協議會 實業聯盟からも出席

滿洲實業聯盟では二十三日常任幹事會を開き來月二日湯崗子に於て對消費組合問題を協議する全滿洲會議に六名出席することを申合せた

昨年中における北滿油房は良好 歐洲向大豆の安値こ 浦鹽經由杜絶て市況不振

(承前) 次に北滿產豆粕の輸移出高を見るに昭和三年の五十二萬八千二百七十四米噸二に對し昭和四年は五十五萬三百四十三米噸九を示し差引二萬二千零六十九米噸七の增加を示して居る、即ち左表の如くである

▲昭和三年(單位米噸) [illegible]

▲昭和四年 [illegible]

以上を綜合するに、內地の要減、相場安を示したるに北滿としては反つて輸出の增加を示して居る、[illegible]

一、哈爾賓及同市附近 東和四九九、[illegible]

昭和四年は東支鐵道を中心とする露支紛爭事件を始めとして幾多の不良材料山積し哈市經濟界に激變を與へた年なるに拘らず、油房は比較的安全の地位に居り大體無事なるを得、相當の成績を示したることは不幸中の幸ひであつた

手形交換高(廿四日)

	枚數	金額
金	九二枚	一、六〇〇、三〇〇圓
銀	四〇枚	三〇八、八〇〇圓

黄塵

◇…大連市中の日本人で金持は五萬圓以上が三十七名十萬圓以上が五十八名と三井石田君の調査は先刻御披露の通りであるが支那側はもつと多いらしい。

◇…支那のやうな資本主義的經濟施設が幼稚な國では數千萬圓の資產を築くといふことは困難であるが數十萬圓程度はガラにある。

◇…正金の西山支店長の話によると大連でもこの程度の金持は可なり多く日本人よりも確實で頗る合理的な儲け方をしてゐると

◇…例へば同君の友人某支那人は確實に三十萬圓の資產と二三萬圓の年收があるが家賃六十圓の家に住つて頗る質素な暮し向だそうな。

◇…これによつても國際的な經濟戰で日本人が個人的に太刀打ち出來ないことが判かる。

市況

特產 銀安を眺め三品は强調

銀價の不勢を眺め大豆、豆油の三品は相關聯して上伸、高梁先物は上海高に寄强調を示した、アト賣續出し引けは區々商した、今日の油坊生產高は三十一軒千枚で操業工場は三十一軒

◇定期前場(銀建)

[illegible]

錢鈔 倫敦安で鈔票弱保合

今朝の海外材料としての倫敦銀塊は十九片十六分の十五と(十六分の一安)先物は十九片四分の三と(八分の一安)紐育休み、孟買は四十九留比二分の一と二分の一と(二分の一高)派烟は六十九兩六二五滙申は七十二兩八〇、大洋は九十九圓三十五錢、日米は四十九弗八分の一と(同事)米日休み、米英は休み、米支休み、上海標金は四百九十兩三と寄り九十一兩九と止め當市の銀價は弱保合を呈した

◇定期取引(單位錢)

◇現物取引(單位錢)

[illegible]

定期喰合高(廿四日現在)

[illegible]

商品 前場

[illegible]

豆

休日明け今朝の定期は銀市の一圓暴割れを眺めて各品共に强調を呈したが▲高梁先物は上海高を眺め騰り商狀を辿つてゐたがアト賣物多く區々大引であつた▲又今朝は各品共に活氣を呈し定期の出來高も大豆四百九十車、高梁二百二十六車、豆粕十四萬五千枚豆油二萬九千枚といふ旺盛ぶり▲又現物大豆は油坊四十車、日淸、三菱、豐年、鼎新昌、廣源泰、廣泰、東永茂で百車▲豆粕は秀生、勝間、鼎新昌、興毛東で七萬枚の手合せであつた▲近來特產方面は共通混保、米突法及びそれに税金問題等種々重なり各代表者は手不足の呈である▲減税問題も申告に手加減を加へる等の方法ではなく根本から税率を變化する意見に傾いた樣だ▲その方が將來の爲でもあり結構なことだと思ふ。

銀

海外材料としての銀塊は倫敦十六分の一安、孟買は二分の一高紐育は休み、孟買は日米同事、米日休みを報じ上海標金は四百九十兩三と寄り九十一兩九と止めたを入れ▲爲替は日米同事、米日休みを報じ▲地場鈔票は材料薄で商內少なく前日の止めより二十錢安で大引▲日先き依然銀塊の弱材料多く時局騰念も差したる材料とはならず依然地場鈔票は弱氣配と觀測されてゐる▲上海標金市場は現在日曜は前場のみ、土曜も主午後休みであつたが▲爲替は日曜會休で又水曜も午後休みであるから▲それに添ひ標金市場も日曜全休、水曜半休說が旺盛で近く實現することに決定したそうだ▲當市場も水曜半休は不可能であらうが土曜半休は能率增進の爲ぜひ實現すべきではなからうか。

株式 新東低落乍ら當市不變

今朝大阪諸株は軟弱新東短期の寄一圓六十錢安と低落を報じたが當市は響かず五品の定期は十錢安直は同事新豆錢鈔も變らず平凡な納會であつた現物の大新は三十錢安新東一圓安鐘新三十錢安出來高定期一千八十枚現物二百七十枚

前場

[illegible]

後場(保合)

[illegible]

株式出來高(廿四日)

定期	一、二二〇枚
現物	四五〇枚
合計	一、六七〇枚

上海爲替情報

【上海廿四日發電】寄鼻より源興永、志豐永の買うめありてジリ高なりしも、アト廣東筋銀行外貨よく賣りマカリ銀行、三井等買ひ向ひ弱含む海商內保合

上海標金

寄	四九〇兩三
高値	四九三兩〇
安値	四九〇兩三
止	四九一兩七

爲替相場(廿四日正午)

正金(銀勘定)

日本向參着賣(銀買) 七二圓七五

同 十五日買(同) 七三圓七五

上海(向參着賣銀買) 七三兩〇五

正金(金勘定)

倫敦向電信賣(圓) 二志〇片十六分

信用付二月買(同) 二志〇片分三

同 紐育向賣信賣(百圓) 四九弗八分一

同 九十日拂賣(同) 五〇弗八分五

鮮銀券發行高

廿二日現在朝鮮銀行發行高は左の如し(單位圓)

△發行總額 一〇二、六八九、五八七

△正貨準備 五二、七一〇、四四三、三七三

△保證準備 四九、九七五、〇一四

現大洋票上場 開原取引所あすから

開原取引所では去る十五日、日華取引人組合より認可申請せる一、現大洋票の上場一、重要物產の現大洋票建併用の件等を二十二日認可となり來る二十五日本場より上場する事となつたと

豆信定款一部變更

大連取引所信託株式會社では今般關東長官の認可を得同社擔保及び淸算業規定中左の通り改正五月一日以後の受渡より之れを實施することに決定した

第二十五條第一項に次の一項を加ふ

▲受渡日の翌日より起算して七日以內に滿鐵の定むる保管期間の滿了するものは受渡に提供する事を得ず

第三十二條第一項に左の一項を加ふ

▲第二十五條第二項の規定は本節の受渡に之を準用す

錢鈔

[illegible]

奧地市況(廿四日前場)

特產

[illegible]

鮮銀(金勘定)

倫敦向電信賣(同) 二志〇片十六分

同 二ヶ月賣(同) 二志〇片十六分三

上海向電信賣(金買) [illegible]

日本向電信賣(銀買) [illegible]

同 十五日拂賣(同) [illegible]

市場電報

銀塊及爲替

大阪株式

東京株式

大阪期米

東京期米

大阪綿糸

大阪棉花

神戶豆粕

橫濱生糸

印度麻袋

棉花

[illegible]

（日刊）　明治四十年十一月三日第三種郵便物認可

満洲日報

社說

消費經濟の合理化

小賣商店は如何になる。これは世界的の經濟問題、社會問題である。資本主義的なデパートメントストアスが出來たり、尨大な消費組合などが出現すると、薄資、小規模の小賣商店は、自然壓迫を感ぜざるを得ぬことになる。この現象は、ひとり日本ばかりではなく歐米にありても然り、文化が進化を意味する以上、現在は常に過渡期ともいふべく、過去から現在へ現在から將來への瞬間の過程といふことも出來る。しかもスピード時代などと稱せられるだけ急テンポを以て、次ぎから次ぎへと進展して行く場合、小賣商店なるものも、この世界的潮流に洗はれぬといふ譯には行かぬ。

わが大連にありても、この小賣商店といふものが、社會的に、經濟的に、一つの研究題目とされざるを得ぬことになつて來た。勿論大連における小賣商店といふものは、直感的に、概觀的に、少しく多きに過ぐるといはれて來た。然るに最近においては、滿鐵社員消費組合といふものが組織化し、その上に連鎖商店などの出現あり、かてゝ加へて昨今の不景氣風は、一入、大連の小賣商店といふものを、問題として提起したやうな結果となつた。さればこの大連の小賣商店問題も、これを世界的傾向としての一般經濟組織上の問題、それから大連特有の局地的問題として考察することが肝要であらうと思ふ。

滿鐵社員消費組合なるものは、これを法律的に、また經濟純理論から檢討するときは當然に容認せられねばならぬところのものである。併しながら、これを地方的にまた實際問題として考察したる場合においては、相當、研究の餘地の存することを否む譯には行かぬのである。といふのは、その組織が、滿洲といふ特殊の經濟組織體系中にありて、餘りに尨大であるといふこと。この特殊の事情のみよりするも、邦人の經濟生活上、社會生活上、充分に考へさせられるべき問題である。換言すれば、滿鐵社員消費組合なるものには、形式上、些の缺陷がないにしても、その存在のために、それが整備すればするほど、その對外影響の深刻重大なることを見逃す譯に行かぬのである。

われ〳〵一般の消費者は、この消費組合が存在するがために一種の防風林、防波堤内に居るやうな氣持ちになり得る。それといふのは、一部小賣商店の物價といふものが、この防風林のために、暴利から保護され得るからである。自由競爭の小賣商店界といふものの非組織的ながら一種の相場協調が構成され、生產者の手から消費者の手への原則は中斷され、相當に高いものを供給させられるといふことになる。早い話が、この大連を一つの經濟生活の組織體とすれば、小賣商店の存在するだけの經費は市民全體にて維持せられるものとなる譯で、一般は相當に高價なものを供給させられることになるのである。

かくの如く考へ來れば、滿鐵社員消費組合なるものも、間接的には一般消費者に相當の効果のあつたことを否む譯に行かぬ。さればといふて、この組合の存立、しかもそれが餘りに整備し過ぎてゐるの結果として、一般小賣商店界に影響するところの甚大なることを看過し得ぬものがあるのではあるまいか。滿洲における邦人の消費經濟よりすれば、滿鐵社員消費組合なるものは尨大に過ぎ、邦人の消費經濟組織體系内に飽和消化し能はぬのである。問題は實にそこから起つて來る。それは滿洲といふ特殊の區域と事情との下に置かれてゐるからであらねばならぬ。

また一般小賣商人としても、新時代の經濟組織内にありて、自分といふものは如何なる位置に存在するものなるかを考察して見るの必要があらうと思ふ。而して場合によつては、もつと分業的に、專門的に商品を取扱ふやうなことも充分、考へて見るべきではあるまいか。自分の現在の位置を考へることなく、たゞ徒らに商賣敵のことのみを云々するは、決して賢明の方策であるとはいへぬであらう。消費經濟を合理化に導くことは吾人の要求するところである。

民政黨の當選率は七割八分八厘强

無產各派は一割にも達せぬ慘めさ 議員は無職が一番多い

【東京廿三日發電】總選擧の結果各派勢力左の如し

民政黨二百七十四名、政友會百七十三名、中立五名、革新三名、國同六名、社民二名、大衆二名、勞農一名、合計四百六十六名

新しい議員の職業調べは

無職八十八名、會社員八十三名、辯護士七十九名、農業四十六名、官吏三十六名、新聞通信雜誌關係十九名、著述業十七名、醫師十三名、釀造業十一名、商業九名、請負業五名、漁業四名、銀行員四名、出版業四名、貿易商三名、退役軍人三名、機織業、林業、地主、學校長、教授、講師各二名、僧侶、飛行機製作業、海運業、製糸業、製肥業、公吏、鑛業、勞働組合事業各一名

尙各黨派當選率左の如し

民政黨七割八分八厘强、政友會五割六分八厘强、國民同志會五割、革新俱樂部五割、社民六分七厘、大衆九分一厘、勞農七分七厘

新代議士は百二十六名

前代議士が二百八十一名 元代議士が五十九名

【東京廿三日發電】新議員四百六十六名中前代議士は二百八十一名元代議士五十九名で新顏は百廿六名となつて居る、各派代議士新舊別表左の如し

△民政黨　元代議士三十七、前代議士百五十、新顏十七、計二百七十四名

△政友會　元代議士十九、前代議士百廿四、新顏三十、計百七十三名

△革新　元代議士一、前代議士二、計三名

△國同　元代議士一、前代議士一、新顏四、計六名

△中立　元代議士一、前代議士二、新顏二名、計五名

△社民　前代議士一、新顏一、計二名

△大衆　前代議士一、新顏一、計二名

△勞農　新顏一、計一名

合計元代議士五十九名前代議士二百八十一名、新顏百廿六名計四百六十六名

總選擧の經過を上奏

濱口首相より

【東京廿二日發電】濱口首相は當選者確定を待つて兩三日中に葉山御用邸に伺候し、天機並に御機嫌を奉仕したる後總選擧の經過を上奏、それより興津の西園寺公に報告する事となつた

て正々堂々の陣を張り國民の信を呼び戻すに努むべしとなしてゐる

原田園公秘書首相を訪問

【東京廿四日發電】西園寺公秘書原田熊雄男は廿四日午前十時永田町首相官邸に濱口首相を訪ひ總選擧の經過及び結果を詳細に聽取し十時半辭去した

嵐の如き祝辭をうけ

首相語る

【東京廿三日發電】濱口首相は廿三日午後久し振りに民政黨本部に顏を出して大勝に與黨員から嵐の如き祝辭を受けたが、左の如く語つた

小選擧區制は絕對多數の獲得に不可能だとは良く人の言ふ處だが今度の選擧の結果其のしからざる所以を確信し得た

三十四歲から七十六歲まで

新議員の年齡調べ

【東京廿三日發電】新議員年齡調べ

▲三十歲乃至三十九歲二十一名▲四十歲乃至四十九歲百六十一名▲五十歲乃至五十九歲百六十九名▲六十歲乃至六十九歲は百四名▲七十歲以上八名

で最年長者犬養毅氏七十六歲、最年少者坂本一角、淺原鑛三兩氏の三十四歲である

特別議會召集期

期日を成べく速める

【東京廿四日發電】特別議會の召集期に就いては政府側が壓倒的大勝を博し政局の前途安定を見るに至つたので出來るだけ速かに開くべしとの說が有力となつて來たが政府は廿五日の閣議に於て之が決定を爲すと共に同議會に提出すべき追加豫算案、重要法案等につき協議する事となつた

主義政策で堂々の陣を張る

政友會今後の方針

【東京廿四日發電】今次の總選擧は與黨の絕對的大勝となつたので濱口内閣は新なる陣容の下に愈々四月中旬特別議會を召集し實行豫算を始め金解禁後の善後處置等を一瀉千里的に解決するが來るべき特別議會は素より今後の政局に對しても突發事件の起らぬ限り濱口内閣の生命は頗る安泰なるかの如く見られる、一方政友會は今回の總選擧で國民の信頼が全く政友會を去つた事實に鑑み茲暫くは臥薪嘗膽内部の結束を固くし其高唱せる所謂七大政策を具體化せしめ眞の野黨たる陣容を整備し來るべき活躍の時代まで徐ろに政府の態度を監視すべしとの意見が有力となりつゝある、即ち來るべき特別議會に於ても徒らに政府と抗爭する態度を避け專ら政策主義に立脚し

政府黨の勝利に滿足

米國民間で

【ワシントン廿二日發電】米官邊は日本の總選擧結果の批評を避けて居るが、民間消息通は政府黨の勝利は日本の軍縮會議及び經濟政策、對支政策の不變を意味し甚だ結構と言つて居る

猪野毛氏の選擧違反か

實弟拘引さる

【福井廿三日發電】福井檢事局は廿三日日曜にもかかはらず早朝より活動を開始し午後零時半頃猪野毛利榮氏の實弟福井市會議員久保清氏の家宅捜索を行ひ氏を拘引した、猪野毛氏の選擧違反事件に關する如く取調の進行に連れ事件は益々發展の模樣である

高草派の違反擴大

【岡山廿四日發電】岡山縣兒島郡の高草派選擧違反擴大の模樣で岡山檢事局長本檢事及び鈴木豫審判事は甲浦出張所に陣取り續々關係者召喚取調べをなしてゐるが今までの召喚者は同村會議員藤原喜七顯ノ尾富三郎等十數名で中心人物

政友落選役員補充

【東京廿四日發電】政友會は今回の選擧戰に於て山本悌二郎、田中・・・顧問が枕を並べて落選した外左の主たる役員が不幸落選の目を見るに至つたが之が補充は選擧後の重要黨務について廿七日の定例幹部會に於て決定せらるゝことゝなるであらう

△總務　宮古啓三郎、西田・・・松本孫右衛門(立候補辭退)

△幹事　林路一、上條信、・・・三郎、竹内鳳吉、英議・・・

△常議員會長　松浦五兵衛

△黨務部副部長　松本君平

村會議員片桐欣一は行方不明で目下捜査中

電報戰は一段落し開戰を待つのみ

閻氏の討蔣宣戰布告

【北平二十四日發電】太原來電に依れば閻錫山氏の蔣介石氏に對する宣戰布告的通電は今日午後發表することに決した、之を以て電報戰は一段落となり開戰を待つのみとなつた

通電の内容

【天津特電二十四日發】閻錫山氏を始めとする反蔣派の聯合通電は新疆金樹仁、四川劉湘氏を始め各方面の有力者の署名を加へたが其内容は

兵は兇にして戰は危なり人民は次鋒鏑に苦しみ和平を・・・

濟南邦人保護の準備を整ふ

支那時局險惡に伴ひ

【天津特電二十四日發】時局は今や一戰を免かれざる形勢となり河北の大兵は山東南部、河南方面に雲集したが濟南居留邦人は危險の巷に當面し早くも戰々兢々として不安に襲はれてゐる、同地の日本軍に於ては何等の命令をも受けてゐないが萬一の場合如何にして濟南居留邦人の生命財産を保護すべきかに就いて深甚の配慮をなし・・・

東鐵の勞農側理事四名

朝鮮運合會社創立準備を急ぐ

現金出資ご重役が難關

滿鐵指定請負人

廿四日正式に發表

既に解決したる東支鐵の諸問題

通信權問題は請訓中

解散を奏請した理由を全部解決

公約ぜる政策の遂行に精進せん

濱口首相の聲明書

【東京廿三日發電】濱口首相は今次總選擧の結果に關し二十三日左の如く聲明した

現内閣は成立以來常に公明なる政治を高唱し・・・

自由公正なる

朝野二大政黨

森幹事長から反駁的の聲明

自由公正な選擧權の行使とは强辯だ

政府のあらを探して公表

政友會愈々

軍縮會議の前途

佛の新態度如何が運命を決す

わが方針は終始一貫

英の新豫算案

非勤勞所得增稅

飛行機搭載艦の定義に就て協議

略々意見は一致した

萬黑龍江省主席辭任を申出

後任には鄭作華氏

藤田謙一氏

東京會頭を辭任

撫順電氣料値下

四月から實施せん

滿鐵の自働式電話開通期

支那側鐵道敷設計畫

硫安增產計畫資料調査

滿鐵新採用社員試驗

滿洲關係は三月

經濟部電話　八四五五番

滿日地方版

奉天

聖恩優渥に感謝 瀨川侍從武官より各部隊に聖旨、令旨を傳達

聖旨を奉じ廿二日來奉せる瀨川侍從武官は二十三日午前九時村上副官と共に滿鐵館を出發し獨立守備歩兵第二大隊三聯隊に赴き營庭において聖旨の傳達式が行はれついで令旨を賜はり閲兵をなし十時騎兵分隊に赴き同講堂に於ても前記同樣聖旨、令旨を賜はりついで十時半獨立守備歩兵第二大隊を訪問同樣聖旨令旨を賜はり正午滿鐵館に歸着、午後一時から衛戍病院を訪問し病床にある軍人を親く見舞ひ聖旨令旨を傳達したが聖上の御聖徳に病兵何れも感泣せぬものはなかつた それより侍從武官は守備隊及び騎兵隊の各官舍を實視し終つて忠靈塔、奉天神社に參拜二時半頃滿鐵館に歸着二十三日の日程を終へたが二十四日撫順往復二十五日午前八時四十五分發列車にて吉林に向ふ豫定である

奉中第七回卒業生 今二十五日證書授與

奉天中學校では廿五日午前十時から同校講堂に於て第七回卒業證書授與式を擧行するが今回卒業する生徒は左記八十一名である（五十音順）

相澤正、明日登志雄、荒木達行、青島達丸、池部立雄、石井泰二、板倉正夫、一番瀨久、市岡雅之、入江紀文、梅津善兵衛、上田芳郎、大八木正治、岡田良夫、小田顯一、勝田喜久彦、川上作次、川野武、加茂久雄、木谷正邦、清野榮治、久保勝正、黑河力、後藤徹郎、小山幸一、齋藤太郎、坂本徹二、酒井與、酒井健治、佐々木治雄、澤田正治、鮫島龍吉、柴藤滿、鹽尻融三、白方武三、菅谷泰、關岡志、關部貞三郎、田口敬一、溪川捨一、月川相模、辻榮一、鶴見滋、寺西正憲、出井勝元、永田清二、中村勇、中村孝樹、鍋島正雄、西松安、西村竹一、沼田毅、野田五郎、野原秀雄、乃萬安彦、濱本定夫、林憲顯、針原稔、牛澤保平、佐光一郎、深澤均、福島俊斌、布澤貞雄、二葉四郎、牧野茂直、松本豐三、松村潤、松井與一、前岡武男、溝手進、水口滿美、水越博、宮崎安市、森田健、森山太郎、山口滿、山田弘、山崎正、油井博正、吉浦豐實、渡邊茂

火災交通事故數 昨年一ケ年間の

奉天管内における昨年度の火災並に交通事故は左の通りの成績である

▲火災事故 一年間に五十四件その損害價格五十一萬五千七百七十圓に上り之を前年に比すれば十一件價格四十六萬七千百二十五の増加を示してゐる火災の多い時期は冬季で夏季は著しく減少してゐるがその原因は煖炭の不完全が大部分を占めペーチカ石炭の不始末各五件、煖房裝置四件、ストーブ三件、石油罐、燐寸、電動機發火、電燈、玩火、自然發火各二件、放火一件その他三件である

▲交通事故 自動車事故支那人百五件日本人廿三件、自轉車事故支那人十三件、日本人三件、客馬車事故支那人三件日本人一件合計支那人百廿一件日本人廿七件でその大多數は支那人が占めてゐる

泥醉坊主が列車内で醜態

奉天驛廿日午後七時五分著の安奉線下り第五列車に草河口驛より乘車せる一僧侶風の邦人あり彼は乘車して間もなく列車の食堂車に入り僧侶の癖に強か飲酒酩酊し公衆の面前も憚らず相手構はず暴言を吐き手當り次第諸器具を投げ散らしテーブル掛は使用出來ぬ程ソースを撒きかけ見るに堪へぬ狂態を演ずるので右食堂では已むなく販賣を停止した然る處彼は益々暴行をなし遂には三等切符で二等車に乘り移りそこでも何も知らぬ乘客に對しても暴言を吐きかけ小便をするといふ國際列車内でこの始末に芝田專務車掌は之を制止したしかし彼は却つて反抗的態度を示し專務車掌の胸倉をつかまへて更にあらゆる暴言を吐き侮辱を加へる等の醜態を演ずるので保護を加へ奉天まで來たが彼は不正乘車規定により現金を要求したら財布は何等持合せがないといふ有樣なので係官も呆れ果てゝゐた彼は一先づ嚴重說諭を受け歸らしめたが取調べに對し奉天松島町十四番地天台宗修驗道太田玄海の名刺を差し出したと

朝鮮料理尋興樓朴方酌婦銀弗熙(二十)は突然家出し行方を晦したので其の筋へ捜査願ひに出た

◇

安奉線下り奉天行列車が廿一日午後四時五十五分頃本溪湖第一隧道を距る百米の鐵橋に差掛つた際橋上に一支那人のゐるを發見し警笛を鳴らすと共に急停車を行つたが同所はカーブと下り勾配になつてゐるので及ばず轢き倒したその支那人は前頭部を粉碎し即死した彼は劉金銘(四五)の外一切不明であると

人事

▲中内守備隊司令官 廿二日來奉 ▲香月鐵嶺旅團長 廿三日來奉 ▲中村遼陽旅團長 廿三日過奉双廟子へ ▲三宅關東軍參謀長 廿二日來奉 ▲平野滿鐵學務課長 廿三日朝安奉線にて來奉 ▲今津博士 同上 ▲安岡關東廳檢察官 同上 ▲加藤旅順警察署長 廿二日長春より來奉 ▲教導學生卅七名 廿二日夜赴連三月十一日歸奉の筈 ▲方仁氏(南京政府代表) 廿二日大連より來奉 ▲孫其昌氏(吉林省建設廳長) 廿二日長春より來奉

瀋陽駄話

奉天もあらゆる方面に亘り急速な進歩發展をして來た▲これと共に從來の所謂馬賊も強盜に變り強盜も自轉車から自動車と洒落て來た▲昨年の春先きも日吉町と宮島町しかも白晝悠々と仕事を濟まし姿を晦まして驚かしたものだ▲それが念の入つてゐることには城内方面から附屬地の奧まで入りこみ惱い春の朝のハーと深呼吸をする際に乘じてやつてゐる▲そして非常線が張られた時には既に一里も二里も走つたと思はれる頃▲自動車強盜……逃走これを繰返してゐては不安で仕樣がないが▲本年もこれで二件又復とも限らぬ自動車強盜又逃げた…と云はせずに何とかして市民の不安を去らしめるやうな方法はないかな！▲某宗のお坊さんは處もあらうに強か酩酊し列車内での大狂態彼もその人間の一人だよといへばそれまでゞあるが▲苟くも直接精神的指導に携はつてゐるものがしかも國民精神の作興教化がやかましく叫ばれてゐる今日▲そうした醜態は某宗の例だよと啖呵を切つても香しからぬ沙汰の限りだ▲この流儀でどし／＼及化されてたまるものかアーメン

遼陽

兒童プール新設認可 いよ／＼實現

遼陽滿鐵運動部に水泳プールが出來て既に三年になるが兒童用がなかつたので社會係から屢々本社に申請して居たが五年度に於て實施の旨認可があつたと

小學生罹病 腦脊髓膜炎

遼陽芳野町滿鐵社宅尋常二年生井上俊一(一〇)は廿三日流行性腦脊髓膜炎と確定の旨滿鐵醫院から警察署に屆出があつたので同署では地方事務所衛生係と協力患家の消毒は云ふに及ばず幸ひに日曜日なりし爲め數室の消毒を嚴重に實施した上廿四日は同級生の健康診斷を行ふた

軍警聯合警備

東北邊防司令官から廿一日附縣長に達したる訓令に依れば▲省内各縣駐屯軍は地方警察と聯絡して搜査討伐に從事すること▲各縣隣接地帶は双方の警察聯絡の上匪賊の逃走を防ぐこと▲各縣駐屯軍は警察を補助し警備處を設け截軍すべく各縣公安局長は專ら責任を負ひ疎怠するを得ず▲軍警にして匪賊の頭目逮捕の場合は昇進賞與をなすこと

人事

▲有田警務局保安課長 廿二日來遼同日急行で北行 ▲松田高等課長 同上

哈爾賓

哀れな母子 この寒さに石炭も焚かず病床に饑餓を待つ

滿日本紙ハルビン特電として報道した「慘風悲雨」と題し掲載されたハルビン郊外太平橋に病兒を擁いて生活に呻吟してゐる中村梅子母子に對して廿二日大連市近江町二一九番地山田浩通氏から「國語も知らぬ子供がある」とは氣の毒であると本社の記事に同情し金五圓を同封して居留民會に中村母子に與へて欲しいと送付して來た尚中村梅子と同樣な哀れな親子が田家燒鍋の支那民家三間半の破れ家屋を借り受け昨年來からの重病で身動きもならず暮してゐる梅谷ツマ(三五)がゐる、ツマは支那人の妻となつてゐたが死別し今年十二歳になる女の兒と共にこの寒中に石炭も焚かず零下二十餘度の寒風に病褥にあつて漸く其露命をつないでゐる、昨年末民會から金十圓と餅二升を施與したと、支那人の妻となりて饑餓に迫られながら鄕里へかへるにも歸られず其日を過してゐるものも多いであらう

大連水產物が安く食へる

大連水產物の北滿進出は各方面に於て歡迎されてゐる僅か長春から十時間で到着するハルビンが大連地方の鮮魚を得るのに支那商の手を經てゐるため長春と比較して約三割方は高く、それでも日本人は食膳に鯛の煮付や、マグロの刺身を上すことを好み、料理店方面の需要もかなり廣いと云ふ有樣であつたが今回水產會から直接勸業係を通して取引の照會あり、市場相場と比べて非常な割安に當るので食料雜貨店と多少の商談が成立した今後は若しこれを一轉期としハルビンにも水產組合の成立し安い鮮魚の食へることを希望する向も多い

牛肉類の檢査を寛大に 牛肉商が陳情

市の衛生課が屠殺場から運搬する牛肉類に嚴重な檢査を施し其れがため牛肉商は儲からぬとあつて今後は該檢査を寛大にして呉れねば我々は不買同盟をすると市政局に詰めかけた

松江餘滴

支那は將となるか、雨かく闇となるか、雨かく風か、どちらに傾くかと注目の的となつてゐるのは張學良氏の一擧一動▲其張さん第四夫人との交渉に陽脱したとのニュース▲南京と山西の引つ張蛸となつてゐる今日房事魔多しとはまさか陽氣の加減でもあるまい處で陽脱の詮を問へば「孟子の浩然の氣、曰く言ひ難しとあり」氣が脫してしまつた譯ではないらしい▲樂極まれば鬱多し春には早し陽脫はなるべくせぬ事

哈市一月中市況(二) 日本商工會議所調査

(ハ)小麥 防穀令は平和克復と、各方面の撤廢運動とによつて近く解禁さるゝものとの觀測より久しく沈滯を續けし麥界は著しく活況を呈せり、一月末現在東支沿線各地在荷數量左の如し

驛名	車	噸
哈爾賓	二、五〇〇	四〇、〇〇〇
蘭稜子	一〇	一六〇
馬船口	一五〇	二、四〇〇
滿溝	六〇〇	九、六〇〇
安達	六五〇	一〇、四〇〇
昂々溪	三〇〇	四、八〇〇
西部線其他各驛	一五〇	二、四〇〇
烏吉密河	一〇	一六〇
阿什河	一〇	一六〇
一面坡	一五	二四〇
海林	二五	四〇〇
牡丹江	二〇	三二〇
下城子	七〇	一、一二〇
東部線其他各驛	八〇	一、二八〇
双城堡	一五〇	二、四〇〇
三叉河	五〇	八〇〇

(二)麩 防穀令實施以來哈市製粉界は休業狀態なりしも上海製粉業は四割以上休業し又內地對支輸出不振も手傳ひ舊正前の買付を北滿に向け來たるを以て五〇〇車と云ふ近來になき意外の輸出を見たり、此の爲め相場は漸騰歩調を辿り強氣配を示して越月せり、月中相場左の如し

南部線 一〇〇 一、六〇〇
其他各驛

現物相場表 (毎一布度に付哈大洋建)

	現物	一月限	二月限	三月限
一日	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五日	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十日	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十五日	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二十日	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二十五日	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三十日	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

現物相場表 (毎一袋に付哈大洋建)

細目(一袋百斤入)、中目(一袋百斤入)、荒目(一袋九十斤入)

	細目	中目	荒目
上旬	一、九〇	二、五〇	二、六五
中旬	二、一〇	二、五〇	二、七〇
下旬	二、五五	二、六五	二、八〇

◇木材◇ 日本向は內地木材界不振にて出合なく、南滿向は大連、朝鮮、安東方面及長春市場迄沿海洲材の侵入ありたるため振はず、加ふるに問屋筋手持品の不消化及銀安等も手傳し採算取れず取引少なく月中僅かに雜木材五十車の移出を見たるに過ぎず閑散裡に越月、月中相場左の如し

現物相場表 (原木角材一立方呎に付邦貨建)

	高値	安値	平均
哈爾賓貨車乘物	五三錢	三五錢	四六錢
東支沿線貨車乘物	四三錢	三〇錢	四〇錢

◇綿糸布◇ 先月來解禁相場現出し一月中は幾分漸落歩調を辿りしも概して保合を續け舊正明け後の手當として幾分取引ありたるも、大體不振裡に越月せり、月中綿糸布到着數量及相場左の如し

綿糸布到着數量 (單位俵又は箱)

品名	邦商	華商
綿糸、撚糸 双雁	五〇俵	五〇〇俵
同 日出鶴	[illegible]	[illegible]
同 合計	[illegible]	[illegible]
同 平糸 仙桃	[illegible]	[illegible]
同 遼塔	[illegible]	[illegible]
同 合計	[illegible]	[illegible]
綿布、細布 軍人	[illegible]	[illegible]
同 彩球	[illegible]	[illegible]
同 日光	[illegible]	[illegible]
同 藍鷄	[illegible]	[illegible]
同 合計	[illegible]	[illegible]
同 粗布 遼塔	[illegible]	[illegible]
同 三元寶	[illegible]	[illegible]
同 合計	[illegible]	[illegible]
同 大尺布 象冠	[illegible]	[illegible]
同 合計	[illegible]	[illegible]
綿布、細綾 三星	[illegible]	[illegible]
同 双童	[illegible]	[illegible]
同 鹿鳩	[illegible]	[illegible]
同 太綾 松鶴	[illegible]	[illegible]
同 中國土布	[illegible]	[illegible]
同 小尺布	[illegible]	[illegible]
同 加工品	[illegible]	[illegible]
總合計	[illegible]	一千九百四十四俵
鶴鹿 豐年	[illegible]	[illegible]
賣來 銀月	[illegible]	[illegible]
月鯉 世樂	[illegible]	[illegible]
花鳥 其他	[illegible]	[illegible]
文珠 單牛頭	[illegible]	[illegible]
A	[illegible]	[illegible]
童人面	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

相場表 (邦貨建)

品名	十日	二十日	三十日
綿糸、撚糸 双雁(俵)	一八七、〇〇	一八六、〇〇	―
同 單糸、遼塔(同)	[illegible]	[illegible]	―
綿布、粗布 銀月(同)	[illegible]	[illegible]	―
同 遼塔(反)	[illegible]	[illegible]	―
同 細綾、人面(同)	[illegible]	[illegible]	―
同 双童(同)	[illegible]	[illegible]	―
同 細布、軍人(同)	[illegible]	[illegible]	―
同 大尺布、象冠(同)	[illegible]	[illegible]	―

町の便り

二十三日午前六時頃十間房第二區

撫順

空中に飛行機陸にタンク 來月十日の記念日に 全市を震撼する大攻防戰

來る三月十日の陸軍記念日は恰も奉天大會戰の滿二十五年に相當するので撫順では思ひきつて壯烈なる大模擬戰を行ふ事は既報の如くで、東守備隊長の手でその想定が練られつゝあつたが二十四日漸く次の如く決定された、今回は機關銃、タンク、飛行機(飛行船を代用す)巨砲等を使用し最新の軍器を使用する事になつてゐる、當日の參加人員は千數百名で是を南北兩軍に分ち撫順市街を中心として激烈なる戰ひが開始される、先づ南軍の主力部隊は安奉線清河城方面にあり、後藤少尉の率ゆる獨立守備隊二個中隊、憲兵隊、警察隊、工業實習所生、青年團、少年團等よりなる五ケ中隊の先遣部隊は十日未明長驅して西公園、神社高地附近の要衝の地を一擧に占領戰既に決せるかの觀ある際、法庫門方面に根據を置く北軍の先遣隊長角田中尉は、伊東中尉の率ゆる山砲二門、タンク二臺を有する撫順防備隊一大隊、鵜飼少尉の率ゆる中學隊少年隊、米澤軍醫の率ゆる衛生隊を激勵、以て南軍の警戒部隊を驅逐して十日午前九時四十分歡樂園東端、撫順驛南端、東一條通り附近一帶を占領、永安臺高地の南軍を一擧に掃蕩せんと意氣込みつゝある刹那、角田先遣隊長の得たる傳書鳩の情報に依れば

西公園一帶から

發電所舍宅、永安小學校の各西端以東の地域は大森林地帶（假想）にて大部隊の通過は絕對不可能のとの事である爲、茲に角田隊長は飛行機三臺の出動を命じ、北軍の飛行機が前記大森林地帶上空に現はれるや、同森林地帶に點々隱れてゐた南軍の機關銃隊は雨霰の如く飛行機目がけて亂射する一方、南機六臺是を追擊茲に未曾有の空中戰となり、北機旗色危ふしとの飛報を得たる北軍は

全軍死を決し

西十條、西五條方面よりタンクに重機關銃を滿載、一擧神社高地の南軍を衝き南軍死傷算なき大亂戰化を現出する、十一時三十分統率官東守備隊長休戰の命を下すや一刹那前まで相闘つてゐた南北兩軍口々に「全く壯快だつたね」と相互に打とけ茲に模擬戰を終り同零時半より守備隊營舍に於ける官民合同の祝賀會に移り、兵隊さんの活潑な餘興や解放された酒舖で想ひ想ひの歡喜振りを發揮且つ隈なく兵舍內を參觀の上散會する筈である

安東

全市總動員の大模擬戰を擧行 陸軍記念日行事決る

陸軍記念日の行事に關する官民合同打合せ協議會は二十二日午後一時より地方事務所會議室に於て開催された、列席者は宇佐美領事、大津議長、井上地方事務所長、上田第六大隊長、各學校長、各地方委員、公費區長、滿鐵關係首腦者在鄕軍人會、靑訓其他各有力團體首腦等約四十餘名、決定事項は左の通りであつた

第一日（三月九日）午前中各學校に於て軍事講話會開催（講演者は大隊長に一任）▲午前七時から市民一般の爲め安東公會堂に於て軍事講演會開催（講師上田大隊長）

第二日（三月十日）午前九時より鎭江山忠魂碑參拜（官民各有力の團體、一般學校其他）▲午前十時より全市民參加の大旗行列擧行▲午後二時より全市民總動員の模擬攻防戰擧行、五時より安東公會堂に於て官民合同大祝賀會擧行

因に記念日當日の模擬攻防戰には鄕軍、守備隊、憲兵分隊、靑年訓練、各學校生徒、各有力團體、一般市民の參加は勿論である、今年は特に家政女學校、高女生徒も赤十字班に加はつて從軍する事になつたから名實共に全市總動員の大模擬戰である

明年度土木、建築豫算 六十萬圓程度か 乙種社宅は全部見合

本年度の滿鐵安東區の土木、建築工事豫算總額は約六十萬圓と決定發表されたが、主なる土建工事は左の通りである

▲六道溝堤防盛土工事（約十萬圓二十日入札）
▲六道溝及新市街南地側下水管敷設工事（約七萬圓）
▲新市街道路側溝新設工事（約三萬圓其他）
▲滿鐵安東醫院傳染病棟增築工事（約十萬圓）
▲大和校分敎場新設工事（約九萬圓）
▲高女寄宿舍新築工事（約六萬圓）
▲社宅新築及改築その他增築工事（約十四萬圓）
▲家庭研究所その他幼兒用水泳プール建設工事（約二萬圓）

右に關し井上地方事務所長は語る

工事費の大體は以上の通りであらうが社宅新築其他の十四萬圓は住宅組合の成立で幾分減ぜられる筈である▲甲種住宅一棟は出來るが乙種社宅は全部見合せとなつたさうである、分敎場も亦新設されずに朝日校の增築となれば幾分の減額を來す事とならう、だが總額に於ては豫算程度の五六十萬圓と見ても差支あるまい

平北道評議會の通常會開會さる ＝二十二日第一日經過＝

平安北道の昭和五年度地方費豫算並に道治に關する重要案件を諮議すべき第十四回道評議會通常會第一日は二十二日午前十時三十分開會、議員定員三十名のところ二名缺員につき二十八名全部出席石川知事は松澤內務、佐伯警察兩部長以下各課長參與官を從へ入場し直に開會を宣し道議會に於ける一聲を放ち議長席につき次で議長は會議錄署名者に加藤鐵次郎、車國禎、張龍官三氏を

指名し

たる後知事として道治の經過並に昭和五年度事業計畫及之に關聯せる豫算案につき一場の演述をなした、右終るや諸問案を配布し議長より議員異動を報告、主なる新任參與員を紹介、次で緊急動議ありとて多田榮吉氏發言を求め

昭和製鋼所

設置問題につき是非朝鮮側に設置せんことを熱望し就ては本會一致を以て製鋼所の朝鮮設置を關係要路に電請せん事の電文起草並に發送方は議長指名の委員三名に一任したしとて提案理由を說明し、之に對し雲山の飯島榮太郎氏は贊成なるが朝鮮設置とあるを新義州設置に修正動議を提出し製鋼所の新義州設置が至當であり且つ有利なる點を擧げて此の修正意見に對し金相有氏（博川）贊成を表し、多田榮吉氏は改めて朝鮮とするか新義州とするかも合せて議長指名の委員に一任したしと述べ採決の結果滿場一致を以て多田氏提案通り可決し三分間休憩の後議長は右委員に多田榮吉、吉田雅一、美利璜の三氏を指名した

安中第一回卒業式 廿二日擧行

安東中學校の第一回卒業式は二十二日午前九時半から同校講堂に於て擧行された、來賓として宇佐美領事、井上所長、平野滿鐵學務課長、小笠原平北學務課長、芝崎副領事、大津地委議長、橋本採公總務課長、手島大和、吉信朝日、鎭[illegible]普通各學校長はか父兄約七十名先づ君ケ代の齊唱に次で伊東校長の告別の辭、次で[illegible]ありて卒業證書を授與、次で優等賞、銀時計（滿鐵總裁賞）[illegible]生玉置[illegible]、熙谷（校長賞）[illegible]長を勤めた勝川[illegible]典一册）五年間皆勤小島、岡本[illegible]典一册）本年度皆勤生四（各賞時計一個）の諸君に名代表田口（賞狀受領）代讀、宇佐美領事代平野學務課長祝詞、地方事務所長祝詞、[illegible]朗讀、井上[illegible]長祝詞小笠原課長代讀、[illegible]平北知事祝詞あり[illegible]父兄を代表して[illegible]挨拶、最後に玉置君卒業生を代表して答辭あり式を終つてそれより別室にて茶話會を催し記念撮影をなして午前十一時第一回卒業式も無事終了した

退學生の復校は斷然不許可を聲明さる 高普校事件は一段落

新義州高普校學生の動搖事件に就き二十日午後學校に參集した父兄側は學生の代表者より希望條件を聽取し學務當局と折衝する事となつたので午後五時過廊下に集合して居た多數の學生も漸く退散した是れより先問題の中心人物たる敎諭須賀田讓次郎氏は辭職屆を提出したが學生側は退學生十二名の復校を希望して李熙迪、朴榮儀兩辯護士を始め父兄有志は校長今井氏に交涉したが容れられず、更に崔允熙、李炯を加へた四氏は同夜石川知事、松澤內務部長を官舍に歷訪したるも不在の爲め小笠原學務課長を訪ひたるも要領を得ず、二十一日午前中は再度石川知事を訪問したるも多忙の爲め面會を得ず松澤內務部長に面接し學生側の希望を傳へ處分緩和方の考慮を求めたが、當局では知事、內務部長、警察部長、小笠原學務課長等密議の結果松澤內務部長より父兄代表に要求拒絕の旨を告げ四氏は午後一時退去した

製鋼所設置電請

別項平北道評議會に於て昭和製鋼所の朝鮮設置要望電報發送に關し委員を擧げて一任したが、委員會にて決定した電文は左の如く、直に發送の手續をした

昭和製鋼所は最近新聞紙上に散見するに鞍山に設置せらるゝやの趣に依り一般民心動搖しつゝあり、朝鮮現下の情勢に鑑み多數失業者を生活苦より救濟の必要切實なり勞働問題解決の一助として特別の御詮議を以て既定計畫の通り是非朝鮮に設置御決定相成度、平安北道々評議會滿場一致の決議を以て右陳情要望す

孫會長を不信任 商務會の紛紜益熾烈を加ふ

既報安東附屬地商務會正副會長兩派の軋轢は益々熾烈となり市民一般も其の成行に就いて相當注視して居たが二十日午前中馬占鰲副會長外十數名連署の孫會長不信任狀を事務所長まで提出したと

國境雜信

新義州はじめ沿線各地の牛疫は十四日迄の累計四十八頭を最後に以來一頭も發生せず各種防疫施設も十分に徹底してゐるので最早終熄するものと見られてゐる

◇

出雲大社奉天敎會所長重松藤一氏は今回奉天に新築の出雲大社敎分祠獻金募集の爲二十日來安井上地方事務所長、宇佐美領事等の後援にて各方面を歷訪中

◇

新義州憲兵分隊長茅野少佐は故夫人の遺骨を携へ二十二日午後六時三十七分發列車にて鄕里久留米に歸省した、復往約二週間の豫定である

◇

奉天鐵道事務所長鈴木二郎氏は白井營業課長を帶同二十一日午前七時來安驛構內を巡視、午後は新義州稅關に井上稅關長を訪問

◇

安東驛長主催の年額一萬圓以上の鐵道運賃を支拂ふ大荷主招待會は二十三日午後六時より料亭すみれに於て開催

吉林

露支紛爭被害民の爲 五百萬元を增發 外國輸入紙も防遏方針 永衡官銀號春季總會で協議

吉林永衡官銀號は先般督辦、總辦、會辦各經理及び各分號經理等全部を招致して春季總會を開催したが其主なる決議事項は省政府の命に依り、過般の露支紛爭被害地商民救濟資金貸出の名目で吉林大洋五百萬元程度を增發すること及び省城に官銀號出資の造紙廠を創設して外國輸入紙を驅逐する等であつたと

開原

筒井書記來開

關東廳遞信局筒井書記は二十二、三兩日に亘り開原公會堂にて施行の遞信書記並に書記補登用試驗の試驗官として二十二日來開した

陸軍記念日行事決定

既報の通り二十二日午後三時地方事務所に於て陸軍記念日に關する打合協議の結果左の通り決定せり

午前九時 中央公園に參集
忠魂碑に參集
午前九時二十分 軍隊、在鄕軍人會、小學校其他諸團體軍隊行進し守備隊に到る
午前十時 守備隊神社にて祭典
午前十時三十分 模擬戰開始 軍隊、在鄕軍人、青年團、學生參加
午前十一時三十分 模擬戰終了、營內自由見學
正午 模擬店開始
午後一時 餘興開始、三時終了
午後五時 公會堂に於て祝賀會擧行、日露役從軍者招待
九日夜 公會堂に軍隊慰安活動寫眞會開催、軍隊を招待し一般市民に公開

尚委員長奈良中隊長、設備係長井上、庶務會計係長津田、接待係長並に餘興係長上郡山の諸氏其他各係委員を夫々委囑する事に決定した

京城

製鋼所問題 商議で協議 鞍山說に對し

國家的事業として一般から重視されてゐる昭和製鋼所問題に關して鞍山と新義州と相對立して相互に中央政府に運動を繼續されてゐるが、最近鞍山說が濃厚となつたので京城商業會議所では廿四日午後一時から役員會を開催して協議する處となつたが同問題については[illegible]會に聯合會の態度は[illegible]京城商議[illegible]の委員成[illegible]く再度同氏の[illegible]決定してゐるので近く[illegible]の由である、又甲子俱樂部も兒玉政務總監を訪ひ學生問題や教育制度改善問題について陳述する處あり後たまく昭和製鋼所敷地問題に入りたるが兒玉總監としては相當新義州に自信ある樣な口吻をもらしたので甲子俱樂部委員は元より一般關係者は暫時形勢の推移を傍觀するものと見られてゐる

鐵嶺

侍從武官の視察豫定 けふ來鐵

當地駐剳各隊慰問の爲め御差遣の侍從武官瀨川少將は二十五日午後一時二十分着列車にて南方より來鐵、驛貴賓室に於て出迎へ官民の挨拶を受け左の順序により駐剳各隊に赴き聖旨の傳達式を行ひ各所の情況を視察の豫定である

一時四十分旅團司令部、二時二十分憲兵分隊、二時五十分步兵第二大隊、三時五十分衛戍病院、四時五十分松花ホテル着、同夜は官民の歡迎會が催ふされるを例とせるも未だ確定せず一泊後更に翌日午前九時四十分守備隊、十時二十分兵器部及支庫松花ホテルに少憩午後一時三十分發列車にて開原に向ふ

代用社宅の家賃値下 圓滿に解決

既報の如く滿鐵社宅係から鐵嶺七十八戸の代用社宅家主に對し値下交涉を開始したるが値下率は平均六十六厘月額百四十圓にて家主側は協議の結果二十一日夜これを承認する事とし二十二日代表者社宅係との間に圓滿な解決を見た

社員會の改選

滿鐵社員會の評議員改選は各地相當興味を以て見られたらしいが鐵嶺は何等の競爭もなく理想選擧により各支部左の如く選擧した

機關區 中川區長、有馬助役、坂本助役▲保線區 磯谷區長、伊藤助役、國田助役▲病院、小野院長▲學校、白髮校長 地方事務所は選擧無效につき近く再選擧を行ふ

國際支店長來任

國際運輸會社鐵嶺支店長は昨年末前任小池鎭平氏が海龍に轉任以來缺員の儘であつたが今回チチハル出張所主任三森三郎氏が任命せられ廿五日頃着任の豫定で小池氏は事務引繼の爲め二三日前來鐵滞在中である

金州

製鋼所敷地に最適の馬家屯 水利交通は申分無し 千五百町歩の大原野

昭和製鋼所設置運動は各處共猛烈となり來つたが、大連方面は既に狹隘、周水子方面は軍事上の關係にて工業地區として不可能になつて來た、自然金州方面が最も有望となつて來た、若し金州を工業地區とするならば先づ第一に金州驛南の馬家屯平野に白羽の矢を立てねばなるまい、東は大和尚山麓の小孤山會に通ずる官道を境として鐵道線路を區切り南方馬家屯一帶の海岸に至る

	坪
馬家屯	七一七、九三三
楊家屯	七三五、八五八
閻家屯	四一四、五二一
吳家屯	一、三二一、二二〇
計	三、一八九、五三二

の實に千餘町步に亘る平原、尚之に馬欄子に通ずる官道より大和尚山麓に至る八里屯、七里屯の平原を合する時は千五百町步に達し豐富なる水源と相俟つて州內、否滿洲一の工業地區たり、而して交通運輸の點に於ては、陸は滿鐵線を利用して奧地及び大連方面より物資の供給を受くるの便あり、海は馬家屯海岸の浚渫を行ひ約一哩の浮棧橋を布設する時は優に一萬噸級の商船を橫付け得る、殊に滿鐵が資本金五百萬圓を以て馬家屯海岸に曹達灰工業工場設置を目論み既に民有地二萬二千餘坪の買收も了し、尙官有地十七萬餘坪の拂下等を出願してゐるに徵しても同地の工業用地としての資格は認めらるゝ譯で今回の製鋼所敷地としても適當として充分推奬され得べきである

陸軍記念日催物 廿五日に決定

三月十日二十五周年の陸軍記念日に於ける金州の催しに付ては顯に代表者が集合協議の結果大體に於て左の通り內定を見たが、二十五日午後一時より民政支署に參集最後の決定を行ふ筈である

▲南山臨時祭典 正午十二時より
▲靑年團總會 午後四時半より
▲講演會 同六時半より 一、軍事講演 一、琵琶 一、活動寫眞 一、ラヂオ

◇尙ラヂオは我社主催の當日の「放送の夕」と連絡を圖り一般に開放する筈である

東洋一の製油工場
總工費一千萬圓 一年半を費して 來年四月完成

撫順 一記者 （三）

「油を支配する國は世界を支配する」近代の標語である、全く現代は燃料油の跳梁時代である、米國の暴富に苦み、英國の今尚四海を威壓する底力を有つ所以で、この貴重な油の資源に乏しい、且つ四圍環海の日本が燃料油の補給に就いて從來どれ丈け苦心して來たか、今や完成の途に就いた我が撫順の製油プランントは吾が海軍の消費する油の一部分に過ぎないかも知れぬ、然し

◇…**現在計畫** 以外に露天掘の豐富な資源があり、更に第二第三のプラン近く實現され、我國現下の要求を滿す大使命を果すであらう事は最早間違ひない期待である、世界の石油資源は早晩消費つくされる、それに代るものがオイルセールであることは明である今や撫順にこの有意義な工業の興れるは行きつまれる帝國の液體燃料界に

◇…**大光明を** 齎したものであるとは有識者の意見一致する處である、褚頁岩と云ふ糞ちくりんな石が斯くもちやほやされる油になるのはどう云ふ徑路を取るか露天掘から運んできたセールを第一破碎機で六吋大に碎き是では石が大きすぎ熱がなかなか通らぬから、更に第二破碎機で二吋乃至半吋位にし、是を一晝夜四千噸運ぶエレベーターで「貝岩槽」に送る其處から

◇…**直下に口** を開いたり閉ぢたりしてゐる「裝入機」を通過してまた下の「乾餾筒」へ飛込む、そこへ下から約六百度位の熱瓦斯を吹き込む、その素晴らしい高熱が碎かれたセールの隙間を遠慮なく走り廻る、その熱でセールが乾餾される、外部から熱するのと違ひ内部から直接熱するので、所謂撫順獨特の内熱式と云ふ大自慢の代物である、そこで石から油に化けたものが瓦斯になる、その瓦斯は百五十度位の熱があるから鐵管が澤山立つてゐる

◇…**冷却器の** 中に導いて七十度位に冷却する、冷されたガスは「採油機」に飛込んで行くのである、所がこの採油機のなかには種々な仕掛がある、先づ一分間に二千七百回廻轉する扇風機内に吸ひ込むその扇風機の外側に竹箒のやうな油のつきやすいものが入れてあつて、一分間に二間位の割にゆつくり廻つてゐる、一方扇風機の下部には油を大分入れて置く油槽がある竹箒が廻る度毎にその

◇…**油槽に浸** り、竹箒は忽ち油だらけになつて廻轉さる、一方、油槽の油はポンプで採油機の上部へ送り、上から油の雨を降らす、だから結局採油機内は油だらけの室となり、この中へ飛込んでくるガスは是等の油の爲に自分の持つてゐる油までも採られる、即ち凹の油を以つて油をとるのである、前記の徑路で採れた油は採油機内の油槽から溢れて管を通つてその下部の「粗油槽」に入る、こんな複雜な徑路で油やその他の副產物がとれるのだ（寫眞は粗溜工場）

◇關東州に於ける船政◇ 本間久吉

(二) 我統治後の船政 (3)
諸法令施行
約三年間は何等の機關

支那に於ける海事行政は清朝の末期より總稅務司の管掌内に在りて船舶の測度、檢査は檢査官を配屬せる海關之を執行し査證を交付するも、別に船員法其の他の海事法規を具備せるにあらず、支那統治間の關東州は同樣の制にあり、露國の租借後は西暦一九〇二年設置せられたる港務局之が事務に當り日本繼承後は軍政の

を有せず、明治三十九年九月民政を布くに及び保安警察の事務として僅に之を管掌せり、然るに大連港の開港後諸般の狀態は次第に管海官廳の設置を必要としたるを以て明治四十年十一月、關東都督府は府令を以て海務局を大連に置くと同時に海事行政に步を進め、船籍令の施行に見ざる關東州港灣に定繫する船舶に對し中間的法令として同月府令第七三號を以て關東州汽船檢査規則を公布し

民業の發達を助長せり

之關東州が日本統治後布ける海事法規の第一矢にして明治四十四年七月他の檢査規則之に代るに及び廢止せらる、越えて明治四十一年三月には府令第一一號を以て前種旅客定員に關する檢査規則を公布せり、本令は明治四十四年七月廢止せらる、而して關東州は施政年次を追ふに從ひ民業の發達日覺ましく港灣亦日々發展の兆を來し遠く本國を離れて關東州に定繫する日本船舶並商事會社

又は居住者の所有に係 る船籍登錄に爲さゞる日本船舶增加し來りたるを以て、前者の爲には明治四十四年七月府令第一四號を以て關東州船舶特殊檢査規則を公布し、日本船舶又は船舶檢査法第十七條第一號に揭げたる船舶にして關東州に出入するものに對し所有者、管理人、借入人、又は船長の申請に依り海務局之を行ふこととし、後者の爲には同月府令第一五號を以て

關東州船舶檢査規則を 制定し、明治四十年公布府令第七三號、關東州船舶檢査規則及同四十一年公布府令第一一號別種旅客定員に關する檢査規則を廢止し關東州港灣内を航行する日本船舶關東州に住所又は主なる事務所を有するもの、所有船、關東州を起點として日本以外の諸港を航行する日本船舶及關東州内のみを航行する外國船舶等に對し施行せり、而して海務局檢査官吏の執行せる

檢査效力は船舶檢査法 に盡くる檢査效力と同一の效力を有す、然るに關東州は自由港にして輸入稅を要せざる關係上外國船を輸入して定繫するもの次第に增加し、航洋船の增加は茲に海事行政法規の不備を告げ、明治四十四年十二月に至り關東州に船籍令を布き同時に左記の諸法規を公布せり

關東都督府々令第三五號 關東州船籍令 現行
同 三六號 同船舶各項令 同
同 三八號 同船舶鑑札規則 同
同 三九號 同船舶職員令 同
同 四〇號 同船舶職員懲戒令 同
四〇準用 同水先人懲戒令 昭和四年七月寫照
同 四一號 同船舶信號器救命具取締規則 現行

茲に於て海事法規は略完備し本國法と規を一にせり、而して此の船籍令の公布により輸入稅不要の置籍船主たるべき商事續出し、施行第一年に於て既に四萬噸の置籍船を見るに至る、又本法は日本國旗を揭揚する日本船舶も本國に於ては外國船同樣の取扱を受くるを以て、各船主は

內地航路に重きを置か ず南支、南洋、乃至歐米航路を開拓せり、其の活躍は世界戰時代其の極に達し日本船の外國航路開拓史上見逃すべからざる貢獻を爲せるものとす、施行當時既に四萬噸に達せる關東州置籍船は、四年後六百十二隻、二十五萬噸を算するに至る、然るに

大正末期の海運界窮境 に及び關東州三十五萬噸の置籍船が有する前述の有利條件が本國船主の大脅威となる點に關し輿論沸騰し遂に大正十四年勅令第一三七號を以て「關東州に行はるゝ命令に依る日本船舶に關する件」の公布を見、將來に向つて外國船の直輸入を制限し更に大正九年、遞信省令第六一號海事屆出規則を

關東州に準用する件を 同年七月關東廳令第四八號を以て公布し、昭和二年六月勅令第一六五號を以て日本船舶並關東州港灣に出入する船舶の無線電信施行に關する件の公布に伴ひ、同年七月關東廳令第三九號を以て同勅令の施行規則を制定す、以上の海事諸法規中船舶檢査規則及無線電信法に關する規程の外は、州居住の支那人所有の船舶に其の效力を及ぼさず

海◇外◇消◇息

國祖華盛頓の誕生地
現記念碑所在地は誤謬らしいと

ヴアジニア州ウエストモーアランド縣にあるアメリカ開國の祖、ヂヨーヂ・ワシントン誕生地記念塔の所在地は、ワシントンが此の世に生れた實際の場所といふことになつて居るのであるが、今回アメリカ飛行聯盟會長ウツドハウス氏は米國下院議長ロングウアース氏に書翰を送つて、右の地域を誕生地とするのは誤りで、ワシントンが初めて

此世の光に浴 した實際の生誕地は右の記念塔より一哩四分の一の距離にある事を斷言した氏は書翰に於て二十一ケ條の證據を擧げて自說を主張し、ポープス入江附近の現在の記念塔所在地はワシントンの生誕地でなくて、ワシントンの一族中の某者の屋敷であり、ワシントンの祖先傳來の家はブリッヂ入江の邊にあつたのである、此の事は現在ヴアジニア州に

現住して居る ワシントンの子孫から近頃手に入れた書類によつて明かであるといつて居る所が此の實際生誕の場所は米國政府のものとなつて居ないのみか、近頃富豪ロックフエラーによつて生誕地を包含する附近二百五十四英町步の地域が買收されて了つたのである。尚百餘年前ワシントンの甥ヂヨーヂ・コルビン・ワシントンが

同地域を人に 賣渡した時の古證文も亦近頃同氏によつて發見されたが、之れによると右賣却の際ワシントン家代々の墓地とワシントンの誕生地六十尺平方だけを保留してあるので、同氏の主張が正しい事が一層明瞭となるの次第であるといはれてゐる

□□□□□□□

腦の衰へから性慾へ 沒落する青春
近代生活と神經病の脅威

□□□□□□□

文化人は早く老衰する、悲しむべき事實だ、怖るべき脅威だ、人類を益々幸福にすべき文明が却つて人類の生命を切りつめるといふのは何といふ矛盾であらう蒼い顏、細い骨格、纖鋭な神經、觸れゝば崩れる毒菌の樣に美しくしかも脆いのが近代人の特色ならば、これを何と名づくべきであらうか、神經衰弱だ、ヒステリーだヒポコンデリーだ、性慾減衰、無力、不能、これらの不安動搖、苦惱焦燥がまだ青春の人々の頰の色を奪ひ三十にして早くも髮に白いものをさへ交らせるのである。これは果して如何なる原因によるのであるか、さりとては慌しき青春果敢なき享樂の幻影ではないか

神經とは何である？

醫學はこれを神經病の一語で片付けて仕舞ふ、果して然らば現代人の大部分はこの病氣の患者だ、剛健なことが鈍感を現はすとすれば生存上の敗者たることは明らかだから一生懸命に神經病的鋭敏者にならなければ優者にはなれぬ、深刻な運命の惡戲といふの外はない其處で第一に考へなくてはならぬことは『元來神經とは何だ、そしてそれは如何に吾々の生命の上に働きかけるものか』といふことである。こゝで學者の說を聞かう

腦は發電所である

吾々の腦から十二對、脊髓から三十一對の神經纖維が全身に派出されてそれらのすべてがあらゆる器官に連絡して運動、知覺交感等の微妙な作用を營んでゐる。この神經の一部が故障を起すか衰弱すればその關係する方面に忽ち病的現象を起すのである、別な言葉で說明すれば神經は電話線であつて腦はその發電所であり送電所でもあの命令を傳達する役目を有し、腦る從つて腦が疲勞し衰弱して神經の完全な働らきを期することは出來ないのであるから、こゝに腦の保健といふことが頗る大切な問題となつて來るのである

腦が衰弱する場合

その腦はどんな時にどんな原因によつて衰弱するであらうか、それは色々な場合がある、しかし一番多くて一番直接なのは鼻の故障から來ることである。精神の過勞から來る腦の疲勞もたしかに大きな原因にはなるが、鼻から來るものはその關係が極めて密接であるだけに急激である、腦と鼻とを境するのはたつた一枚の薄い骨膜であつてそれを神經が貫いてゐる。故に鼻に病氣があれば神經が直ぐそれを腦に傳へ且つ刺戟する、腦がそれによつて惱まされることは當然である」一旦惱まされ、衰弱するに至つた腦は全身の神經に影響してこゝに神經症狀を呈して來る。神經衰弱の著しい特色は何か、それは性的衰退である、人間の若さ、强さ、美しさの源泉である性的機能の衰退は正しく青春の沒落である

原因は正しくこれ

頭が重い、眠られぬ、耳が鳴る、眩暈がする、記憶力が失せた、根氣が續かない、といふ人々は先づ鼻を調べる必要がある、鼻汁が澤山出ることはないか、息がふさがることはないか、嗅覺に異狀はないか、もしあれば原因は正しくそこにあつたのである、醫者はこれを鼻性反射神經症と稱する、近代的生活の特產物たる人間の『若朽』を生む神經病の母胎はこゝにあると云つてもいゝ。

安全なる最新の療法

そこで、鼻を健全にすることは腦の明快を保つ所以である、といふことが出來る。この理論によつて鼻の治療と腦の明快とを同時になし得る藥物の必要であることが考へられる、しかもそれが現在に於てはタツタ一種しかない。ある藥液を霧にして鼻腔に吹き込む、それが鼻の諸病を治して同時に腦によい刺戟を與へる、もしくは鎭靜せしめる、とすればこの藥は理想的な一元療法藥である、のみならずこの方法は簡單に自分一人で行ふことが出來るからその効果の大きいのと相俟つて最も優れた治療法であると云ふことが出來る、この藥は目下の處では有名な『腦鼻液』の以外には見當らない。そのため最近この藥の需要が增加したことは非常なもので發賣元たる東京日本橋瀨戶物町の玉置合名會社では製造が間に合はない有樣である定價は五十錢、一圓、二圓、六圓で噴霧器は一具一圓二十錢である。新刊頭腦明快法は同社から申込者に贈呈してゐる。

新刊の栞

▼頭腦を明快にする（最近病原療法）現在都會人の殆んど全部を犯しつゝある神經衰弱の病原を說き之が根本療法の適例を擧げて懇切に述べたる良書、蓋し現代青年の必讀書として推奬す（非賣品）發行所東京日本橋區瀨戶物町玉置合名會社へ『此新聞名を記入』端書にて申込めば誰にも無代送呈する筈。

家庭とコドモ

◇春……輕快な婦人の外出姿

密接な關係のある 日光と健康
日のはひらぬ家には病がはひる

地球上に於ける全ての

現象は直接間接にその原因を太陽に負ふてゐる、河川の流れるのは太陽熱によつて海水が蒸發するからである、石炭が燃えるのは元來太陽熱によつて發育した古代の植物の有するエネルギーである、是は無生物の例であるが、生物に於ても、最下等に屬する極めて少數のものを除けば日光なくして全然發育し得ない植物にとつて日光が如何に必要であるかは幹も葉も皆

太陽に向つて伸び傾く

向日性を見れば明らかである、そこで日光が動物及人類に及ぼす作用を二三擧げて見やう、オタマジヤクシを清水に入れて日光の當るところで飼育したものと、濁水に入れて日光の當らぬ處で飼育したものとを見ると、後者はその身長體重に於て非常に劣弱であるのみならず、種々なる畸形を呈する場合が少くない。又兎を日光の當る處と然らさるところとで飼育し兩者の血液を檢査して見ると、前者に於ては血液の量を増大するのみならず、血液中に最も

必要なるヘモクロビン

並びに赤血球が著るしく増加してゐるのを知ることが出來る、更に日光は骨の發育に大なる影響があるもので、日光のとどかない深海に棲む魚は一般に骨の發育が惡い佝僂病は、子供の骨の發育の不十分なために全身に畸形を生ずるのであるが、この病氣は薄暗い家に住む人に多く、從つて日光のよく當る處に住めば容易に治るものである、年中强日に曝らされてゐるアフリカの黒人には佝僂病などは全くない、更に北極地方では

冬期に永い夜が續いて

殆ど日光に浴することが出來ないので、茲に住むエスキモーの婦人は冬の間は月經が閉止し春になつて復活するのである、之等の事實は人間の生活に日光が如何に必要であり、且つ健康なる發育には益々多量の日光を必要とすることを物語るものである

新入一年生の學用品値段調べ
安物は却つて不經濟

今年から初めて學校に入るお子さん方が指折り數へて待ち焦がれてゐる入學の日がだん／＼近づいて來ます「お母さん早く背嚢を買つて頂戴よう」「御本を早く買つて……」などとせがむ子供の心には早くも學校に入つた日の輝かしい歡喜がはげしく渦巻いてゐるのです「どんな背嚢がよいかしら、あれにしやうか、これにしやうか」と思ひ迷ふ

◇お父さんや お母さんの心にも亦抑へ切れない喜びが溢れてゐることでせう。そこで一年生にどれだけの準備があるか、こま／＼したものをどれだけ準備をしなければならぬかを市内の商店についてしらべて見ませう、先づさしあたり必要なものは洋服、靴、帽子、ランドセルなどであるが、いづれもあまり安物は持ちが惡いから却つて不經濟である、出來るならばなるべく丈夫なものを與へたい、詳細は今度から標準服が出來たから

◇新たに用意 しなければならない向きはなるべくそれにした方がよい、標準服は洋服店に註文して先づ紺サージ地のものが男女とも八圓から九圓、小倉地で四圓乃至四圓五十錢といふところ、ランドセルは最も實用向きなものが三圓二十錢、昨年よりは約三四十錢安である安物では二圓四五十錢のものもあるが品がづつと落ちる靴はボックスで男女とも四圓八十錢前後、これも

◇昨年に比べると一割方安くなつてゐる、編上げは幾分高く五圓三四十錢、帽子は男子の學生帽が六十錢位から一圓八十錢位までゝあるが、一圓五十錢位のものが普通である、五六十錢のものは生地も惡く、而もボール紙製であるから却つて不經濟である、雜記帳、鉛筆、クレヨン等のこま／＼した學用品は夫々の學校で特定のものを指定してゐるところが多いから入學してから受持ち先生の指圖を俟つて買ふやうにした方がよい

薔薇の苗の植ゑ方

◇新春 訪れて、暖かさに向ふ時草花類の種子播き時となります そこでばらの植ゑこみの方法を記しませう先づ鉢は出來るだけ吸收のよいものを用ひなければなりません、その寸法は大概直徑六寸以上が適當です、そして鉢の破片か何かを入れて吸水口を塞いで大豆位の大きさの小石を五六分の深さに入れその上から培養を入れて植ゑ込むのですが、用土は川砂三分、腐蝕土七の割合に混ぜ合せて用ひます若し腐蝕土がない時には

◇畑土 でも結構です。川砂は普通一分目の篩で以てふるつたものを用ひます。しかし餘り小さな砂は良い結果を得ません、植ゑつける時には先づ枝をうんと切りつめて植えます、次に肥料は植ゑ込みのすぐ後一本に對し、油粕粉三匁位を周圍に二三個所分けて施し、その後は二ケ月目に少量宛施します、手數を省く爲めに一度に澤山與へるのは禁物です、なほ油粕一升に水三斗位のものを腐らして用ひても結構です

◇秋の 末と二月頃は特に忘れぬやうに肥料を施さねばなりません、鉢植ゑのものには肥料は露地植よりも多少澤山與へる方が好結果を得ます

童話 粉屋の驢馬 (1)
西元詩圖雄

滿洲生れの太郎さんも、もう今年で十一に成りました。太郎さんは至つて快活な、そしてお優しいお父樣や、お母樣に好く似て、大變心の優しい少年でした。

或晩、その晩は大變寒く、そして牡丹の樣な雪がどん／＼降つて居ました。太郎さんは、お父樣の御用事で大切なお手紙を持つて、支那町に住んで居る叔父樣の許へお使ひに行きましたそして無事にお使ひを果してその歸り道の事でした。太郎さんが支那町の或る處迄來ると、突然何かにつまづいて、すつてんころりと前に轉げました。

「あいた！道の眞ん中に石を置いて置くのは誰だい！」

太郎さんがさう言ひながら膝小僧をさすり／＼起上ると、その時、突然太郎さんの足元から

「メ――！」と悲しさうな聲が起りました。

太郎さんはその聲に吃驚しながら

「おや？何だらう」と近寄つて見ますと、それは一匹のロバなのでした。

「おや、君はロバ君ぢやアないか一體君は此んな道の上に寢て居てどうしたと云ふのだい？」

とさう言つて太郎さんが聞きますと、ロバは眼から涙をポロ／＼流しながら、

「お坊ちやん、何卒私を助けて下さい。私は其處の、粉挽屋の臼を曳いて居たロバなのだ御座いますが、今度私が病氣に掛つて、兎ても臼が曳けないものですから因業な私の主人は、もうお前の樣な奴には用がない、と言つて到頭こうやつて冷たい雪の降る中へ、私を追ひ出して仕舞つたのです」

と申しました。

童謠 いねむり
北村詩華瑠

とろり　いねむり
舟こぎさん
ぎつこう　ぎつこう
ぎつこらせ

とろり　とろりと
ペチカはもへる
外は寒風
冬の風

とろり　いねむり
いゝ氣持
ぎつこら　ぎつこら
ぎつこらせ

大チャンノモウジウガリ (38)
ハルミチ作　ジラウ畫

「ナニガ ヰルノダラウ」大チャン ハ マド カラ ソツト ノゾイテ ミルト ソコニ ハ 一ピキノ カアイラシイ チンパンヂーガ ヰマシタ「ハハア コイツ ガ イタヅラヲ シテヰルンダナ」大チャン ハ ソノ チンパンヂーガ ナンダカ ジブン ノ オトモダチノヤウニ オモハレマシタ。

大チャン ハ バスケット ノ ナカ カラ ビスケット ヲ ツカミダシテ マルマドカラ ダシテヤルト、チンパンヂーハ イカニモ オイシサウニ スグ タベテシマヒマシタ。ソシテ「モット チヨウダイヨウ」ト イフヤウナ カホヲ シテ ナガイ テ ヲ マド カラ サシノベマシタ。

毛髪にも壽命がある
日本人の毛髪は西洋人のよりも强い

毛髪には壽命があります。女の髪の毛で三尺以上もある長い髪は五年乃至六年半位の壽命がありますが、一般に二年乃至四年位は保ちます

◇前頭部 の毛髪はせい／＼四ケ月乃至九ケ月位しか壽命がありません。次に毛髪はどの位の發育程度を示すかと申しますと專門學者の調査によれば、歐洲人は一ケ月に約十ミリ即ち三分强以上十五ミリ、丁度五分位成長します。それが日本人になると十四ミリから十五ミリとされて居りますから發育の最低率から見て多少發育が良い事を示して居ります。それ丈け日本人の髪が西洋人のそれに比して丈夫である事を示して居りますが、それではその丈夫加減を證明する例を擧げますと女の

◇髪の毛 一本で百七十瓦、即約二十八匁の重量のものを支へることが出來るとされて居ります西洋人の毛髪は大分弱くて約十六匁位の重量しか支へることが出來ません。處で女の髪は大象をも繋ぐと云はれて居りますが三萬本の頭髪に依つて八百四十貫をつなげる計算になりますから事實女の髪の毛を幾人分かつなぎ合せて綱を拵へるならば立派に大象が繋げることになります。

テレビジヨン

▽妻に先だたれ生活に困つた結果子供に因果を含めて親子三人心中をした慘事は岡山在での出來事

▽學校が嫌ひなところから學校を燒いてしまつたら學校に行かないですむと思ひ込み數回に亘り學校に放火を企てた尋常三年の生徒があつた、この恐ろしい少年は福岡縣田川郡伊田町私立三井尋常小學校の生徒

▽最近北極圏内にあるフランツ・ヨセフ・ランドの無電局と南極にあるバード少將一行の探險隊とラヂオでの談話交換に成功したとの報が達した、實に驚異的な成功である。

▽これは亦一米國技師が米國濠洲間の寫眞電送に成功。

▽過般來熾烈を極めた選擧運動にはスピード時代だけに盛んに飛行機が利用され航空輸會社は思はぬ收入にほく／＼。

新刊教育兒童書紹介

▲幼年倶樂部(三月號)四十二錢 東京市本鄕區駒込坂下町大日本雄辯會講談社

▲子供の友(三月號) 東京雜司ケ谷上り屋敷婦人之友社

▲教育問題研究(二月號) 若人達へ、國語の變化と教育、日本の特殊教育に與ふ國定算術書の縱斷的考察、國史教育の傾向を觀る等(四十錢、東京市麴町區四番町第一出版協會)

探偵小說　女妖（23）

江戸川亂歩作
横溝正史
伊藤幾久造畫

古びた肖像畫（三）

「あゝ、貴女が綾小路浪子さまで……お名前は以前からよく承はつて居ります」

由良子はさう言ひながら、相手の顏を改めて見直したが、直ぐその眼を床の上へ落した。相手の美しさに引きかへて、自分の服裝のあまりにもみすぼらしいのが、さすがに女だけあつて悲しくなつた。

「實は、一寸したお願ひがあるものですからお訪ねしたんですけれど、何かお差支へでも？……」

さう言はれて由良子は初めて氣が附いた。

「あゝ、いゝえ、どうぞお入り下さいまし」

彼女は又しても頰を紅らめながら、今まで扉の前に立ちはだかつてゐた身を一寸脇へ引いた。

「さうですか。お差支がなかつたら、暫く御免蒙りませうか」

浪子は應揚に脚を踏み入れた。が、その眼は部屋の中へ入つて來た瞬間、激しく動いてゐた。彼女は帽子を取つて、それを小さい卓子の上に置きながらも、隈なく部屋の樣子を見てとる事を忘れなかつた。

「まあ、閑靜なお住居ですこと、貴女お一人でゐらつしやいますか」

「えゝあたし一人でございます。さあ、汚いところでございますけどお掛け下さいまして……」

「えゝ、有難う」

浪子は由良子に與へられた椅子へ鷹揚に腰を下した。短いスカートの下から、桃色の絹の靴下を通して、恰好のいゝ踵が覗いてゐる。

「お一人でまあ大變でございますこと。よく淋しくはございませんのね」

「いゝえ、もう慣れてゐるものですから……それに御近所の方が親切にして下さるものですから別に不自由を感じた事はございませんの」

「御兩親も御姉妹もおありでないやうに承りましたが、それではさぞ……」

「はい、あの……でも何處でそんな事をお聞きになりまして？」

「いゝえなに」浪子は一寸周章て「あの、何ですの、鱷部呉服店で聞いて來たのでございますよ。あすこへはよく出入をなすつていらつしやるのでせう」

「あゝ、さやうでございますか、えゝ、鱷部さんではいつも御厄介になつて居りますの」

由良子は何の疑ひもなくさう答へた。然し、彼女がもつとよく世間を知つてゐたら、さういふ浪子の態度に、なんとなく落着かぬところのあるのに氣がついた筈である。

更に彼女が、あの死體陳列所の歸途、名越梨庵と稱する英國の貴族と立話をしてゐた時、この女が馬車に乘つて後から、尾行してゐた事を知つたら、彼女はもつと警戒すべきだつたらう。さうだ。間違ひもなくこの女こそ、暗獸のうちに名越梨庵の命を受けて、木澤由良子を尾行して來たのである。

「實は、今日參つたといふのも、あの鱷部呉服店でお訊ねしてやつて來たのでございますよ」

「まあ、それは……そんな急な御用事でございますか。お報らせさへ下さいますれば、あたしの方からお訪ひしましたのに」

「いいえ、丁度ついでだつたものですから、一寸お寄りしましたのよ」

浪子はさういつてしげ〳〵と相手の顏を眺めた。そして、由良子の瞳に、感激の色の浮かぶのを見てとると、內心うまく行つたといふやうに、會心の笑みを洩らした。

「まあ、そして、御用と被仰るのは」

「實は、あたしの宅に一人裁縫師を欲しいと思つてゐたのですけれど、生憎いゝのがなくて弱つてゐたのです。で、今日鱷部呉服店で聞き合はせて見ると、あなたなら一番よからうといふので……」

さう言ひながら浪子は凝つと相手の顏色をうかがつた。

滋養佳味經濟 玄米茶
大連市若狹町一八一番地
製造元 タイゲン洋行
電話二一四番

本邦唯一の精良品
男女防毒ゴム
サック

○上製　一打卅八錢三打一圓六打一圓七十五錢十二打御値三圓卅錢
○特製　一打五十五錢三打一圓四十錢六打二圓六十錢十二打御五圓
○特上　一打七十五錢三打二圓十錢六打四圓十二打御値七圓五十錢
○別誂　一打一圓　三打二圓六十錢六打五圓十二打御値九圓五十錢
○舶來別選一打一圓卅錢三打三圓五十錢六打六圓八十錢十二打十二圓半
○羽二重　一打九十錢三打二圓四十錢六打四圓卅錢十二打御値八圓
○綸綿　半打一圓十錢　一打二圓
○女用　一個七十錢二個一圓卅錢
目立ぬ様個人名儀で密送す他品と比較乞○密送料十二錢郵券五分増

東京銀座新肴町八　振替東京七貳貳登　**丁子堂**
大阪支店　西區新町通一丁目二　電話新町四五七番振替大阪百六番

根本的の胃腸藥
タコラン
獨特の藥効をお試しあれ
（全國の各藥店にあり）
本舖　東京小石川　無量壽藥園

萬刄物
大連市浪速町三九（四丁目）
電話三〇四五番
振替大連三三四六番

淋疾　皮膚　泌尿器　梅毒　專門
阪本醫院
西廣場滿銀横
電話四三二五番

御定食（松梅櫻）五十十圓　七十錢　壹
小鉢もの……五十錢
天ぷら……五十錢
丼物……五十錢
鋤燒（鍋　鶏肉）……八十錢　壹圓
寄鍋……壹圓
白ちり……二十錢

近邇に不拘出前致します
御用命の程願上ます
吉野町プラチナ自動車裏
鳴戸　電話二二三〇番

＝圖案＝
圖表。ポスター。菓子及瓶詰類のレーベル
チラシ廣告ウインドーバック外一般圖案
呼出し電七〇六九
大連圖案社
大連市岩代町八　西廣場下右横道

最古ノ歴史、最大ノ生產、最良ノ品質、本邦隨一

大阪市此花區櫻島町
大阪鐵板製造株式會社

愛の光
日・英・佛・加・墨・支專賣特許
太陽光線療法（說明書贈呈）
◎日光の感受不足は疾患の根源となる
◎日光を科學的に應用し種々の疾患が治る（適應廣汎家庭器あり）
◇內地では大阪、京神地方を中心に、ではアメリカで旺に歡迎されて居
◎治療器の販賣貸與をなす
▼治療時間▲日照の時午後三時迄
聖德街三丁目　電九六五五番
大連治療院

一度使へば
きつと御氣に召す
便利で重寶な
サポールド
炊事用品
磨石鹼
サポールド

天氣豫報
北西ノ風
小雨
後雪

寒さの知らせ
暖かき…よき
足袋の知らせ

品質で賣る
福助の三品
は今全國に
賞讃の渦巻

福助足袋
家庭足袋
萬歳足袋

景品謹呈大特賣

拾萬本限り
景品＝贈呈

國產優良
プラトン萬年筆

景品總額　參萬八千六百餘圓		
特等	日本名物富士登山優待券（一枚宛）東京御殿場或は大阪御殿場間汽車賃と登山費用（一泊）謹呈	五十本
一等	御旅行用ビルケース　一個宛	壹百本
二等	プラトンシャープ鉛筆（銀張）一本宛	五百本
三等	クラブビシン石鹼　三個宛	千貳百本
四等	プラトン鉛筆　二打宛	參千本
五等	プラトン萬年筆用インキ　一瓶宛	拾萬本全部

特賣期間　一月廿五日より五月十五日まで
正價　一本金二圓より金六圓まで十數種
一本毎に奉仕福券添附　抽籤の上景品謹呈
抽籤期　昭和五年五月下旬
當籤發表　昭和五年六月中（大阪每日及び東京朝日紙上）
景品引換期限　發表當日より向ふ三十日間
景品引換場所　大阪市北區堂島ビルヂング　中山太陽堂文具部

プラトン萬年筆景品附大特賣に對する販賣店各位御優待規定（景品總額金四千八百六十餘圓）は太陽堂月報及び業界機關新聞紙上に發表致します

萬年筆用
プラトンインキ

（三種郵便物認可）

伸びゆく大連市（9）

食意地の張つたおらが大連兒

◇—馬鹿にならない涎れ料　巾利くカフエー

煤煙、歯車、脂粉、アルコール、肉—近代資本主義の晴れ着を纏つた都市の新感覺派的表現だ。花晴柳明の巷は都市の一面相であり、またその盛衰は都市發展のバロメーターである、敢てダークサイドといふ勿れ、今日人文開明の世においてわれ〳〵は夜を晝よりも明るくする方法を知つてゐる。

△　△　△

況んや都市文明の尖端を享有するわが新興大連市がこの點において人後に劣る筈がない。現に大連で一年に賣揚げる各檢番の花代が三百六十二萬圓、これに酒肴費が百八十萬圓で大連人士の遊興費は一年五百四十萬圓餘に上るわけだ、尤もこれは市役所税務課で調べた内輪に見積つての話で約六百萬圓の金が紘歌さんざめく酒池肉林の世界に流れて行く。何と素晴らしいことだ。

△　△　△

試みに市内にある所謂水商賣の家人數を擧げれば左の如きものである。

料理店　一七四（内支人六九）
貸席　四一
貸座敷　一四七（内支人五七）
藝妓　八六八
酌婦　一、一四九（内支人三〇九）
屋婦　七七四
飲食店　五四〇（内支人約三〇）

△　△　△

このうち飲食店とあるのは甘黨の店から蕎麥屋、カフエー總てを含んでゐるが近來大連市發展の文化史的に、否總ての都市も皆御同様だが、カフエの激増は注目すべき現象である、現在飲食店組合加入飲食店百六十二軒の内、年々その四分の一は經營者が移動しその度にカフエーに改められてゆく有様である

△　△　△

大正八年、浪速町に現在のサクラカフエーがあつたのが大連のカフエーらしいもの丶初めで當時精養軒、その後失くなつた東京軒等僅か三、四軒あるのみで、まだ三年前までは精々二十軒も數へられなかつたもの、それが二、三年の内に雨後の筍の如く激増し現在は約六十軒及びこれに働く女給が三百人もあり、街毎に白いエプロンを覗かせた奥からジヤズの響きが聞えて來る

△　△　△

この飲食店の賣揚が年約百十五萬圓、他に支那飲食店が百六十三萬圓で、大連人が一年に二百七、八十萬圓飲み食ひするのだから大連兒も食意地にかけちや決して〳〵人後に落ちるどころぢやない、豐富な榮養をとつて益々意氣壯たるものがある（寫眞は夜の逢坂町）

外交團をお召　鴨獵に御興深し

秩父宮同妃兩殿下等御臨場　きのふ埼玉の鴨場で

【東京二十四日發電】長き過りにては恒例により本邦駐箚外交團御慰過かつ御慰勞の思召をもつて、二十四日午前十時から埼玉縣越ケ谷鴨場において鴨獵を御催し遊ばされた、時に御接伴役として秩父宮同妃、李王殿下等御臨場あらせられ、外交團一同は揃ひ網その他で鴨獵に打ち興じ宮中獨特の鴨の鋤燒で鋤餐を拜受、一同大喜びで一日を清遊し夕刻獲物の鴨を拜領して歸京した

天狗倶樂部凱歌をあぐ

大接戰に觀衆熱狂す　體育卓球大會の盛況

體育堂主催本社後援の第五回體育卓球大會は夕刊既報の如く廿三日午後引續いて常盤小學校に於いて擧行、折柄の小雨をついて續々觀衆は集り白熱化し午後八時盛會裡に終了した、午後よりの戰績左の如し

▲一勝者戰
豆　信　五—〇　南部葉欄

▲二勝者戰
大連商業　五—〇　電鐵B
用度A　五—〇　靈山
數島　五—〇　南
消費組合　五—一　コメツト
用度B　五—二　滿試
中央試驗　五—一　豆信
滿鐵本社　五—四　橋立

▲三勝者戰
天狗　五—二　消費組合
數島　五—一　大連商業
中央試驗　四—二　用度B
滿鐵本社　五—四　用度A

此回滿鐵本社川上四敗の後大奮戰して敵を總舐めにする

準決勝戰

▲天狗　五—二　中央試驗
川村　一—三　中村
河田　三—〇　横地
上田　〇—三　吉丸
峰岡　三—二　川久保
安岡　三—一　栗山
河田　三—一　中村
峰　三—二　吉丸

終始白熱し觀衆熱狂す

▲滿鐵本社　四—三　數島
小名　〇—三　片岡

優勝戰

▲天狗　五—〇　滿鐵本社
野間　〇—三　三代崎
金子　三—一　毎熊
貴山　一—三　黒川
川上　三—〇　菊地
金子　—三　片岡
川上　三—一　三代崎
川上　三—〇　片岡
河田　三—二　川上
河田　10—8　10—8　10
川上　6—10　7—10　9—10

以後本社側棄權す

右試合終了後東瀨戸卓球協會理事より天狗倶樂部へ優勝旗、優勝盃滿日賞、滿鐵本社賞品を授與し、午後八時盛會裡に終了した

ノーマンド孃逝く

【モンロヴイア二十三日發電】日本には古いお馴染みの喜劇女優メーベル、ノーマンド孃は肺結核で五六月前から當地で療養中のところ本日死去した

高峯博士の遺子が十四階から墜死

紐育のホテルに投宿中

【ニューヨーク廿二日發電】ジヤスターゼとアドリナリン劑の發明者の高峯讓吉博士の遺子にして當市外クリフトンに在る高峯研究所長日本三共製藥會社監査役高峯讓吉氏（四三）は二十二日朝當市ルーズベルトホテル十四階の窓から過つて顛落し頭蓋骨其の他重傷を負ひ直ちに入院加療中絶命した

奉天醫大つひに最後の勝利を占む

大連二中惜くも敗る

全滿柔道無段者團體の爭覇戰

大連講道館主催の第八回全滿洲無段者團體優勝旗爭覇戰は夕刊既報の如く廿三日大連滿鐵道場に於て午後も引續き擧行されたが、觀衆も續々來場し物凄き應援裡に鐵腕うなり、取り分け準決勝戰に於ける大連二中と若葉チームとの試合は見るものをして手に汗を握らしめたが

闘將田中の負傷で惡コンデシヨンにおかれた若葉は遂に二中に名をなさしむ、午後五時三十分愈々優勝戰が開始され兩軍とも此處を先途と戰つたが遂に得黨ならず、兩軍大將再び出で丶戰ひ遂に遠來の醫大に凱歌揚がる、右終つて伊佐治會長の手から優勝旗優勝盃賞品等醫大チームに各個人優勝者にそれぞれ賞品を授與され午後六時五分盛會裡に終了した、戰績左の如くである

▲準決勝戰（審判大木範士）
△大二中一組一—〇若葉
市丸　引分け　谷井
御幡　引分け　濱田

濱田御幡ともよく戰ひしも遂に成らず
横田〇內股　松岡

兩軍の闘將見るものをして手に汗を握らしたが横田第一呼鈴後見事な內股で敵闘將を倒す
田村　引分け　田中

田村大いに頑張り第二呼鈴前田中をしめ上げて居たが第二呼鈴なりうらみをのむ
池尻　引分け　田中

（評）松岡は寢業を得意とし横田は跳腰一本の選手である、松岡が徹底的に寢業で攻め立てたたらば一層好試合と思はれる、又育英あらう

▲準決勝戰（審判山田氏）
△大警西〇—二醫大
大木　引分け　苅野
小山　內刈〇古野
古野業有り後內刈で先づ一點を得
矢口　引分け　都甲
佐藤　引分け　山下
賀門　大外刈〇山中

成の田中は立業で攻めたて得たならば勝敗は逆睹し難かつたであらう

▲決勝戰（審判岡部氏）
△醫大一—〇二中
山下　引分け　横田
山下二中の大將横田の不得意の寢業で攻め立て遂々引分けとなる
古野　引分け　田村
古野內股で業有りをとり田村しばしば業をかけしをも古野のウエイト重きためかゝらず引分けとなる
都甲　引分け　市丸
市丸終始攻勢に出で攻め立てたが都甲ねばり遂に亦引き分けとなる
苅部　池尻
相方とも秘術をつくしたが成らず兩軍とも得點なく終る
山中　引分け　御幡
立ち上つて約二分後御幡跳腰で業有りを得後第一呼鈴後奮然敵を攻め立てたが成らず兩軍とも無得點で終り觀衆益々熱叫す
古野　小內左內刈　横田
兩軍とも大將を出して覇を爭ふ二分も出でずして横田左跳腰と見せしだ、優勝戰の醫大對二中は實力に於て二中が優つて居ると思ふが作戰が間違つて居た様に考へる、横田の起用所をもう少し考へたなら二中の覇業も容易な事だつたらう、一般に於て勝負に拘泥し過ぎてきたなくなつた憾みがある、もう少し正々堂々と戰ふ事を望む

と講評があつた

かけしもならず二分半頃古野左內刈で極める

（評）優勝戰のため兩軍とも堅くなり過ぎた憾あり御幡の奮戰等あつたが遂に

長蛇を逸し

た、戰終つて、小谷五段より近來稀な好試合があつて私共でも手に汗を握つた、始めて州外に優勝旗をもつて行くのだから醫大の面目思ふべし

征遠歐洲の大醫　スポーツ氣焔

在佛　石黒直男

今度こそは滿洲健兒の氣焔をあげてもいゝと思ふ。今朝南滿醫大の氷上ホツケーテイームをアルプス山脈のシヤモニに迎へたのだが。僕は同じ滿洲ツ兒としてたまらない快味を感じた。こうして一滿洲が日本を代表して世界の舞臺に乘り出して來ることは滿洲健兒の絶大な意氣を示すことでなくして何ぞ。まことに今度こそは聲を高らかにして呼びあげてもいゝ。

◇————◇

僕はかねがね專門家のN君から日本の運動界を三分すると關東・關西・滿洲と分れると聞いてゐた。それほど滿洲の實力はあるのだ。例をあげる迄もない。野球に於いて全國都市大會や甲子園の成績を見るがいゝ。陸上・氷上に於いて常に內地の選手をリードしてゐる實力を見るがいゝ。劍道に於いて東海道を總なめに歩く雄姿を見るがいゝ。たゞに男子のみならず女子までがテニスに・水泳に優勝旗をして黄海を越へさすのである。近き將來に日本を三分せずとも內地と滿洲に二分させる時期も來ようと思ふ。それはそんなに至難なことではない。

◇————◇

一昨年のアムスタダムにあつたオリムピツクの折だつたか。例のリトラ・ヌルミが引續いてマラソンに優勝した時僕は知合ひのフインランド人に「何故お前の國の人間はそう强いのだ」と質問した。「なに俺の處の奴はたゞ寒い國に居つてまずいものを食つて身體を鍛へるからだ」と云ふ返事だつた。寒い國に居つて身體を鍛へるなら滿洲でも出來ない事はない。いな滿洲が一番適してゐる。日本チームが歐洲人に比して遜色あるのは技術ではない體力だと云ふ現にこの醫大チームの主將I君も「技術はそんなでもないんですけれど體力でやられちまいますので…」といふ話である。この事に就てまた一昨年のオリムピツクを思出す。これに選ばれた日本選手のうち唯一の青年團出身たる山田君が二週間のシベリヤ線にゆられて伯林に朝着くと直ぐその日の午後の足ならしに猛烈な元氣で何回となくトラツクを廻るのである。僕はその荒削りな走法と天も衝く意氣とに日本人らしいものを見てうれしかつたのだが。本場のアムスタダルに於て同君は斷然他國選手をリードしてゐながらもうひと息と云ふ處で倒れてしまつたのである。其時僕は「あゝ矢張體力だな」と思つた。ねばり氣がないのである。日本人の體力には。やはりこいつは「寒い處でまづいものを食つて」養生しなければいけないだらうと思ふ。もつとも僕は生理學には門外漢だから責任もつた事は云へないけれども。とにかく日本人の體質は癌だと云はれる。「ねばり氣の缺乏を滿洲で補ふことが出來ればこれに越した事はない。またそうすることは我國滿洲つ子の使命であるとも云へる【寫眞は一月三十一日。二月二日の兩日にわたりシヤモニで擧行された氷上ホツケー世界選手權大會對ポーランド戰に出場の醫大軍】つゞく

又復、自動車强盜　華商を襲ふ

五人組、奉天城內に現はる　日支官憲血眼の捜査

【奉天特電二十四日發】最近自動車强盜が奉天市內を横行するので日支官憲ともその犯人につき捜査中のところ二十三日夜八時ごろ城內小西門大街、支那雜貨店美藍洋行に五人連れの强盜が自動車で乘りつけ客を裝ふて侵入しモーゼル拳銃で脅迫のうへ現大洋二百元を强奪し再び自動車に飛び乘つて逃走した、目下犯人嚴探中である

十年前に受け取つた金

良心の呵責に堪へかねて　大連驛長宛に返して來た奇特なお客

人の心も荒み勝ちなセチ辛い世の中に、これはまた珍しい便りが京都西陣發、二月八日の日附で大連驛長に屆いた……十年の永い間良心の呵責に堪えかねて十圓ばかりの金であつたが、はる〴〵遠い內地から書留にして送つて來た事情は左記の送り主田村一郎（假名）が大連驛長宛に寄越して來た手紙の言葉にはつきりと現はれてゐる即ち

謹啓公務御繁忙中甚だ御手數の儀誠に恐れ入申候へども、實は私儀大正九年頃御驛にて奉天行一等切符頂戴仕候際、百圓札を差出申候ところ、釣錢十圓札一枚多分に頂戴歸宅のまゝ、つい今日に立ち至り申候へども今更不都合の儀誠に良心の攻めに堪へず候、甚だ遲延仕候ところ別紙小爲替證書封入申上候條何卒よろしく御取計賜り度く伏て奉懇願候　敬具（原文のまゝ）

交通事故の死者三百名

負傷者二千四百名　昨年朝鮮において

交通機關の進歩と共に交通事故の頻發は已むを得ぬところであるが朝鮮內における事故につき總督府警務局の調査によると昭和四年一月一日から同十二月卅一日迄一ケ年間に於ける事故は

▲自動車事故　二千三百三十二件死亡者九十六人負傷者一千六百六人、內譯從業員の過失死者六十人負傷者八百二十九人被害者の不注意死亡者二十九人負傷者六百三十一人其他死亡四人負傷七十七人故障死亡三人負傷者六十九人

▲電車事故　に因るもの六百八十三件死亡者十四人、負傷者五百七人內譯從業員過失負傷者百六十人被害者の不注意死亡者十四人負傷四百二十人其他負傷者二十七人

▲私鐵事故　二十七件死亡者二十九人負傷者廿五人、內譯故障にするもの負傷者五人、從業員の過失死亡者九人負傷者九人被害者の不注意死亡者十七人負傷者七人其の他死亡三人負傷四人

▲國有鐵道事故　九百四件死亡者百六十八人負傷者百七十二人內譯故障によるもの死亡者一人負傷者九人從業員過失死亡者十一人負傷二十四人被害者の不注意死亡者九十五人負傷者百七人其他死亡者六十一人負傷者三十二人で

總計件數四千百八件死亡者三百七人負傷者二千四百十八人である（京城特信）

北原白秋氏や富田碎花氏が來滿する

滿鐵の招聘にて來月五日に　約三週間にわたり沿線行脚

昨夏來滿鐵情報課において招聘すべく交渉中であつた北原白秋、富田碎花の兩詩人はいよ〳〵來月五日入港のはるびん丸にて來連することゝなつたが、兩氏は沿線各地を約三週間にわたり滿蒙情緒ゆたかな民謡、童謡又は紀行文に得意のペンを揮ふ筈である、なほツーリスト・ビユーローと鐵道部旅客係でも西條八十氏を招聘することゝなつて居り多分北原、富田氏等よりやゝ遲れて來月中に渡連する筈であると

遊興税納入成績頗る惡い

大連市の遊興税納入成績は既報の通り餘り芳ばしくないが、四年度十二月分の徴收状況は一月二十七日が納期限で賦課人員は三百四十六人、その金額は九千百五十四圓二十四錢、納期內に納入したもの二十四人、金額百二十五圓二十錢納期後納入したもの五十四人、金額二百十八圓四十七錢で二月十四日現在滯納した者は二百六十五人金額六千九百十圓五十四錢である歩合にすると納期內に納入した者六分九厘四毛弱となり、金額は一分四厘弱に相當し成績は頗る惡い

家庭へ『火の用心』

沙河口署保安係では例年二、三、四の三ケ月間の火災頻發に鑑み、廿四日早朝より非番員の總出動のもとに全管內の各家庭を訪問し探暖設備その他、火氣取扱個所について嚴重調査したうへ豫防方法について大いに宣傳するところがあつた

父兄總代瀨谷市助役を訪ふ

商工學校問題で

大連市立商工學校は各科二個年終了で卒業になつてゐるが、在校二個年では卒業して社會へ出ても有用の材になることは困難であるからといふので、曾て石本市長時代に今一學年を殖やすか、夜學部を設置するかに就き愼重研究中であつたが、二十四日午前十時在校生父兄總代森氏は市役所に瀨谷助役を訪問し昭和五年度の新學期より其何れかを實現させて貰ひたいと希望を述べる處あつた、瀨谷助役は之れに對し「新市長の肚裡那邊にあるか判明せず、まだ市としても何等方針の確定を見ず目下なほ研究中なれば……」と答へたと

走高跳に世界記録

比島のト選手

極東オリンピツク大會を目指して日比支のスポーツ界に異常な緊張振りを示してゐるが、ヒリツピンではすでに豫選會を開き上海の雪辱を期し走高跳のトリビヲ選手は比體協主催の豫選會に於て六呎七吋の世界的記録を出した、同記録は米國のオスボン選手の保持する世界記録と對記録で、來るべき大會には必ず世界記録を出すであらうと期待を以て迎へられて居る

戀と地獄（52）

三上於菟吉作
鶴田吾郎畫

生の甘さ（三）

藤田は彼女が、彼女獨特の勝手な感情と——それから言はゞ物好きから貧乏な自分のやうなものを戀人に選んだにしたところが、彼女とても若い逸樂的な娘のことだ洗ひざらした浴衣を着た自分よりも、流行に遲れぬ白背廣をカッチりと身につけた自分の方を望むのが當然であるのを知つてゐた。また自分自身としても、いとしい綾子のために美しく裝ひ、美しく住まい、美しく生きて、美しい藝術の創作に耽ることのいかにも好もしきかな!

……だが詮三の目は綾子の顔から離れて例の密封した文書を隱してある鏡の敷合せの方へとさまよつた……だが、どうしてこの自分に、この一個の革命家である自分にそんなことが許されやう——否自分自身はどうでもいいとして、あの「白鬼」をしてすら誇りを捨て好個の敵手だと言はしめた丘氏が、多くの同志の中から自分を見出して重大な任務を委ねて呉た氣持に對してどうして〳〵そんなことが出來得やう!

彼は男らしい微笑を洩らして見せた。

「有難う。だけどまあこの儘にして置いて下さい——僕は男だから——男は苦みながら闘つて行かなければならないのだから——」

「どうしてでせう」!そんなつまらない理窟はないわ」

と、綾子は叫んだ。

「男だつて無駄に苦む必要はないわ——わざわざ苦む必要はないわそんなに苦みのために消してしまふ精力を、ほんたうの仕事に用かつた方がいくら賢いか知れませんわ」

「賢い、賢くないは問題ではないのです。男はいつも自主的で正しくなければならない」

綾子は怨みつぽく男を見上げた

「あなたの言葉はみんな理窟よ——あなたはちやんとあたしと、あたしの氣持が解つておいでのくせに——あたし、あなたともつともつと始終逢つてゐたいの——いけない望みだと仰有るの?でも、あたしにはあなたと離れては生きてゐられない氣がするんですもの——ねえ。蛇度、あたしの望みなんか下らないものに違ひないわ。でもわたしはあなたを私の流儀で幸福にして上げたいの——見すぼらしいなりをしてつまらない社なんかへ通ふのは私のために廢して頂戴——おつとめがしたければ、もつといゝ社なり役所なりないつてことないんですもの……」

理性的な言葉で求められた時には、詮三ははぢき返してしまふ勇氣を持つてゐた。が、いつもの獸々娘に歸つた綾子から熱つぽい瞳でぢつと瞶めつゞけて、理不盡に責められゝば、はぢき返す力も失せるのであつた。

「僕だつてあんな社へ出たくはないさ」

と、とうとう彼は力ない口調で言つた。

「だから廢めて頂戴?いいこと」

「そのかはり當分この部屋に住みつゞけさせて呉れ給へよ。僕は處女作だけはこの貧しい部屋で書き上げたいのだから——」

と、詮三は言つた。

「それは許して上げるわ。その代り、あたし明日額だのテーブルだのを運んで來ることよ——さうすれば今少し綺麗なお部屋になりますもの……」

……詮三は甘苦い幸福に心の奧が顫へるのを感じた。その刹那、彼の若い生は樂しいもののやうに信じられた。

佳吟

時を待つ〳〵韓信の跨くゞり　大連　中野汀水
待人が來る辻占でおごらされ　大連　小園新生
着飾つて裁判で待つ胸騒ぎ　遼陽　矢野綿稚坊
空席を數へて幹事また待つ氣　大連　海老水母
待たざれる間を金口の先き煙草　旅順　鈴木夏山
辻占へだまされて待つ夜の長さ　旅順　岡野榮丸
氣迷ひの夜を待つてる友をきめ　大連　弓澤若葉冠
忍ぶ木戸待てたらしい跡がつき　旅順　篠田酔雷
匂も丈けさせてまむしや氣が長い　大連　藤原可居
美容院待たされる間を覺える氣　大連　森　栁子
滿期兵メンコの殘りかぞへてゐ　大連　寺山青々庵
吉日を選んでカレンダー捗らず　追加　高橋月南
待ちあぐむ假病へすまぬ爲替祭

滿日文藝

滿日川柳

募集吟「待」　皮口　松風

購買の月に出られてちと慌て　大連　物心
待つてゐた洋行歸りは二人連れ　大連　岳泉
薄化粧すまして留守居の若い妻　大連　滿山
應接間煙草もつきてお茶も冷へ　旅順　榮丸
結納が濟んで待ち遠いホーネムン　大連　愛申
一樣に前途に待つてゐる墓穴　大連　柳子
待つてる友に編上靴の紐
待つてたわ鼻先へ出す腕時計
駈落の一人は宿で待ちあぐみ
待つ甲斐があつて良夫の博士號
良友も待合へ來て氣が替り
暮の小屋優待券へ目もくれず
乘遲れらしいが二三次を待ち
土いぢり母を待たせて餘念なさ
顏知りの車四辻で待ち凋へ

三月川柳課題

滿蟲の一球一球へ待つショック
〇「春雜吟」三月五日〆切
〇「巡査」同上
〇「カフエー」同上
▽一題五句限り▽大連市彌生町一六高橋月南宛

滿日社文藝係

新刊紹介

▲無産政黨早わかり（無產黨ファンの會編）無產黨々主の論說、各黨の組織及び無產運動鬪士の略歷を記す（定價廿錢、東京芝區西久保巴町曾根原方其社發行
▲職業紹介公報（第七十四號）東京中央職業紹介事務局發行
▲太陽パック（第四號）（定價二十錢、大阪輝文館發行）
▲支那降雨量の研究（パンフレット六八號）ジエスイット敎國の長老ファージ氏が米國農務省氣象局の日刊誌に載せたものを岡川氏が譯したもの（定價卅五錢南滿洲鐵道株式會社發行）
▲朝鮮（二月號）「金解禁の實施に際し」（兒玉政務總監）「春畝公と李鴻章と」（稻葉修史官）等（定價卅錢、朝鮮總督府發行）
▲雄辯（三月號）「高松宮殿下の御逸事」（小林海軍中將）「未來の海戰はどうなる」（池崎忠孝）創作「出」（加能作次郎）探偵小說「謎の微笑」（丈濟駿馬）等（定價五十錢、東京本鄉區駒込坂下町大日本雄辯會講談社發行）